

## 2 来訪者パラメータ調査結果

### (1) 調査結果 (サンプル属性)

#### ① 居住地別獲得数 (国内詳細)

	サンプル数 (人)	構成比		サンプル数 (人)	構成比
東京都	881	28.0%	宮崎県	11	0.3%
千葉県	272	8.6%	鹿児島県	11	0.3%
神奈川県	268	8.5%	石川県	10	0.3%
埼玉県	267	8.5%	福井県	10	0.3%
茨城県	76	2.4%	広島県	9	0.3%
愛知県	50	1.6%	富山県	8	0.3%
大阪府	40	1.3%	高知県	7	0.2%
栃木県	37	1.2%	大分県	7	0.2%
静岡県	37	1.2%	山梨県	6	0.2%
群馬県	36	1.1%	京都府	6	0.2%
宮城県	28	0.9%	島根県	6	0.2%
福島県	28	0.9%	熊本県	6	0.2%
長野県	28	0.9%	三重県	5	0.2%
北海道	27	0.9%	長崎県	5	0.2%
福岡県	26	0.8%	和歌山県	4	0.1%
兵庫県	24	0.8%	沖縄県	4	0.1%
新潟県	19	0.6%	滋賀県	3	0.1%
岩手県	18	0.6%	鳥取県	3	0.1%
山形県	15	0.5%	愛媛県	3	0.1%
青森県	14	0.4%	佐賀県	3	0.1%
秋田県	14	0.4%	奈良県	2	0.1%
岐阜県	13	0.4%	徳島県	2	0.1%
岡山県	13	0.4%	香川県	2	0.1%
山口県	13	0.4%	海外	770	24.5%
			合計	3,147	100.0%

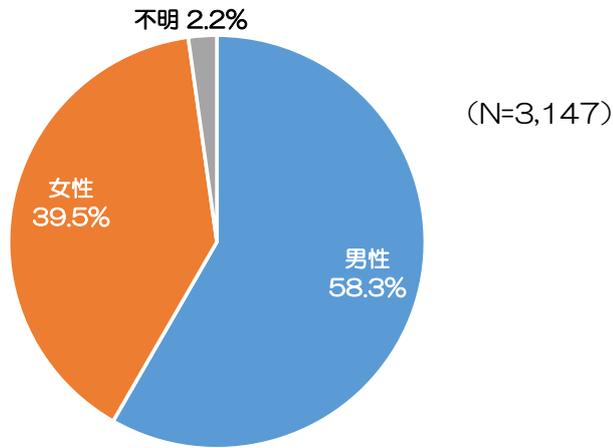
※数字の単位未満は、端数処理してあるため、合計の数値と内訳の計が一致しない場合がある。

② 居住地別獲得数（海外詳細）

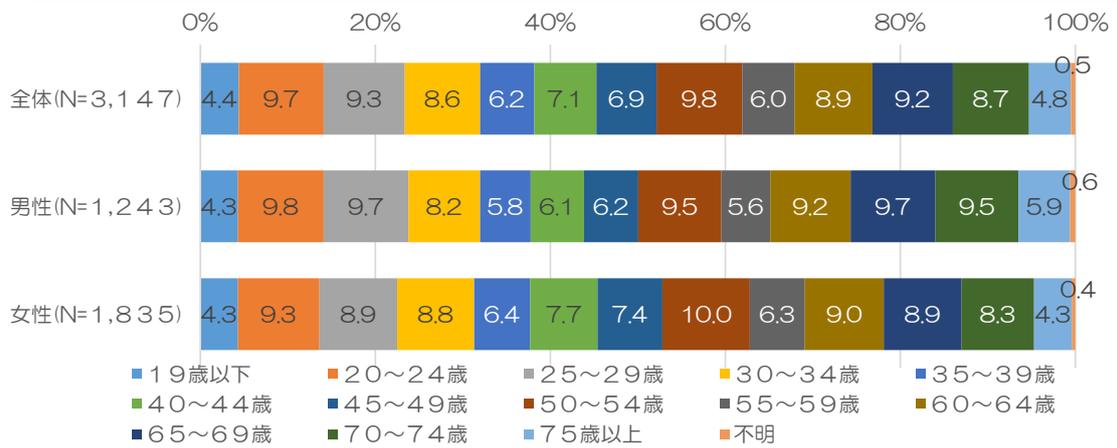
	サンプル数 (人)	構成比		サンプル数 (人)	構成比
中国	152	19.7%	ノルウェー	4	0.5%
台湾	102	13.2%	ロシア	4	0.5%
米国	71	9.2%	イスラエル	3	0.4%
豪州	52	6.8%	インド	3	0.4%
香港	44	5.7%	チリ	3	0.4%
インドネシア	37	4.8%	トルコ	3	0.4%
フランス	35	4.5%	フィリピン	3	0.4%
イギリス	23	3.0%	フィンランド	3	0.4%
マレーシア	22	2.9%	チェコ	2	0.3%
スペイン	20	2.6%	ハンガリー	2	0.3%
タイ	20	2.6%	ブラジル	2	0.3%
メキシコ	18	2.3%	アイルランド	1	0.1%
カナダ	15	1.9%	アルゼンチン	1	0.1%
韓国	14	1.8%	エジプト	1	0.1%
ドイツ	13	1.7%	エチオピア	1	0.1%
イタリア	11	1.4%	ギリシャ	1	0.1%
シンガポール	11	1.4%	グアテマラ	1	0.1%
オランダ	8	1.0%	スリランカ	1	0.1%
ポーランド	8	1.0%	デンマーク	1	0.1%
スイス	7	0.9%	バングラデシュ	1	0.1%
ニュージーランド	7	0.9%	ベネズエラ	1	0.1%
ベトナム	7	0.9%	ポルトガル	1	0.1%
ベルギー	7	0.9%	モンゴル	1	0.1%
オーストリア	5	0.6%	ラオス	1	0.1%
スウェーデン	5	0.6%	ラトビア	1	0.1%
コロンビア	4	0.5%	南アフリカ	1	0.1%
ネパール	4	0.5%	不明	1	0.1%
			合計	770	100.0%

※数字の単位未満は、端数処理してあるため、合計の数値と内訳の計が一致しない場合がある。

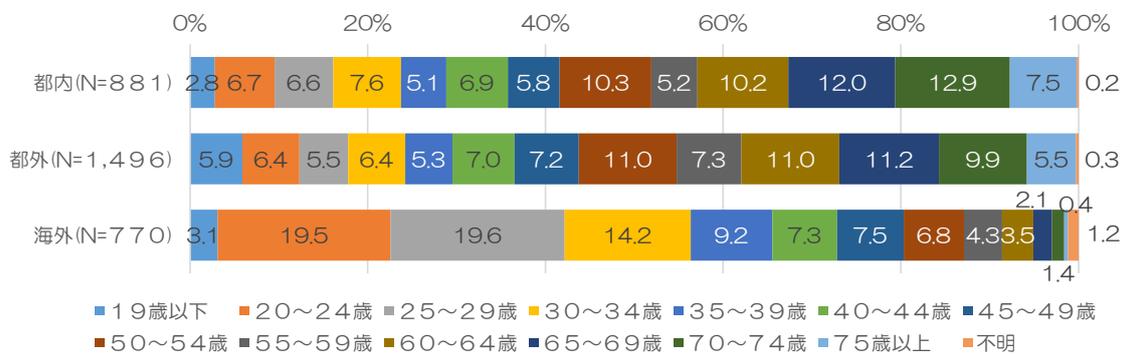
### ③ 性別



### ④ 全体・性別年代



### ⑤ 居住地別年代



## (2) 調査結果 (まとめ)

### ① 台東区への来訪を含む旅行全体での宿泊の有無 (詳細：75ページ)

- ・日帰り58.0%、宿泊39.5%で日帰り客の方が、割合が高かった。
- ・調査時期による宿泊の有無の差はあまり見られなかった。
- ・浅草への来訪者は比較的に宿泊している割合が高かった。
- ・男性の方が女性よりも宿泊している割合が高かった。

### ② 台東区内での宿泊の有無 (詳細：79ページ)

- ・日帰り87.5%、宿泊12.5%で日帰り客の割合が圧倒的に高かった。
- ・4～6月期では他の時期に比べて若干、宿泊客の割合が高かった。
- ・浅草橋への来訪者は比較的に台東区内で宿泊している人の割合が高かった。
- ・男性の方が女性よりも宿泊客の割合が高かった。
- ・海外在住者であっても台東区内へ宿泊する割合は約3割であった。

### ③ 宿泊数(旅行全体・区外・区内) (詳細：83ページ)

- ・平均宿泊数は旅行全体5.9泊、区外5.8泊、区内3.3泊であった。
- ・7～9月期では他の時期に比べて、旅行全体での平均宿泊数が多かった。
- ・浅草橋では区内宿泊日数が他の地点に比べて約2泊多かった。
- ・男性の方が女性よりも旅行全体、区外、区内ともに宿泊数が多かった。
- ・都外在住者の区内平均宿泊数は、1.6泊であった。
- ・海外在住者の区内平均宿泊数は、4.5泊であった。

### ④ 区内利用宿泊施設 (詳細：85ページ)

- ・区内利用宿泊施設数は平均1.1施設であった。
- ・ホテルへ宿泊する割合が76.3%と圧倒的に高かった。
- ・4～6月期においては、実家や知人・親戚宅や民泊の割合が比較的高かった。
- ・男性では旅館、女性では実家や知人・親戚宅の割合が比較的高かった。
- ・海外在住者は国内在住者に比べてホテル以外を選択する割合が比較的高かった。

**⑤ 来訪目的**（詳細：89ページ）

- ・観光目的での来訪が77.7%であった。
- ・10～12月期で特に観光目的での来訪割合が高く、8割以上であった。
- ・浅草橋では比較的ビジネス目的での来訪割合が高かった。
- ・男性より女性の方が、観光目的での来訪割合が高かった。
- ・海外在住者の86.8%が観光目的であるが、ビジネス目的も国内在住者より割合が高かった。

**⑥ 観光の主な目的と目的地**（詳細：93ページ）

- ・観光の主な目的として最も割合が高いのは、名所・旧跡めぐりであった。
- ・目的を達成する場所としては、浅草寺が最も割合が高かった。
- ・上野エリアへは、美術館・博物館を目的に訪れる人の割合が高かった。
- ・ショッピング（土産物を除く）や土産物の購入等、消費活動を目的に、台東区へ来訪する割合も高かった。

**⑦ 同行者**（詳細：95ページ）

- ・全体の平均同行者数は4.2人であった。
- ・上野・浅草は家族、谷中・浅草橋は友人との来訪割合が高かった。
- ・男性では家族との来訪、女性では友人との来訪割合が高かった。
- ・男性では年齢が上がるほど、自分ひとりでの来訪割合が高くなる傾向であった。
- ・海外在住者は家族での来訪割合が高く、平均同行者数は3.3人であった。

**⑧ 台東区への訪問回数（区内在住者を除く）**（詳細：99ページ）

- ・4回目以上の来訪割合が42.5%で最も高かった。
- ・リピーター率は57.6%であった。
- ・男性・女性とも6割近くがリピーターであった。
- ・海外在住者のリピーター率は29.5%であった。

⑨ **観光地選択の際の情報源**（詳細：102ページ）

- ・情報源として最も割合が高いのは、家族・知人等の情報で35.0%であった。
- ・観光案内所や宿泊施設からの案内等、現地での対人案内利用率は低かった。
- ・10～12月期ではテレビ・ラジオ番組などの情報源の利用割合が高かった。
- ・男性ではその他インターネットサイト、女性では口コミ情報の利用割合が高かった。
- ・海外在住者の主な情報源はインターネットサイトの割合が高かった。

⑩ **観光地までの交通機関**（詳細：107ページ）

- ・JR 在来線での来訪割合が46.9%で最も高かった。
- ・浅草では私鉄・地下鉄の利用割合が4割以上であった。
- ・男性・女性とも JR 在来線利用割合が最も高く、特に女性の利用割合が高かった。
- ・都外在住者では JR 新幹線の利用割合が1割以上であった。

⑪ **滞在時間**（詳細：111ページ）

- ・日帰り客に限定した台区内の平均滞在時間は2時間19分であった。
- ・区内3時間以上滞在者は約3割、海外在住者では4割以上であった。
- ・男性・女性とも年齢によって区内滞在時間に大きな差があった。
- ・1施設当たりの平均滞在時間は1時間23分であった。
- ・海外在住者の滞在時間は国内在住者に比べてやや長かった。

⑫ **観光消費額**（詳細：115ページ）

- ・費用総額の平均値は9,693円であった。
- ・日帰り客の平均値は7,106円、宿泊客の平均値は35,988円であった。
- ・4～6月期では他の時期に比べて費用総額が高かった。
- ・費用総額の平均値は男性11,908円、女性8,331円で男性の方が高かった。

⑬ **満足度**（詳細：120ページ）

- ・台東区の総合満足度は99.5%であった。
- ・台東区で体験できる下町の情緒や伝統文化などの日本らしさが高い評価につながっていることがわかった。
- ・7～9月期では特に大変満足の割合が高く、48.2%であった。
- ・男性の方が女性よりも大変満足の割合が高かった。
- ・海外在住者の大変満足の割合が非常に高く、6割以上であった。

⑭ 満足度（観光地内の案内サイン類）（詳細：123ページ）

- ・観光地内の案内サイン類に満足している人は97.2%であった。
- ・4月～6月期ではやや不満が4.1%と割合が比較的に高かった。
- ・男性の方が女性よりも大変満足の割合が高かった。
- ・海外在住者では大変満足の割合が5割以上であった。

⑮ 満足度（観光地への交通アクセス・駐車場）（詳細：126ページ）

- ・観光地への交通アクセス・駐車場に満足している人は98.9%であった。
- ・10～12月期では大変満足の割合が比較的低かった。
- ・男性の30代前半では大変満足の割合が6割程度と高かった。
- ・海外在住者の大変満足の割合が非常に高かった。

⑯ 満足度（食事）（詳細：129ページ）

- ・食事に満足している人は98.0%であった。
- ・7～9月期では大変満足の割合が比較的高かった。
- ・20代の大変満足の割合が高かった。
- ・海外在住者は大変満足の割合が6割以上と高かった。

⑰ 満足度（土産品）（詳細：132ページ）

- ・土産品に満足している人は98.2%であった。
- ・7～9月期ではやや満足の割合が比較的高かった
- ・男性の方が女性よりも大変満足の割合が高かった。
- ・海外在住者では半数以上が大変満足であった。

⑱ 満足度（宿泊施設（区内宿泊者のみ））（詳細：135ページ）

- ・宿泊施設に満足している人は96.4%であった。
- ・4～6月期では半数近くが大変満足であった。
- ・性別による満足度の差はあまり見られなかった。
- ・海外在住者の大変満足の割合は他の項目に比べると低かった。

⑲ 再来訪意向（詳細：138ページ）

- ・台東区への再来訪意向は97.8%であった。
- ・7～9月期では、他時期に比べて、再来訪意向がある人の割合が高かった。
- ・男性・女性とも、中高年層では強い再来訪意向がある人の割合が低かった。
- ・国内在住者の再来訪意向は30%台後半であった。

**⑳ 推奨意向** （詳細：141ページ）

- ・台東区の推奨意向は94.3%であり、わずかであるが、再来訪意向に比べて割合が低かった。
- ・10～12月期では推奨意向がない人の割合がやや高かった。
- ・男性40代後半では強い推奨意向がある人の割合が半数以上であった。
- ・海外在住者の推奨意向は国内在住者に比べて高かった。

**㉑ 良かったこと** （詳細：144ページ）

- ・国内在住者・海外在住者ともに最も良かったこととして、「名所・旧跡、博物館・美術館」が挙げられていた。
- ・食事や買い物に対する評価も国内在住者・海外在住者問わず高かった。
- ・国内在住者は、人が多いことを好意的に受け止めている人の割合も高かった。
- ・海外在住者は、きれい・清潔であることが高い評価につながっていた。
- ・海外在住者は、一般人のマナーの良さや親切さを高く評価していた。

**㉒ 残念だったこと** （詳細：148ページ）

- ・国内在住者・海外在住者ともに、最も残念だったこととして「人の多さ（混雑）」が挙げられていた。
- ・国内在住者ではトイレの汚さや少なさに対する不満を持つ人の割合が比較的に高い。
- ・国内在住者・海外在住者ともに、ごみ箱の少なさが残念なこととして挙げられていた。

**㉓ 荷物預かりについて** （詳細：152ページ）

- ・大きな荷物を持ち運んでいる人は5.8%であった。
- ・割合的には浅草橋において、荷物を持ち運んでいる人の割合が高かった。
- ・移動中で預ける必要がないため、持ち運んでいる人の割合が高かった。
- ・手荷物預かり所やロッカー等の活用を希望しない人の割合が高かった。
- ・手荷物預かり所やロッカー等の希望価格は平均373円であった。

### (3) 調査結果（項目ごと）

#### ① 台東区への来訪を含む旅行全体での宿泊の有無

- ・日帰り58.0%、宿泊39.5%で日帰り客の方が、割合が高かった。
- ・調査時期による宿泊の有無の差はあまり見られなかった。
- ・浅草への来訪者は比較的に宿泊している割合が高かった。
- ・男性の方が女性よりも宿泊している割合が高かった。

#### 【全体】

台東区への来訪を含む旅行全体での宿泊の有無について、全体では日帰り58.0%、宿泊39.5%で日帰り客の中で台東区に訪れているという人の割合が高い。

#### 【調査時期別】

宿泊の有無の差はあまり見られず、すべての期間において日帰り客の割合が高い。

#### 【調査地点別】

4地区すべてにおいて日帰り客の方が宿泊客よりも割合が高いが、浅草においては、宿泊客の割合が他地区よりも高く、48.5%となっている。

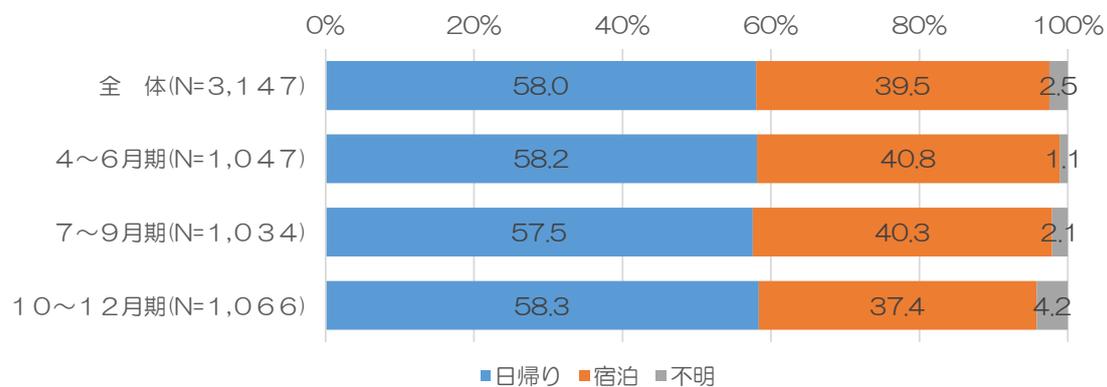
#### 【性・年代別】

男性では日帰り49.9%、宿泊47.2%と日帰り客の方が、割合が若干高いものの、宿泊客も半数近い結果である。年代によっては、宿泊客の方が、割合が高い場合もある。一方、女性では、日帰り64.2%、宿泊33.6%と日帰り客の方が、圧倒的に割合が高い。男性・女性とも年代が上がるにつれて日帰り客の割合が高くなる傾向にあり、特に女性の70歳代以上では8割以上が日帰り客となっている。

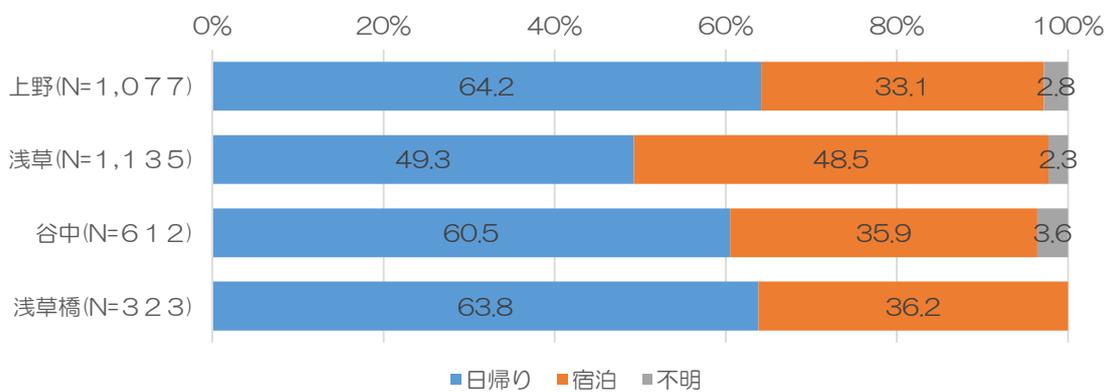
#### 【居住地別】

都内在住者では日帰り客が95.8%で大多数を占めている。一方、海外在住者においては、宿泊客が96.6%である。都外在住者では日帰り64.4%、宿泊33.0%と、近隣地域在住者が多いこともあり、日帰り客の割合が高くなっている。

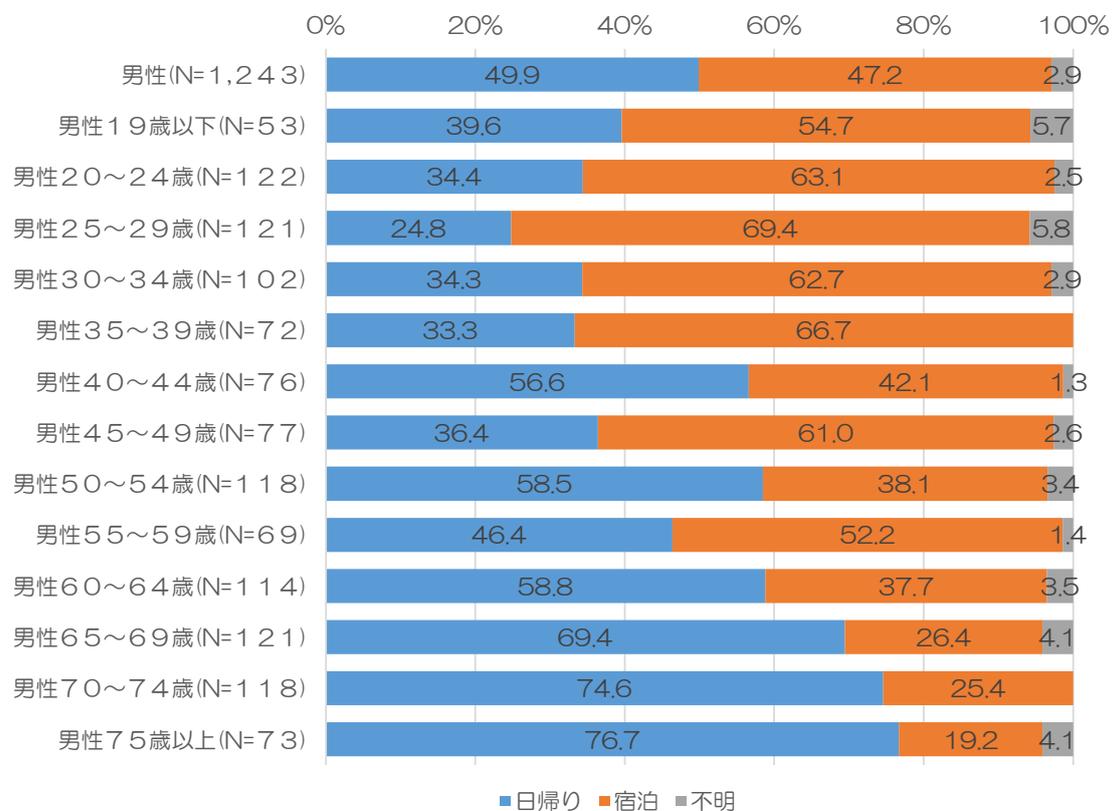
○全体及び調査時期別



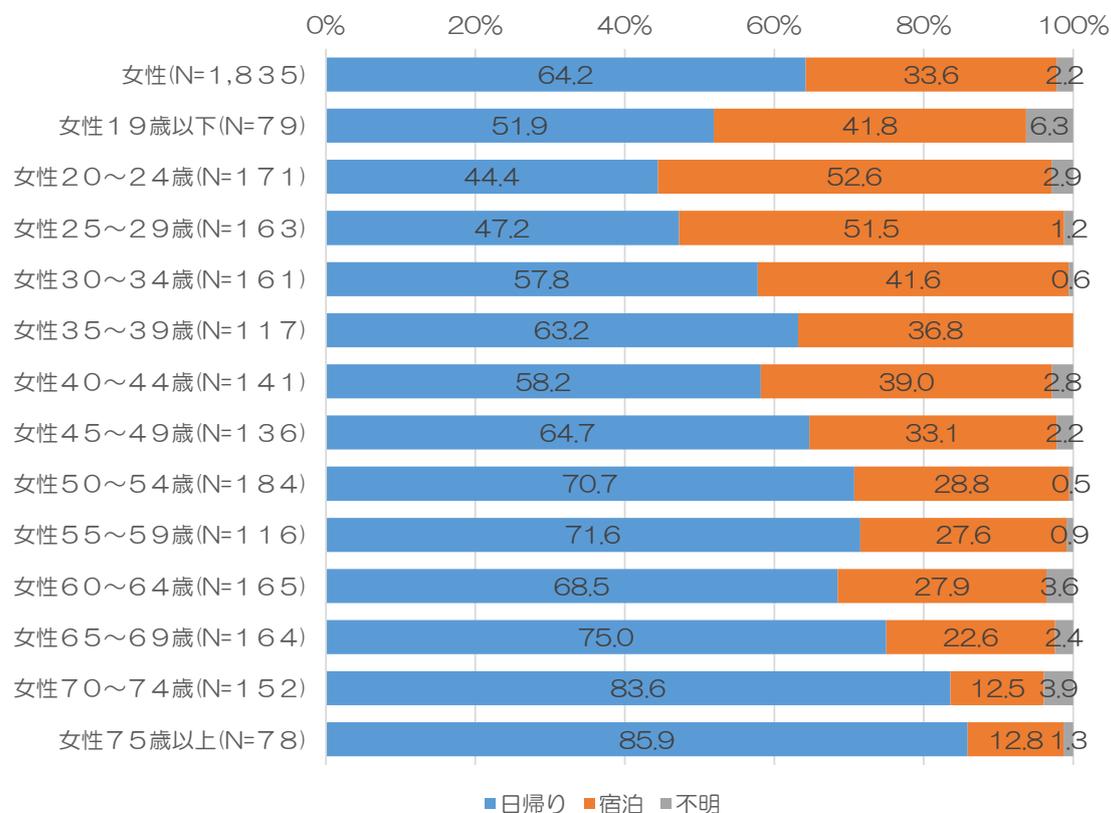
○調査地点別



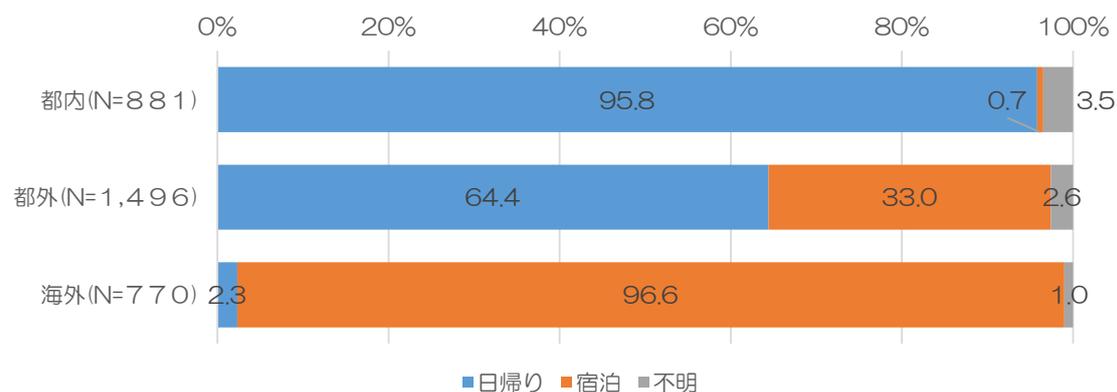
○性・年代別（男性）



○性・年代別（女性）



○居住地別



## ② 台東区内での宿泊の有無

- ・日帰り87.5%、宿泊12.5%で日帰り客の割合が圧倒的に高かった。
- ・4～6月期では他の時期に比べて若干、宿泊客の割合が高かった。
- ・浅草橋への来訪者は比較的に入区内で宿泊している人の割合が高かった。
- ・男性の方が女性よりも宿泊客の割合が高かった。
- ・海外在住者であっても台東区内へ宿泊する割合は約3割であった。

### 【全体】

台東区内での宿泊の有無について、全体では日帰り87.5%、宿泊12.5%で日帰り客の方が圧倒的に割合が高い。旅行全体では宿泊が39.5%であったが、そのうち台東区に宿泊した人は約3割となっている。

### 【調査時期別】

宿泊の有無の差は大きくはないが、4～6月期においては宿泊が13.8%と、他の時期に比べて若干割合が高い。

### 【調査地点別】

4地区すべてにおいて日帰り客が宿泊客の割合を上回る結果となっている。浅草橋においては他地区に比べて区内宿泊率が高く、他が1割程度であるのに対して、浅草橋では2割近くが区内に宿泊している。

### 【性・年代別】

男性では日帰り83.4%、宿泊16.6%となっている。20～30代では、他の年代に比べて宿泊率が高く、25%前後を占めている。一方、女性においては、日帰り90.5%、宿泊9.5%と日帰り客の方が、圧倒的に割合が高く、9割以上を占めている。男性とは異なり、若い世代であっても宿泊率は15%に満たない。

### 【居住地別】

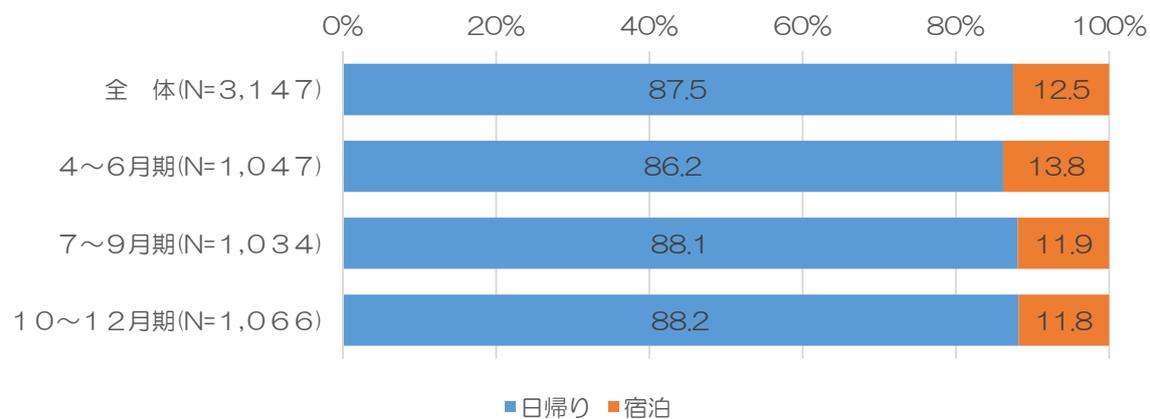
旅行全体では96.6%が宿泊客であった海外在住者においても、台東区内の宿泊率は30.5%にとどまる。都外在住者の区内宿泊率は1割程度となっている。

### P45の「各属性別構成比」と一致しない理由について

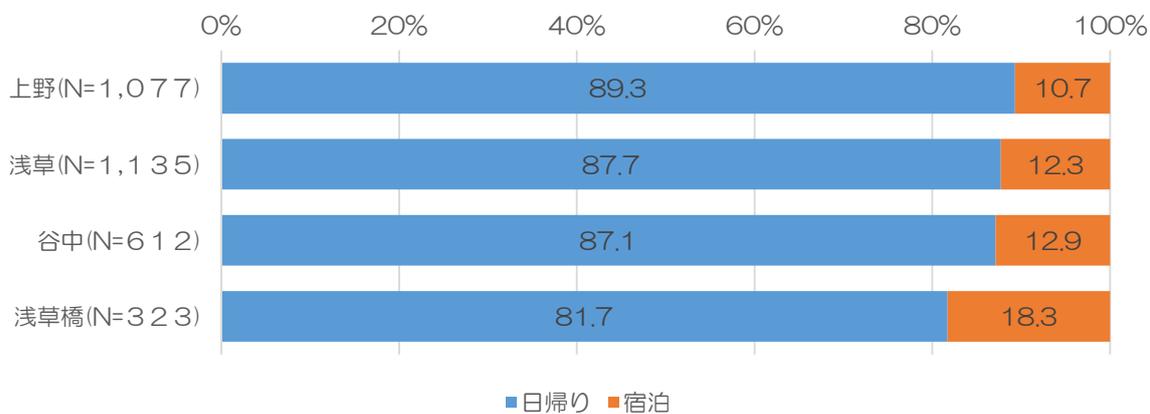
P45の日帰り・宿泊の構成比の算出に当たっては、観光庁の共通基準に基づき、「加重平均」（サンプル数＝獲得サンプル×同行人数）を用いて割合を算出しております。

本ページの日帰り・宿泊の構成比については、観光客の動向を正確に分析するために、「単純平均」を用いて算出しております。

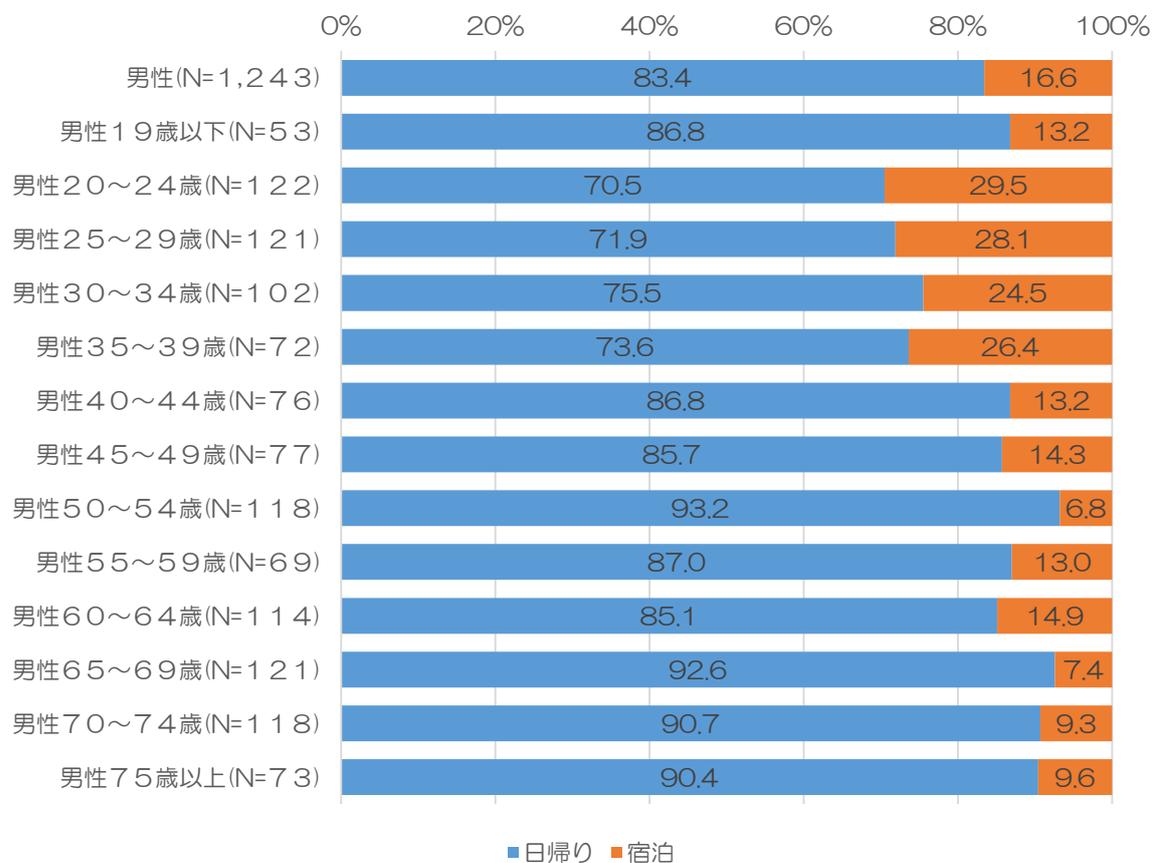
○全体及び調査時期別



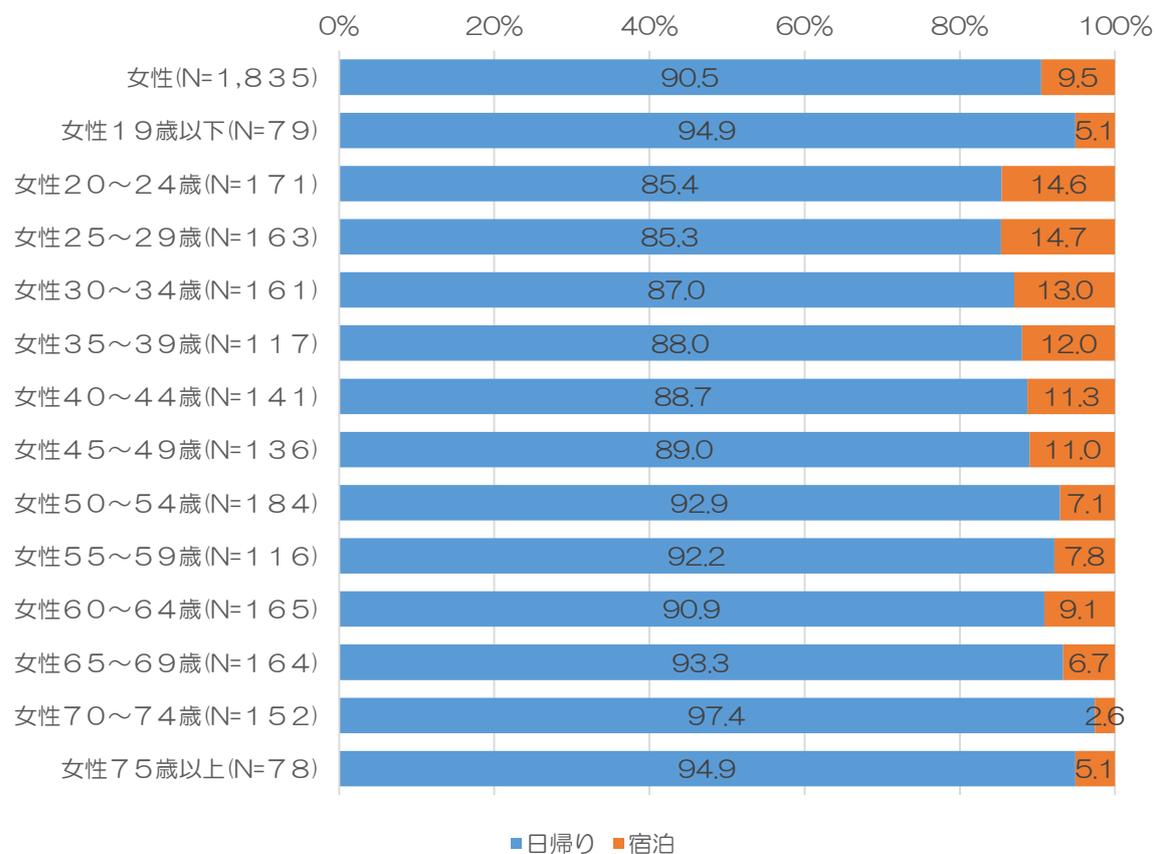
○調査地点別



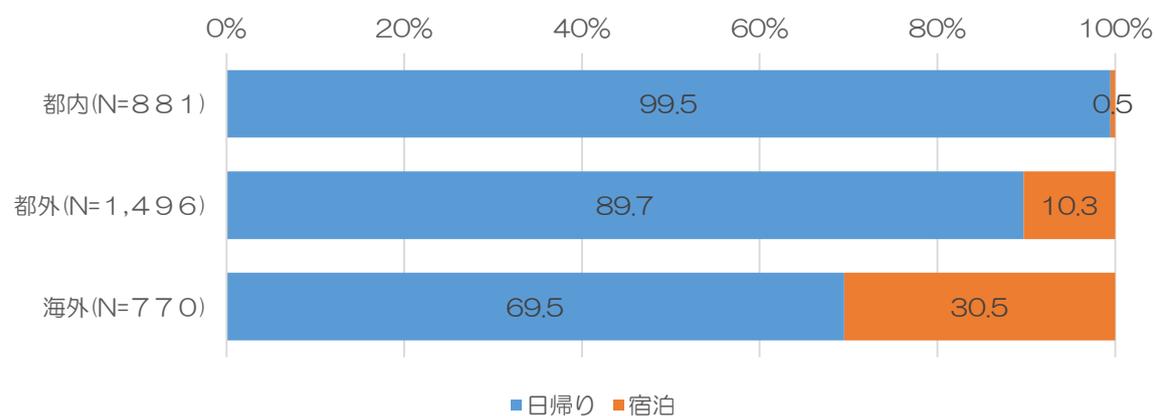
○性・年代別（男性）



○性・年代別（女性）



○居住地別



### ③ 宿泊数（旅行全体・区外・区内）

- 平均宿泊数は旅行全体5.9泊、区外5.8泊、区内3.3泊であった。
- 7～9月期では他の時期に比べて、旅行全体での平均宿泊数が多かった。
- 浅草橋では区内宿泊日数が他の地点に比べて約2泊多かった。
- 男性の方が女性よりも旅行全体、区外、区内ともに宿泊数が多かった。
- 都外在住者の区内平均宿泊数は、1.6泊であった。
- 海外在住者の区内平均宿泊数は、4.5泊であった。

#### 【全体】

旅行全体、台東区外、区内への宿泊数について全体で見ると、旅行全体5.9泊、区外5.8泊、区内3.3泊となっている。

#### 【調査時期別】

7～9月期の旅行全体の宿泊数が6.6泊と、他の時期に比べて約1泊分多い結果となっている。夏休みの長期休暇と重なる時期でもあり、長期間の旅行をしている人が多かったと考えられる。しかし、区内への宿泊は3.4泊と、他の時期との差が見られない。

#### 【調査地点別】

浅草橋では他地区よりも区内の平均宿泊数が多く、4.9泊となっており、3泊前後である他地区に比べて約2泊長く滞在していることになる。区内に比較的長く滞在する人が、浅草橋にも足を運んでいるとも考えられる。

#### 【性・年代別】

旅行全体の平均宿泊数は男性6.6泊、女性5.4泊で男性の方が長い。区内宿泊数においても男性3.7泊、女性2.9泊と、男性の方が約1泊分長く滞在している。男性においては、高年層の宿泊数が短くなっていること、女性においては、20代では旅行全体の平均宿泊数が約7泊台で他の年代に比べて長いことが特徴である。

#### 【居住地別】

都外在住者では全体1.9泊、区内1.6泊、海外在住者では全体8.6泊、区内4.5泊となっており、海外在住者の方が区内での長期泊が多い。

○平均宿泊数（旅行全体・区外・区内）（単位 平均：泊、有効N数：人）

		旅行全体		台東区外		台東区内	
		平均	有効N	平均	有効N	平均	有効N
全体		5.9	1,21	5.8	956	3.3	393
調査時期	4～6月	6.0	410	6.0	323	3.4	144
	7～9月	6.6	408	6.1	324	3.4	123
	10～12月	5.2	400	5.2	309	3.2	126
調査地点	上野	6.0	351	5.9	255	3.1	115
	浅草	5.3	536	5.3	455	2.9	140
	谷中	6.5	216	6.5	167	3.2	79
	浅草橋	8.0	115	6.8	79	4.9	59
男性	全体	6.6	577	6.3	447	3.7	206
	19歳以下	4.3	29	4.2	23	3.9	7
	20～24歳	7.4	76	6.7	61	3.8	36
	25～29歳	7.7	82	6.7	64	4.3	34
	30～34歳	6.9	65	5.9	47	4.4	25
	35～39歳	9.3	48	9.0	38	4.1	19
	40～44歳	6.5	30	6.4	24	3.3	10
	45～49歳	7.6	47	7.0	41	6.2	11
	50～54歳	6.7	43	7.1	36	3.6	8
	55～59歳	6.3	36	6.1	31	3.0	9
	60～64歳	4.9	42	5.8	30	1.9	17
	65～69歳	4.2	31	4.4	22	2.7	9
	70～74歳	3.3	29	4.3	19	1.5	11
75歳以上	2.9	13	3.1	7	2.1	7	
女性	全体	5.4	603	5.3	483	2.9	175
	19歳以下	3.5	37	3.3	33	3.5	4
	20～24歳	7.4	88	6.8	73	3.5	25
	25～29歳	7.9	84	7.7	72	3.3	24
	30～34歳	5.4	67	4.6	54	4.4	21
	35～39歳	5.0	41	5.0	31	2.4	14
	40～44歳	4.6	54	4.5	39	3.5	16
	45～49歳	3.4	44	4.0	32	1.5	15
	50～54歳	4.4	52	4.6	45	1.6	13
	55～59歳	3.9	31	3.9	25	2.6	9
	60～64歳	5.6	44	6.9	31	2.0	15
	65～69歳	4.1	35	3.6	27	2.6	11
	70～74歳	3.8	16	4.2	13	1.3	4
75歳以上	3.9	8	3.2	6	3.0	4	
居住地	都内	2.5	6	5.5	2	1.0	4
	都外	1.9	473	1.9	337	1.6	154
	海外	8.6	739	7.9	617	4.5	235

#### ④ 区内利用宿泊施設

- ・区内利用宿泊施設数は平均1.1施設であった。
- ・ホテルへ宿泊する割合が76.3%と圧倒的に高かった。
- ・4～6月期においては、実家や知人・親戚宅や民泊の割合が比較的高かった。
- ・男性では旅館、女性では実家や知人・親戚宅の割合が比較的高かった。
- ・海外在住者は国内在住者に比べてホテル以外を選択する割合が比較的高かった。

#### 【全体】

台東区内で宿泊者が利用した宿泊施設について全体で見ると、利用施設数の平均は1.1施設であり、1箇所のみを利用したという人がほとんどである。種類については、ホテルが76.3%で大半を占めており、実家や知人・親戚宅8.1%、民泊4.6%と続き、民泊を利用した人が少数ではあるが確認できた。

#### 【調査時期別】

4～6月期において実家や知人・親戚宅が1割以上、民泊も7.6%と他の時期に比べて割合が高い。

#### 【調査地点別】

どの地区においてもホテル泊が中心だが、谷中では旅館が8.9%、民泊が7.6%とそれぞれ他地区に比べて割合が高い。また、上野においては、実家や知人・親戚宅が1割以上となっている。

#### 【性・年代別】

男性は旅館への宿泊が5.8%と女性の0.6%に比べて割合が高い。一方、女性では、実家や知人・親戚宅への宿泊が11.4%で男性の4.9%に比べて割合が高くなっている。

#### 【居住地別】

国内在住者では利用宿泊施設数は平均1.0施設であるが、海外在住者においては1.2施設と、区内複数の施設利用者も見られる。種類としては、国内ではホテルが大半であり、実家や知人・親戚宅の割合も高いことが特徴である。一方、海外在住者ではホテル利用が7割以上と多いものの、旅館5.1%、民泊7.7%、その他4.7%と、国内在住者に比べてホテル以外にも様々な施設を利用していることがわかった。海外在住者のその他の項目においては、ホステルの利用が多かった。

○全体及び調査時期別

	実家や 知人 ・親戚宅	旅館	ホテル	民泊	その他	不明
全体(N=393)	8.1	3.3	76.3	4.6	3.1	5.9
4～6月期(N=144)	11.1	4.2	70.8	7.6	3.5	4.9
7～9月期(N=123)	8.1	1.6	80.5	2.4	2.4	6.5
10～12月期(N=126)	4.8	4.0	78.6	3.2	3.2	6.3

○調査地点別

	実家や 知人 ・親戚宅	旅館	ホテル	民泊	その他	不明
上野(N=115)	10.4	2.6	70.4	5.2	1.7	9.6
浅草(N=140)	7.1	1.4	80.0	4.3	3.6	5.0
谷中(N=79)	7.6	8.9	77.2	7.6	1.3	1.3
浅草橋(N=59)	6.8	1.7	78.0	-	6.8	6.8

○性・年代別（男性）

	実家や 知人 ・親戚宅	旅館	ホテル	民泊	その他	不明
男性(N=206)	4.9	5.8	76.7	4.4	4.4	4.9
男性19歳以下(N=7)	-	14.3	85.7	-	-	-
男性20～24歳(N=36)	2.8	5.6	55.6	13.9	13.9	8.3
男性25～29歳(N=34)	-	-	85.3	8.8	2.9	2.9
男性30～34歳(N=25)	12.0	8.0	72.0	-	4.0	4.0
男性35～39歳(N=19)	5.3	5.3	89.5	5.3	5.3	-
男性40～44歳(N=10)	-	-	100.0	-	-	-
男性45～49歳(N=11)	-	18.2	81.8	-	-	-
男性50～54歳(N=8)	12.5	-	75.0	-	-	12.5
男性55～59歳(N=9)	-	11.1	77.8	-	-	11.1
男性60～64歳(N=17)	-	11.8	88.2	-	-	-
男性65～69歳(N=9)	33.3	-	66.7	-	-	-
男性70～74歳(N=11)	9.1	-	72.7	-	9.1	9.1
男性75歳以上(N=7)	-	14.3	85.7	-	-	-

○性・年代別（女性）

	実家や 知人 ・親戚宅	旅館	ホテル	民泊	その他	不明
女性(N=175)	11.4	0.6	76.6	4.0	1.7	7.4
女性19歳以下(N=4)	-	-	75.0	25.0	-	25.0
女性20～24歳(N=25)	4.0	-	68.0	8.0	12.0	8.0
女性25～29歳(N=24)	8.3	4.2	79.2	-	-	8.3
女性30～34歳(N=21)	-	-	95.2	-	-	4.8
女性35～39歳(N=14)	14.3	-	71.4	7.1	-	7.1
女性40～44歳(N=16)	12.5	-	81.3	-	-	6.3
女性45～49歳(N=15)	-	-	86.7	13.3	-	13.3
女性50～54歳(N=13)	23.1	-	69.2	-	-	7.7
女性55～59歳(N=9)	22.2	-	66.7	-	-	11.1
女性60～64歳(N=15)	26.7	-	66.7	6.7	-	-
女性65～69歳(N=11)	18.2	-	81.8	-	-	-
女性70～74歳(N=4)	50.0	-	25.0	-	-	25.0
女性75歳以上(N=4)	-	-	100.0	-	-	-

○居住地別

	実家や 知人 ・親戚宅	旅館	ホテル	民泊	その他	不明
都内(N=4)	25.0	-	50.0	-	-	25.0
都外(N=154)	13.6	0.6	81.2	-	0.6	3.9
海外(N=235)	4.3	5.1	73.6	7.7	4.7	6.8

○平均利用宿泊施設数（単位 平均：施設、有効N数：人）

		平均	有効N数
全体		1.1	197
調査 時期	4～6月	1.2	98
	7～9月	1.2	44
	10～12月	1.0	55
調査 地点	上野	1.0	58
	浅草	1.1	69
	谷中	1.3	53
	浅草橋	1.2	17
男性	全体	1.1	101
	19歳以下	1.0	2
	20～24歳	1.1	22
	25～29歳	1.0	17
	30～34歳	1.1	15
	35～39歳	1.0	9
	40～44歳	1.0	7
	45～49歳	1.5	4
	50～54歳	1.5	4
	55～59歳	1.0	4
	60～64歳	1.1	7
	65～69歳	1.0	2
	70～74歳	1.0	7
75歳以上	1.0	1	
女性	全体	1.2	96
	19歳以下	1.5	2
	20～24歳	1.3	12
	25～29歳	1.3	8
	30～34歳	1.3	13
	35～39歳	1.1	10
	40～44歳	1.0	8
	45～49歳	1.4	8
	50～54歳	1.0	7
	55～59歳	1.0	9
	60～64歳	1.0	8
	65～69歳	1.0	6
	70～74歳	1.0	4
75歳以上	1.0	1	
居住地	都内	1.0	3
	都外	1.0	94
	海外	1.2	100

## ⑤ 来訪目的

- ・観光目的での来訪が77.7%であった。
- ・10～12月期で特に観光目的での来訪割合が高く、8割以上であった。
- ・浅草橋では比較的ビジネス目的での来訪割合が高かった。
- ・男性より女性の方が、観光目的での来訪割合が高かった。
- ・海外在住者の86.8%が観光目的であるが、ビジネス目的も国内在住者より割合が高かった。

### 【全体】

台東区への主な来訪目的について全体で見ると、観光目的が77.7%と大半を占めている。ビジネス目的は3.7%、帰省・知人訪問については2.5%となっている。8.4%のその他の内訳としては、近隣地域在住者の買い物や法事・墓参りといった回答が多い。

### 【調査時期別】

特に10～12月期において観光目的の割合が高く、8割を超えている。実家や知人・親戚宅へ宿泊する割合が高い4～6月期においては、他の時期に比べて若干ではあるが、帰省・知人訪問目的の割合が高くなっている。

### 【調査地点別】

浅草橋ではビジネス目的が他地区よりも割合が高く、12.1%を占める。一方で上野においては観光目的での来訪割合が8割を超えている。

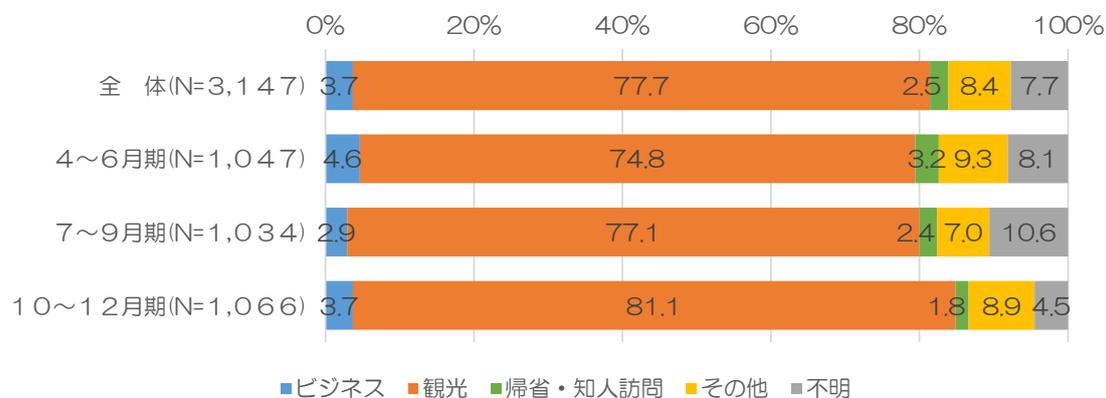
### 【性・年代別】

男性・女性とも観光目的での来訪割合が最も高いが、男性ではビジネス目的の割合が6.0%と女性の2.3%に比べて高い。特に男性の50～54歳においては、ビジネス目的の割合が12.7%と、他の性・年代に比べて高い結果となっている。女性は観光目的の割合が79.5%と男性に比べて高く、中でも20～34歳においては8割以上が観光目的である。男性では60歳以上になると、年代が上がるにつれて、観光目的で来訪する割合が減少する傾向にある。

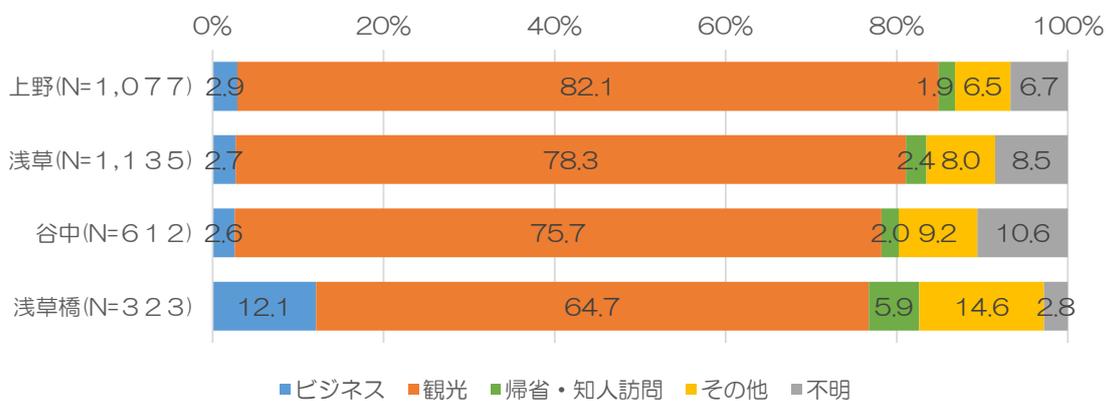
### 【居住地別】

海外在住者では86.8%と高い割合で観光目的での来訪となっている。しかし、ビジネス目的についても5.2%と国内在住者よりも割合が高い。

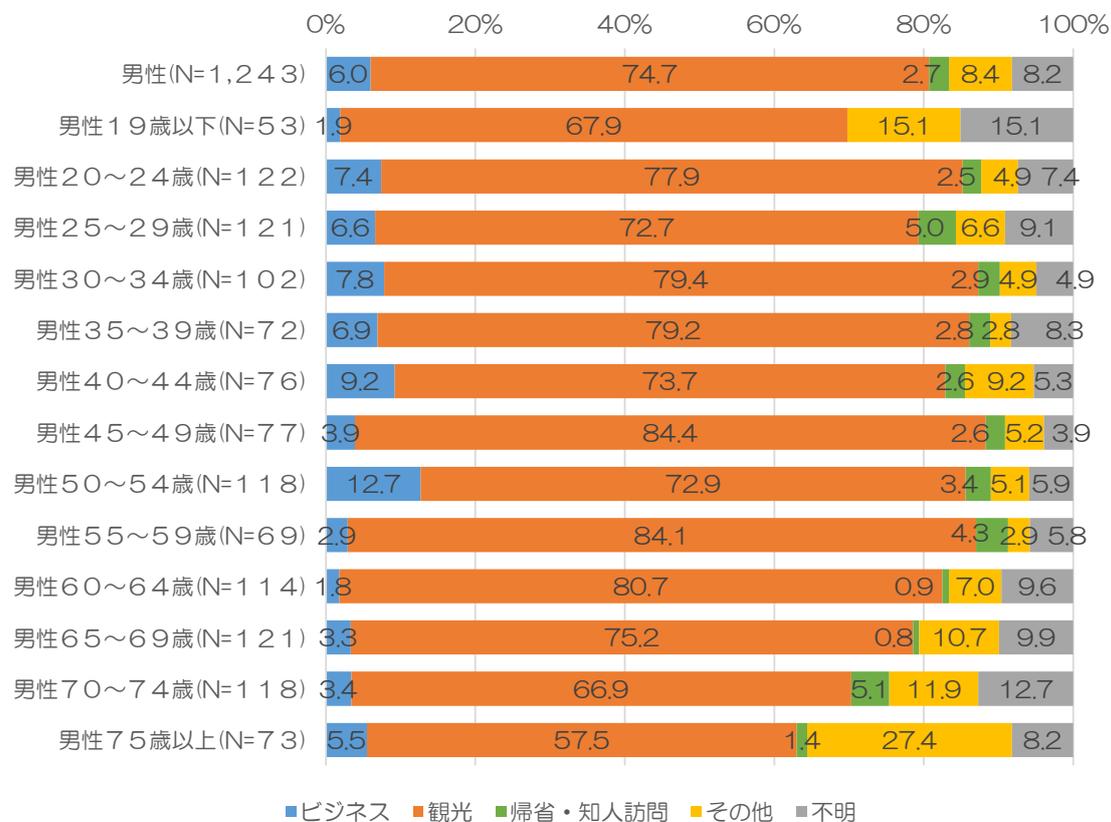
### ○全体及び調査時期別



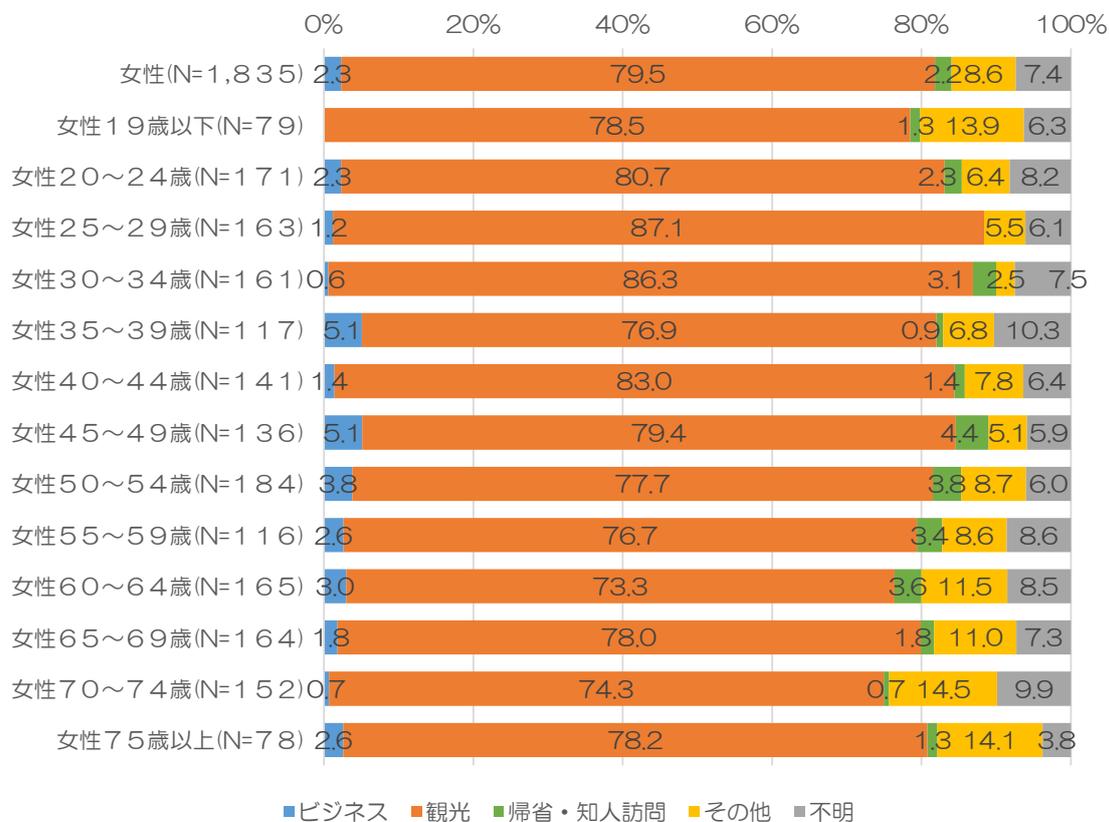
### ○調査地点別



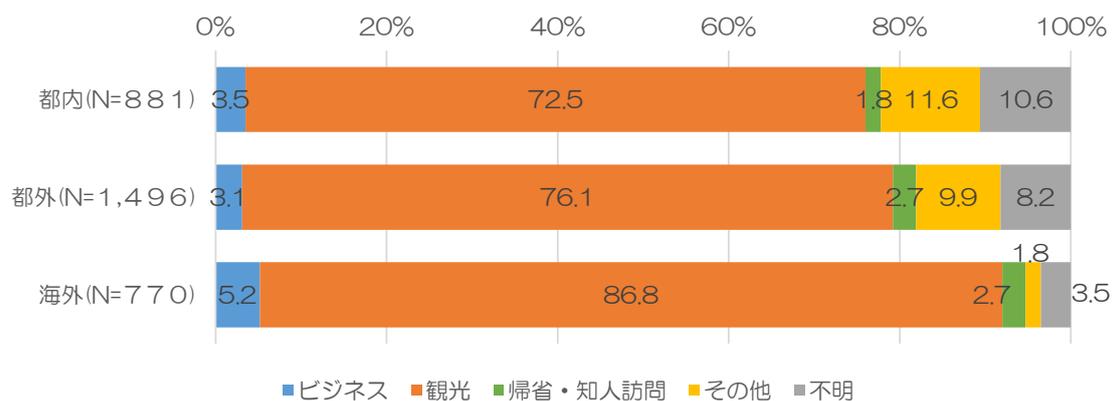
○性・年代別（男性）



### ○性・年代別（女性）



### ○居住地別



## ⑥ 観光の主な目的と目的地

- ・観光の主な目的として最も割合が高いのは、名所・旧跡めぐりであった。
- ・目的を達成する場所としては、浅草寺が最も割合が高かった。
- ・上野エリアへは、美術館・博物館を目的に訪れる人の割合が高かった。
- ・ショッピング（土産物を除く）や土産物の購入等、消費活動を目的に、台東区へ来訪する割合も高かった。

台東区へ来訪した観光の主な目的について見ると、最も割合が高いのは「名所・旧跡めぐり」であり、全体の3分の1近い票を得ている。目的を達成するための場所としては「浅草寺（雷門）」が740票で1位となっており、「名所・旧跡めぐり」を目的として回答した人の8割以上が選択している。「浅草寺（雷門）」については、「名所・旧跡めぐり」の他にも、「ショッピング（お土産を除く）」、「下町の雰囲気を楽しむ」、「食事を楽しむ」、「お土産の購入」、「景色を楽しむ」、「写真の撮影を楽しむ」、「伝統文化の体験」という目的を達成するための場所として選ばれており、様々な目的を持った人に人気であることがわかる。同様に「谷中銀座商店街」も目的達成場所として人気が高く、「美術館・博物館」、「動物園・植物園・水族館」以外の8つの目的で選ばれている。

目的の2位は「美術館・博物館」となっており、達成するための場所としては、「東京都美術館」や「国立西洋美術館」等の上野エリアの施設が多く選ばれている。

目的の第3位には「ショッピング（お土産を除く）」がランクインしている。買い物を中心に台東区へ来訪した人の割合も高く、その場所としては、上野の「アメ横」が1位である。他にも、浅草の「仲見世商店街」や谷中の「谷中銀座商店街」、区中央部の「かっぱ橋道具街」というように、1つのエリアに集中しているわけではなく、広範囲にショッピング目的で来訪している人がいる。また、目的の6位には「お土産の購入」が入っており、直接的な消費行動を目的に台東区へ訪れている人も多いと考えられる。

また、10位には「伝統文化の体験」がランクインしている。日本の首都として、最先端技術を積極的に取り入れ、次々に新しくなっていく東京都の中で、台東区には、古き良き日本の雰囲気や伝統が求められていることも考えられる。

目的の9位には今話題の「写真の撮影を楽しむ」が入っている。最近では、SNSの普及により、写真を撮る人が増加している。観光地に行った記念に写真を撮るのではなく、写真を撮るために観光地に出向くという人もおり、台東区でも「浅草寺（雷門）」や「谷中銀座商店街」等に写真を撮るために訪れている人がいると考えられる。

○観光の目的および目的地ランキング（単位：人）

目的1位		名所・旧跡めぐり	
目的地	1位	浅草寺（雷門）	740
	2位	谷中銀座商店街	34
	3位	清水観音堂	30
	4位	その他谷中エリア	28
	5位	台東区立朝倉彫塑館	25
	6位	仲見世商店街	18
	7位	その他上野エリア	13
	8位	東京都恩賜上野動物園	10
	9位	国立西洋美術館	8
	10位	谷中霊園	7
		合計	913

目的2位		美術館・博物館	
目的地	1位	東京都美術館	295
	2位	国立西洋美術館	113
	3位	上野の森美術館	98
	4位	東京国立博物館	86
	5位	東京藝術大学大学美術館	41
	6位	国立科学博物館（上野本）	40
	7位	台東区立朝倉彫塑館	11
	8位	東京文化会館	6
	9位	東京都恩賜上野動物園	5
	10位	谷中銀座商店街	4
		合計	699

目的3位		ショッピング（お土産を除く）	
目的地	1位	アメ横	171
	2位	仲見世商店街	78
	3位	その他浅草橋エリア	65
	4位	谷中銀座商店街	56
	5位	その他上野エリア	27
	6位	かっぱ橋道具街	17
	7位	浅草寺（雷門）	15
	8位	その他浅草エリア	14
	9位	台東区立朝倉彫塑館	6
	10位	東京都美術館	4
		合計	453

目的4位		下町の雰囲気を楽しむ	
目的地	1位	谷中銀座商店街	257
	2位	その他谷中エリア	43
	3位	仲見世商店街	26
	4位	台東区立朝倉彫塑館	23
	5位	浅草寺（雷門）	20
	6位	その他浅草エリア	10
	7位	その他上野エリア	8
	8位	アメ横	7
	9位	かっぱ橋道具街	3
	10位	台東区立下町風俗資料館	2
		合計	399

目的5位		食事を楽しむ	
目的地	1位	谷中銀座商店街	119
	2位	その他上野エリア	59
	3位	仲見世商店街	46
	4位	その他浅草エリア	34
	5位	アメ横	28
	6位	浅草寺（雷門）	22
	7位	その他浅草橋エリア	14
	8位	台東区立朝倉彫塑館	11
	9位	その他谷中エリア	2
	10位	浅草演芸ホール	2
		合計	337

目的6位		お土産の購入	
目的地	1位	仲見世商店街	164
	2位	アメ横	73
	3位	谷中銀座商店街	29
	4位	浅草寺（雷門）	24
	5位	かっぱ橋道具街	17
	6位	その他浅草橋エリア	4
	7位	台東区立朝倉彫塑館	4
	8位	その他浅草エリア	2
	9位	その他谷中エリア	2
	10位	谷中霊園	2
		合計	321

目的7位		動物園・植物園・水族館	
目的地	1位	東京都恩賜上野動物園	288
	2位	その他上野エリア	3
	3位	アメ横	2
	4位	台東区立朝倉彫塑館	1
	5位	東京都美術館	1
	6位	上野の森美術館	1
		合計	296

目的8位		景色を楽しむ	
目的地	1位	その他上野エリア	34
	2位	谷中銀座商店街	30
	3位	台東区立朝倉彫塑館	6
	4位	浅草寺（雷門）	6
	5位	東京都恩賜上野動物園	5
		合計	81

目的9位		写真の撮影を楽しむ	
目的地	1位	浅草寺（雷門）	28
	2位	谷中銀座商店街	14
	3位	その他谷中エリア	14
	4位	その他上野エリア	5
	5位	台東区立朝倉彫塑館	4
	6位	谷中霊園	4
	7位	国立西洋美術館	3
	8位	東京都恩賜上野動物園	2
	9位	その他浅草橋エリア	1
	10位	東京国立博物館	1
		合計	76

目的10位		伝統文化の体験	
目的地	1位	浅草寺（雷門）	24
	2位	仲見世商店街	13
	3位	谷中銀座商店街	8
	4位	その他浅草エリア	4
	5位	その他浅草橋エリア	3
	6位	台東区立書道博物館	3
	7位	台東区立朝倉彫塑館	2
	8位	国立西洋美術館	2
	9位	アメ横	2
	10位	台東区立江戸下町伝統工	2
		合計	63

## ⑦ 同行者

- 全体の平均同行者数は4.2人であった。
- 上野・浅草は家族、谷中・浅草橋は友人との来訪割合が高かった。
- 男性では家族との来訪、女性では友人との来訪割合が高かった。
- 男性では年齢が上がるほど、自分ひとりでの来訪割合が高くなる傾向であった。
- 海外在住者は家族での来訪割合が高く、平均同行者数は3.3人であった。

### 【全体】

同行者数について全体で見ると、家族との来訪割合が最も高く37.2%、次にわずかな差で友人との来訪割合が36.0%となっている。平均同行者数は4.2人であり、団体旅行の人数も含まれているため多い印象を受ける。

### 【調査時期別】

4～6月期では5.2人と、他の時期（7～9月期：3.0人、10～12月期：4.4人）に比べて平均同行者数が多い。同行者の種類を見ても、この時期は最も団体旅行の割合が高い。

### 【調査地点別】

谷中と浅草橋においては友人との来訪割合が最も高いのに対し、上野と浅草では家族との来訪割合が最も高くなっている。また、浅草では団体旅行の割合が他地区に比べて高いため、平均同行者数も6.4人と人数が多い。

### 【性・年代別】

男性では家族との来訪割合が4割以上で最も高いのに対し、女性では友人との来訪割合が4割以上で最も高い。男性・女性とも30代前半以下の若い世代において、友人との来訪割合が高いが、男性ではそれ以上の年代においての友人との来訪割合が10%台であるのに対し、女性では高い割合を維持したままである。男性では家族との来訪においても年代による差があり、30代後半から40代をピークに割合が高くなり、それ以降は割合が低くなる傾向にある。さらに男性では年代が上がるにつれて、自分ひとりでの来訪割合が高くなる傾向にもある。また、男性・女性とも19歳以下では修学旅行等の団体旅行者が多い影響で、平均同行者数も多くなっている。

### 【居住地別】

都内在住者では友人との来訪割合が高く、都外、海外在住者では家族との来訪割合が最も高い。海外在住者ではその割合が44.8%と高く、平均同行者数は3.3人となっている。都内在住者においては自分ひとりでの来訪割合が比較的高く、2割以上である。都外、海外在住者においても2割には満たないものの、15%以上はひとりでの来訪となっている。

○全体及び調査時期別

	自分ひとり	家族	友人	職場・学校等の団体旅行	その他	不明
全体(N=3,147)	17.6	37.2	36.0	3.2	1.5	5.3
4～6月期(N=1,047)	17.2	36.1	36.6	3.8	1.7	4.7
7～9月期(N=1,034)	17.7	38.7	35.5	2.6	1.8	5.5
10～12月期(N=1,066)	18.0	36.8	36.0	3.3	0.9	5.8

○調査地点別

	自分ひとり	家族	友人	職場・学校等の団体旅行	その他	不明
上野(N=1,077)	17.0	39.1	34.2	2.8	0.7	7.3
浅草(N=1,135)	14.7	41.8	32.3	5.3	2.5	4.4
谷中(N=612)	19.8	29.6	44.0	1.5	1.1	4.6
浅草橋(N=323)	26.0	29.1	40.2	0.9	1.2	3.4

○性・年代別（男性）

	自分ひとり	家族	友人	職場・学校等の団体旅行	その他	不明
男性(N=1,243)	23.0	41.5	23.7	5.2	2.0	5.6
男性19歳以下(N=53)	17.0	11.3	35.8	34.0	-	1.9
男性20～24歳(N=122)	19.7	14.8	54.1	5.7	2.5	5.7
男性25～29歳(N=121)	19.8	24.8	41.3	3.3	5.8	5.8
男性30～34歳(N=102)	21.6	36.3	36.3	3.9	-	4.9
男性35～39歳(N=72)	18.1	65.3	11.1	1.4	2.8	1.4
男性40～44歳(N=76)	18.4	56.6	17.1	3.9	1.3	2.6
男性45～49歳(N=77)	9.1	63.6	18.2	3.9	1.3	3.9
男性50～54歳(N=118)	19.5	47.5	16.9	5.9	1.7	8.5
男性55～59歳(N=69)	21.7	58.0	4.3	8.7	1.4	5.8
男性60～64歳(N=114)	22.8	54.4	11.4	4.4	1.8	5.3
男性65～69歳(N=121)	29.8	47.1	14.0	1.7	1.7	7.4
男性70～74歳(N=118)	39.8	34.7	16.1	2.5	0.8	6.8
男性75歳以上(N=73)	32.9	37.0	16.4	1.4	4.1	8.2

○性・年代別（女性）

	自分ひとり	家族	友人	職場・学校等の団体旅行	その他	不明
女性(N=1,835)	14.2	34.3	44.3	1.9	1.2	5.0
女性19歳以下(N=79)	11.4	13.9	53.2	16.5	-	5.1
女性20～24歳(N=171)	15.8	15.8	62.6	3.5	0.6	2.9
女性25～29歳(N=163)	15.3	25.2	53.4	-	2.5	4.9
女性30～34歳(N=161)	8.1	37.9	46.0	0.6	-	7.5
女性35～39歳(N=117)	14.5	44.4	35.0	-	1.7	4.3
女性40～44歳(N=141)	8.5	46.8	38.3	2.8	1.4	4.3
女性45～49歳(N=136)	13.2	39.7	40.4	1.5	0.7	5.1
女性50～54歳(N=184)	13.6	35.9	42.9	1.6	1.1	5.4
女性55～59歳(N=116)	9.5	44.0	40.5	0.9	0.9	5.2
女性60～64歳(N=165)	17.6	38.2	37.6	0.6	2.4	4.8
女性65～69歳(N=164)	15.2	39.6	40.9	0.6	0.6	3.0
女性70～74歳(N=152)	17.1	26.3	48.7	0.7	0.7	7.9
女性75歳以上(N=78)	28.2	37.2	26.9	1.3	2.6	3.8

○居住地別

	自分ひとり	家族	友人	職場・学校等の団体旅行	その他	不明
都内(N=881)	21.7	29.7	41.7	0.8	0.6	6.1
都外(N=1,496)	15.9	37.6	34.8	4.7	1.8	5.6
海外(N=770)	16.4	44.8	32.1	3.1	1.9	3.9

○平均同行者数 (単位：人)

		平均	有効 N 数
全体		4.2	3,120
調査時期	4～6月	5.2	1,040
	7～9月	3.0	1,025
	10～12月	4.4	1,055
調査地点	上野	3.4	1,068
	浅草	6.4	1,122
	谷中	2.5	608
	浅草橋	2.2	322
男性	全体	5.3	1,232
	19歳以下	36.4	53
	20～24歳	2.9	121
	25～29歳	3.8	121
	30～34歳	4.0	101
	35～39歳	2.8	72
	40～44歳	3.0	75
	45～49歳	3.6	77
	50～54歳	3.0	116
	55～59歳	12.3	69
	60～64歳	3.5	112
	65～69歳	2.7	120
	70～74歳	2.8	116
	75歳以上	5.1	72
女性	全体	3.4	1,821
	19歳以下	16.7	77
	20～24歳	2.7	171
	25～29歳	2.2	160
	30～34歳	2.8	160
	35～39歳	2.6	115
	40～44歳	4.6	141
	45～49歳	2.7	136
	50～54歳	2.8	182
	55～59歳	3.1	114
	60～64歳	2.5	165
	65～69歳	2.7	164
	70～74歳	2.9	152
	75歳以上	2.8	76
居住地	都内	2.5	873
	都外	5.7	1,483
	海外	3.3	764

## ⑧ 台東区への訪問回数（区内在住者を除く）

- ・ 4回目以上の来訪割合が42.5%で最も高かった。
- ・ リピーター率は57.6%であった。
- ・ 男性・女性とも6割近くがリピーターであった。
- ・ 海外在住者のリピーター率は29.5%であった。

### 【全体】

台東区への訪問回数について全体で見ると、4回目以上の来訪割合が42.5%で最も高い。2回目以上の来訪者の割合であるリピーター率は57.6%となっている。

### 【調査時期別】

どの時期においても4回目以上の来訪割合が最も高いが、4～6月期においては1回目の来訪割合が2割以上と比較的高い。

### 【性・年代別】

男性・女性とも4回目以上の来訪割合が最も高く、4割以上となっている。リピーター率は男性56.9%、女性58.7%であり、どちらも6割近い。しかし、男性の方が女性よりも1回目の来訪割合が高く、2割以上が台東区へ初めて来訪した人である。女性においては、1回目の来訪割合が3割以上であるのが20代以下までであるが、男性では30代においても高い割合のままである。

### 【居住地別】

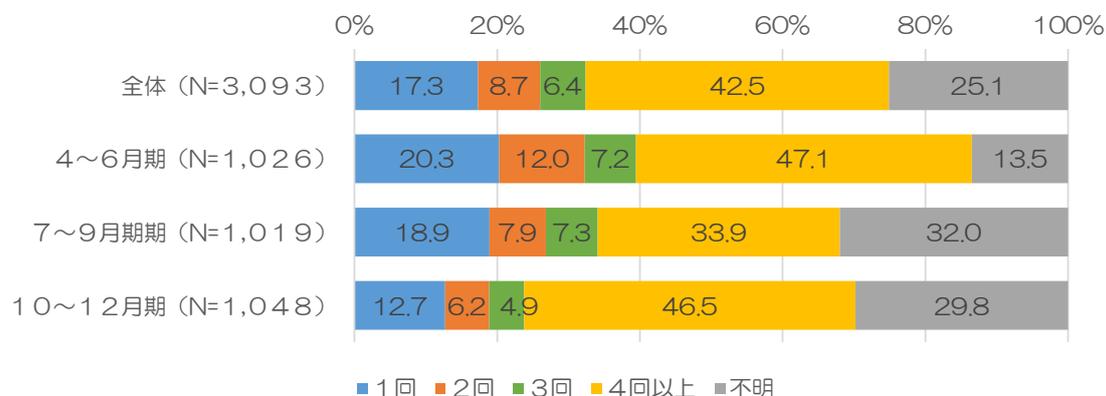
都内在住者においては、不明を除き、ほぼ全員がリピーターである。海外在住者においては、1回目の来訪割合が57.3%と過半数であり、リピーター率は3割程度である。

### P11の「来訪回数」と一致しない理由について

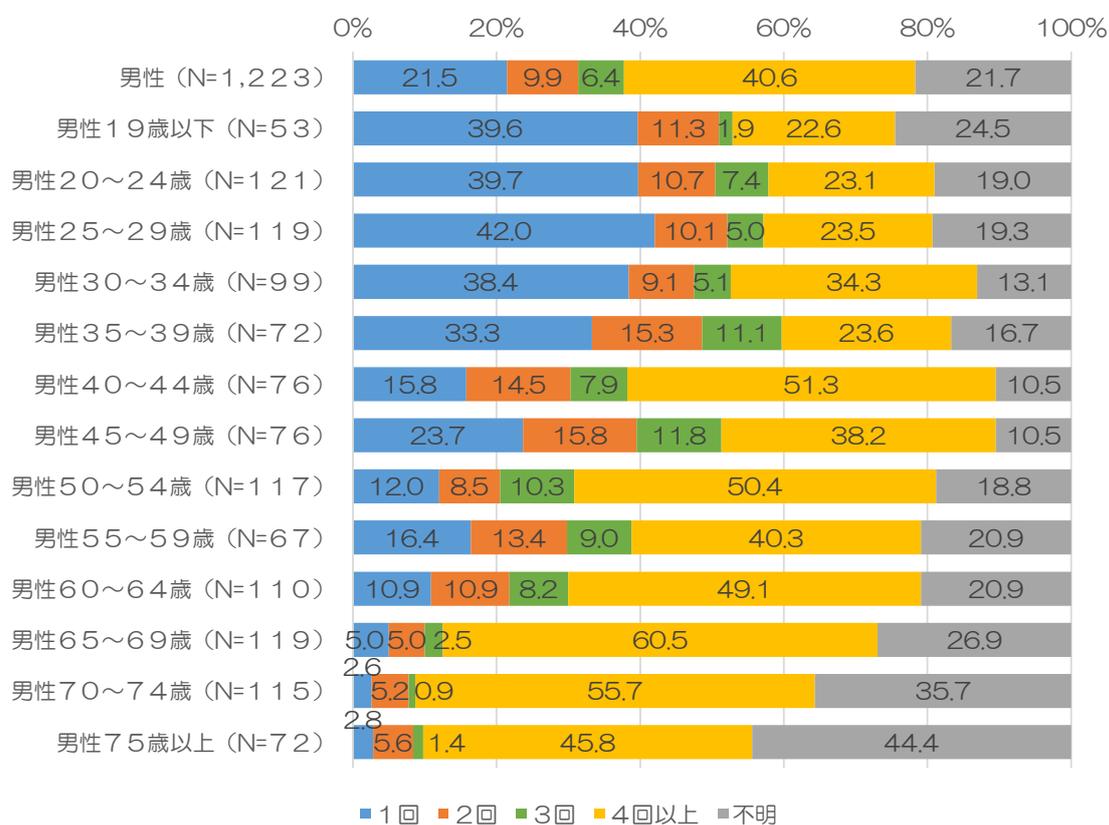
P11の来訪回数の算出に当たっては、観光庁の共通基準に基づき、「加重平均」（サンプル数＝獲得サンプル×同行人数）を算出しております。

本ページの来訪回数については、観光客の動向を正確に分析するために、「単純平均」を算出しております。

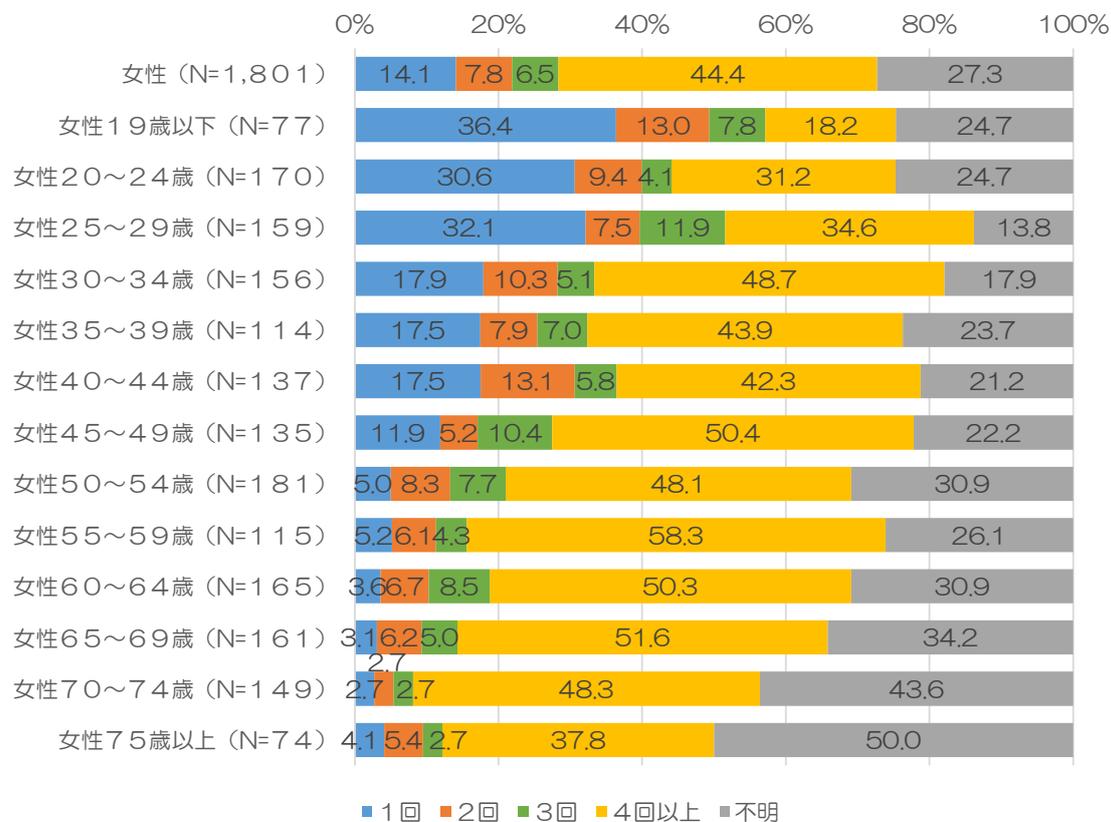
○全体及び調査時期別



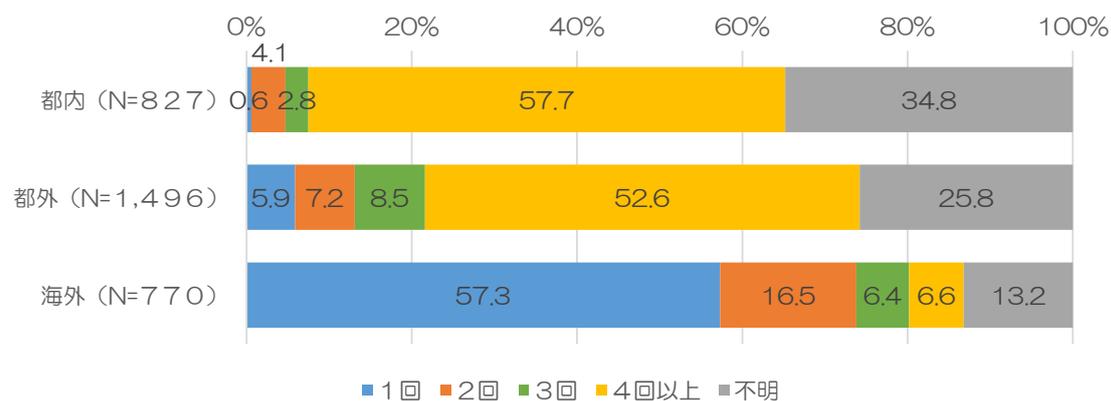
○性・年代別（男性）



### ○性・年代別（女性）



### ○居住地別



## ⑨ 観光地選択の際の情報源

- ・情報源として最も割合が高いのは、家族・知人等の情報で35.0%であった。
- ・観光案内所や宿泊施設からの案内等、現地での対人案内利用率は低かった。
- ・10～12月期ではテレビ・ラジオ番組などの情報源の利用割合が高かった。
- ・男性ではその他インターネットサイト、女性では口コミ情報の利用割合が高かった。
- ・海外在住者の主な情報源はインターネットサイトの割合が高かった。

### 【全体】

観光地選択の際の情報源について全体で見ると、「家族・知人等の情報」が35.0%で最も割合が高く、「その他インターネットサイト」28.8%、「地元だから・以前来たことがある」が20.0%と続く。また、旅行中に「観光案内所」(2.8%)や「宿泊施設からの案内」(0.9%)等、現地での対人案内を利用している人は少ない。台東区内には多数の観光案内所が存在するが、観光地を選択するための情報源としてはあまり活用されていないことが考えられる。

### 【調査時期別】

どの時期においても最も利用割合が高いのは「家族・知人等の情報」であるが、10～12月期においては「テレビ・ラジオ番組等の情報」が23.4%と比較的高い割合となっている。

### 【調査時点別】

どの地区においても最も利用割合が高いのは「家族・知人等の情報」であり、口コミの重要さがわかる。各地区の特徴としては、谷中では「その他インターネットサイト」や「その他SNS・ブログの投稿を見て」の割合が他の地区に比べて高く、インターネット上の情報を参考に来訪した人が多いことがわかる。浅草では、台東区公式の観光情報サイト及びSNSの利用割合が比較的に高い。上野においてはテレビやラジオ、新聞からの情報の利用割合が2割以上となっており、「ポスター・チラシを見て」の割合も9.8%と比較的に高い。

### 【性・年代別】

男性では「その他インターネットサイト」の利用割合が33.3%で最も高く、35～39歳においては6割近い値となっている。一方、女性では「家族・知人等の情報」の利用割合が39.2%で最も多く、特に高年層においてその割合が高くなっている。また、20歳代においてはSNS・ブログを情報源にしている割合が高い。さらに、19歳以下では「その他」の割合が比較的に高いが、具体的な情報源はなく、修学旅行だから、学校で決めたという回答が多い。

### 【居住地別】

居住地別に見ると、国内在住者では、周りの人の口コミや、自分の経験、テレビ・ラジオや新聞といった媒体から情報を取得する割合が高いことから、自分から能動的に情報を調べたというよりは、受動的に仕入れた情報がきっかけになっている場合が多いと考えられる。一方、海外在住者の情報取得媒体の中心はインターネットであり、「その他インターネットサイト」の利用割合が56.4%、「その他SNS・ブログの投稿を見て」の利用割合が15.3%と高い。インターネットの普及前は海外在住者の情報源の中心はガイドブックであったが、今回の調査では、「観光情報誌・ガイドブック」の利用割合は16.0%と、国内在住者に比べれば高いものの、インターネットの利用率に比べると低い。

○全体及び調査時期別

	台東区観光情報サイト (TAIT Oおでかけナビ)	その他インターネットサイト (トリップアドバイザーなど)	台東区内公式SNS (Facebook、Twitter)	その他SNS・ブログの投稿を見て	台東区内で取得したパンフレット類 (観光マップ含む)	観光情報誌・ガイドブック (るるぶ・まっぷる等)	テレビ・ラジオ番組などの情報	新聞・雑誌記事	旅行会社 (店頭・パンフレット・ウェブサイト含む)
全体 (N=3147)	3.3	28.8	3.1	9.0	2.4	9.4	16.5	11.2	5.2
4~6月期 (N=1047)	2.6	29.3	2.3	8.5	2.5	8.8	15.1	11.8	6.9
7~9月期 (N=1034)	3.4	28.6	3.7	9.4	0.9	12.9	10.9	10.6	5.0
10~12月期 (N=1066)	4.0	28.4	3.2	9.2	3.7	6.8	23.4	11.1	3.8
	観光案内所	宿泊施設からの案内	ポスター、チラシを見て	地元だから・以前来たことがある	仕事上・取引先からの情報	家族・知人等の情報	その他	不明	
全体 (N=3147)	2.8	0.9	5.6	20.0	1.0	35.0	5.9	7.4	
4~6月期 (N=1047)	2.9	0.8	5.3	11.2	1.1	39.7	5.3	8.0	
7~9月期 (N=1034)	3.1	1.5	8.2	23.8	0.9	34.0	7.3	8.1	
10~12月期 (N=1066)	2.5	0.3	3.4	25.0	1.1	31.2	5.2	6.1	

○調査地点別

	台東区観光情報サイト (TAIT Oおでかけナビ)	その他インターネットサイト (トリップアドバイザーなど)	台東区内公式SNS (Facebook、Twitter)	その他SNS・ブログの投稿を見て	台東区内で取得したパンフレット類 (観光マップ含む)	観光情報誌・ガイドブック (るるぶ・まっぷる等)	テレビ・ラジオ番組などの情報	新聞・雑誌記事	旅行会社 (店頭・パンフレット・ウェブサイト含む)
上野 (N=1077)	2.8	28.6	2.8	8.3	1.9	8.3	21.3	24.3	4.1
浅草 (N=1135)	6.0	25.6	4.1	7.8	3.7	11.0	12.7	5.5	9.0
谷中 (N=612)	1.1	38.6	1.8	13.1	1.8	12.4	18.0	3.6	1.3
浅草橋 (N=323)	-	22.3	2.8	8.4	-	2.2	11.5	1.9	3.1
	観光案内所	宿泊施設からの案内	ポスター、チラシを見て	地元だから・以前来たことがある	仕事上・取引先からの情報	家族・知人等の情報	その他	不明	
上野 (N=1077)	2.8	0.5	9.8	20.1	1.0	39.8	4.4	4.0	
浅草 (N=1135)	3.8	1.6	4.1	23.0	0.5	28.8	9.6	8.5	
谷中 (N=612)	1.5	0.5	1.3	13.4	0.3	33.3	1.8	8.8	
浅草橋 (N=323)	2.2	0.3	4.6	22.0	4.0	43.7	5.6	12.4	

○性・年代別（男性）

	台東区観光情報サイト (TAIT Oおでかけナビ)	その他インターネットサイト (トリップアドバイザーなど)	台東区内公式SNS (Facebook、Twitter)	その他SNS・ブログの投稿を見て	台東区内で取得したパンフレット類 (観光マップ含む)	観光情報誌・ガイドブック (るるぶ・まっぷる等)	テレビ・ラジオ番組などの情報	新聞・雑誌記事	旅行会社 (店頭・パンフレット・ウェブサイト含む)
男性 (N=1243)	4.3	33.3	3.5	8.4	2.7	11.0	14.5	8.8	7.0
男性19歳以下 (N=53)	3.8	30.2	3.8	11.3	-	3.8	1.9	-	15.1
男性20～24歳 (N=122)	1.6	45.1	4.1	12.3	0.8	12.3	6.6	1.6	8.2
男性25～29歳 (N=121)	0.8	45.5	7.4	17.4	-	10.7	5.0	3.3	5.8
男性30～34歳 (N=102)	3.9	44.1	5.9	9.8	2.9	12.7	8.8	3.9	2.9
男性35～39歳 (N=72)	9.7	59.7	4.2	11.1	5.6	13.9	18.1	4.2	8.3
男性40～44歳 (N=76)	6.6	39.5	1.3	10.5	2.6	10.5	10.5	5.3	3.9
男性45～49歳 (N=77)	7.8	49.4	1.3	13.0	7.8	15.6	13.0	6.5	7.8
男性50～54歳 (N=118)	3.4	32.2	4.2	8.5	1.7	6.8	25.4	15.3	7.6
男性55～59歳 (N=69)	5.8	33.3	7.2	5.8	5.8	23.2	15.9	10.1	11.6
男性60～64歳 (N=114)	8.8	25.4	3.5	5.3	6.1	16.7	23.7	9.6	11.4
男性65～69歳 (N=121)	4.1	20.7	0.8	1.7	2.5	10.7	24.8	17.4	8.3
男性70～74歳 (N=118)	0.8	11.0	1.7	2.5	1.7	4.2	18.6	17.8	3.4
男性75歳以上 (N=73)	2.7	5.5	-	1.4	-	4.1	6.8	13.7	-
	観光案内所	宿泊施設からの案内	ポスター、チラシを見て	地元だから・以前来たことがある	仕事上・取引先からの情報	家族・知人等の情報	その他	不明	
男性 (N=1243)	3.8	1.4	4.5	18.9	1.5	29.5	6.8	7.6	
男性19歳以下 (N=53)	-	1.9	-	5.7	-	22.6	22.6	7.5	
男性20～24歳 (N=122)	4.9	4.1	1.6	3.3	2.5	27.9	5.7	7.4	
男性25～29歳 (N=121)	4.1	-	-	7.4	1.7	24.0	4.1	6.6	
男性30～34歳 (N=102)	4.9	-	5.9	20.6	1.0	29.4	-	8.8	
男性35～39歳 (N=72)	-	2.8	1.4	11.1	-	29.2	4.2	5.6	
男性40～44歳 (N=76)	2.6	-	3.9	21.1	-	19.7	9.2	6.6	
男性45～49歳 (N=77)	7.8	5.2	6.5	19.5	1.3	35.1	1.3	2.6	
男性50～54歳 (N=118)	5.9	0.8	9.3	22.0	6.8	28.0	5.1	5.1	
男性55～59歳 (N=69)	4.3	4.3	5.8	13.0	1.4	29.0	5.8	2.9	
男性60～64歳 (N=114)	5.3	0.9	7.0	21.9	-	43.0	4.4	7.9	
男性65～69歳 (N=121)	2.5	-	9.1	26.4	-	34.7	8.3	11.6	
男性70～74歳 (N=118)	3.4	0.8	1.7	24.6	0.8	30.5	11.0	10.2	
男性75歳以上 (N=73)	-	-	4.1	45.2	2.7	26.0	16.4	12.3	

○性・年代別（女性）

	台東区観光情報サイト (TAIT Oおでかけナビ)	その他インターネットサイト (トリップアドバイザーなど)	台東区内公式SNS (Facebook、Twitter)	その他SNS・ブログの投稿を見て	台東区内で取得したパンフレット類 (観光マップ含む)	観光情報誌・ガイドブック (るるぶ・まっぷる等)	テレビ・ラジオ番組などの情報	新聞・雑誌記事	旅行会社 (店頭・パンフレット・ウェブサイト含む)
女性 (N=1835)	2.5	25.7	2.4	9.6	2.2	8.6	18.3	13.0	3.9
女性19歳以下 (N=79)	2.5	26.6	2.5	11.4	-	5.1	11.4	2.5	10.1
女性20～24歳 (N=171)	3.5	40.9	4.1	20.5	0.6	7.6	11.7	2.9	2.9
女性25～29歳 (N=163)	2.5	49.7	5.5	21.5	3.1	11.0	8.6	4.9	3.7
女性30～34歳 (N=161)	3.7	34.2	4.3	13.7	3.1	5.0	16.8	13.0	3.1
女性35～39歳 (N=117)	2.6	31.6	0.9	9.4	0.9	6.0	17.1	8.5	4.3
女性40～44歳 (N=141)	3.5	31.9	3.5	11.3	2.1	10.6	24.1	9.2	7.1
女性45～49歳 (N=136)	5.1	22.1	2.9	14.0	0.7	14.0	25.7	13.2	5.1
女性50～54歳 (N=184)	0.5	21.2	0.5	6.0	3.3	9.2	21.2	13.0	2.7
女性55～59歳 (N=116)	-	22.4	2.6	8.6	0.9	10.3	18.1	12.1	4.3
女性60～64歳 (N=165)	1.2	18.8	1.2	1.8	1.2	10.3	29.7	17.0	2.4
女性65～69歳 (N=164)	4.9	14.6	1.2	1.2	4.9	11.6	18.3	21.3	3.7
女性70～74歳 (N=152)	0.7	5.9	-	0.7	3.3	3.3	15.1	29.6	3.3
女性75歳以上 (N=78)	1.3	2.6	-	1.3	2.6	3.8	19.2	19.2	1.3
	観光案内所	宿泊施設からの案内	ポスター、チラシを見て	地元だから・以前来たことがある	仕事上・取引先からの情報	家族・知人等の情報	その他	不明	
女性 (N=1835)	2.2	0.5	6.5	20.3	0.7	39.2	5.4	7.2	
女性19歳以下 (N=79)	-	-	-	16.5	-	26.6	19.0	7.6	
女性20～24歳 (N=171)	3.5	0.6	0.6	12.9	0.6	31.0	4.7	7.0	
女性25～29歳 (N=163)	1.2	0.6	5.5	16.6	-	31.9	1.2	2.5	
女性30～34歳 (N=161)	3.1	1.2	6.2	27.3	-	44.7	1.2	4.3	
女性35～39歳 (N=117)	1.7	0.9	10.3	23.1	0.9	35.0	1.7	13.7	
女性40～44歳 (N=141)	2.1	-	5.0	17.7	-	35.5	4.3	7.1	
女性45～49歳 (N=136)	3.7	1.5	3.7	17.6	0.7	30.9	5.9	4.4	
女性50～54歳 (N=184)	0.5	0.5	8.2	20.1	1.6	34.2	6.0	12.0	
女性55～59歳 (N=116)	2.6	-	4.3	16.4	-	41.4	4.3	9.5	
女性60～64歳 (N=165)	2.4	0.6	7.9	20.6	2.4	45.5	6.7	7.3	
女性65～69歳 (N=164)	3.0	-	9.8	23.2	-	56.1	4.3	6.7	
女性70～74歳 (N=152)	2.0	-	9.9	25.0	-	48.7	9.9	7.2	
女性75歳以上 (N=78)	2.6	-	12.8	32.1	2.6	43.6	9.0	5.1	

○居住地別

	台東区観光情報サイト (TAIT Oおでかけナビ)	その他インターネットサイト (トリップアドバイザーなど)	台東区内公式SNS (Facebook、Twitter)	その他SNS・ブログの投稿を見て	台東区内で取得したパンフレット類 (観光マップ含む)	観光情報誌・ガイドブック (るるぶ・まっぷる等)	テレビ・ラジオ番組などの情報	新聞・雑誌記事	旅行会社 (店頭・パンフレット・ウェブサイト含む)
都内 (N=881)	1.2	16.6	0.5	7.0	1.9	4.4	18.0	15.7	0.3
都外 (N=1496)	2.5	21.8	1.9	7.0	2.7	9.0	22.7	13.9	6.5
海外 (N=770)	7.3	56.4	8.2	15.3	2.1	16.0	2.9	0.8	8.3
	観光案内所	宿泊施設からの案内	ポスター、チラシを見て	地元だから・以前来たことがある	仕事上・取引先からの情報	家族・知人等の情報	その他	不明	
都内 (N=881)	0.9	-	8.3	31.8	1.0	37.9	5.0	10.6	
都外 (N=1496)	2.9	0.6	6.6	19.4	1.1	38.4	8.2	8.2	
海外 (N=770)	4.9	2.3	0.6	7.8	0.9	25.1	2.5	2.2	

## ⑩ 観光地までの交通機関

- ・ JR 在来線での来訪割合が46.9%で最も高かった。
- ・ 浅草では私鉄・地下鉄の利用割合が4割以上であった。
- ・ 男性・女性とも JR 在来線利用割合が最も高く、特に女性の利用割合が高かった。
- ・ 都外在住者では JR 新幹線の利用割合が1割以上であった。

### 【全体】

観光地までの交通機関について全体で見ると、JR 在来線での来訪割合が46.9%で最も高く、私鉄・地下鉄が26.0%、JR 新幹線が5.6%と続く。都心であるため、電車での来訪が大半を占めているが、割的には少数であるものの、多様な移動手段が利用されていることがわかる。

### 【調査時期別】

10～12月期においては比較的新幹線の利用割合が高い。

### 【調査地点別】

谷中、上野、浅草橋においては JR 在来線の利用割合が6割以上となっている。浅草においては、私鉄・地下鉄の利用割合が42.8%を占めている。また、浅草においては、貸切バス・観光バスの利用割合も7.1%と他地区に比べて高くなっている。

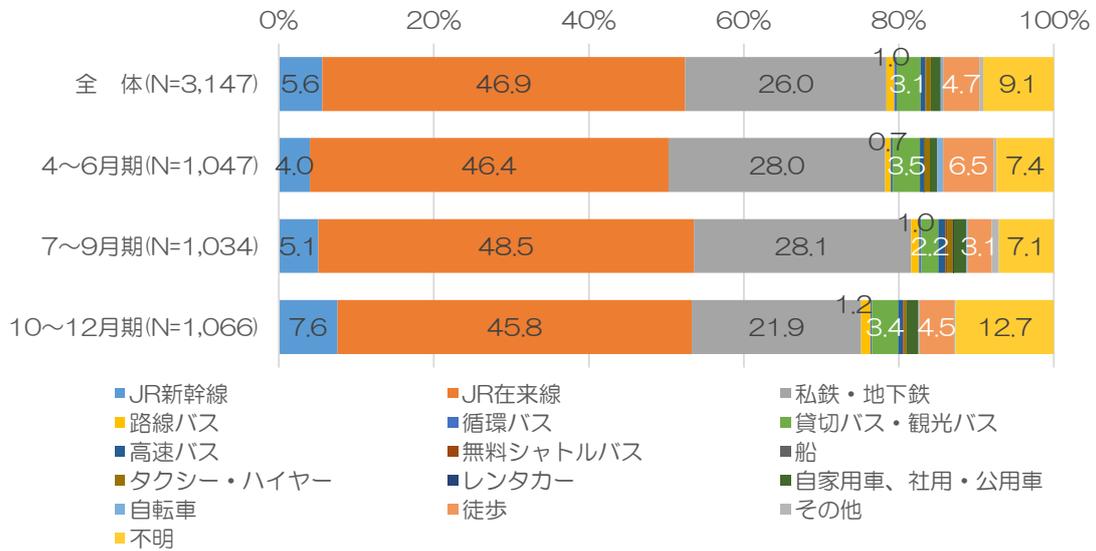
### 【性・年代別】

最も利用割合が高いのは JR 在来線であるが、男性が41.2%、女性が50.5%と、女性の方がその割合は高い。男性の20代後半～30代前半にかけては徒歩の割合が1割以上と他の性・年代に比べて高い。また、男性・女性とも19歳以下においては、団体旅行が多いこともあり、貸切バス・観光バスの利用割合が高くなっている。

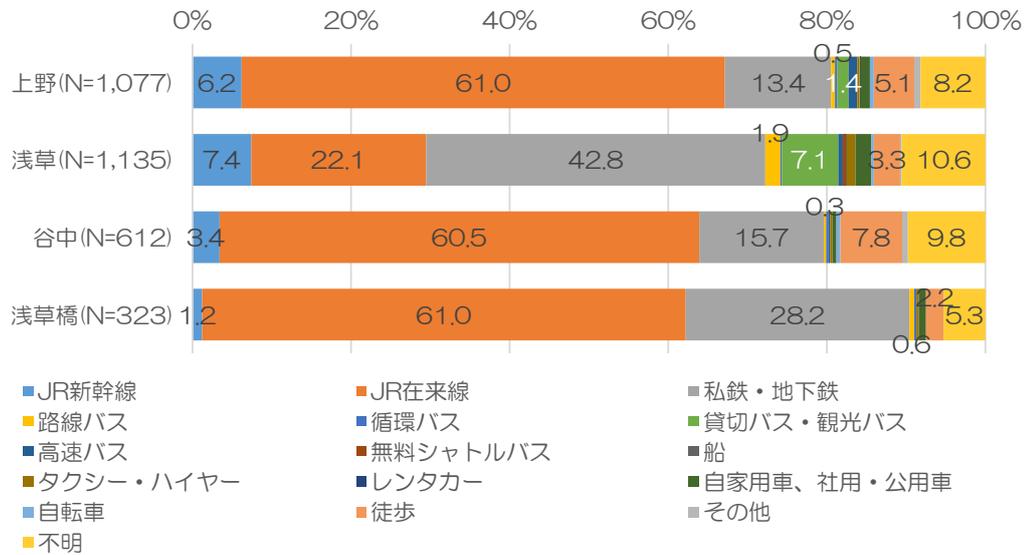
### 【居住地別】

都内在住者においては路線バスの利用割合が2.7%と、少数ではあるものの、都外、海外在住者に比べると高い利用率を占めている。都外在住者においては、JR 新幹線の利用割合が10.2%と比較的に高い。海外在住者では新幹線の利用割合は2.6%にとどまっており、徒歩での移動割合が12.1%と国内在住者に比べて目立つ結果となっている。

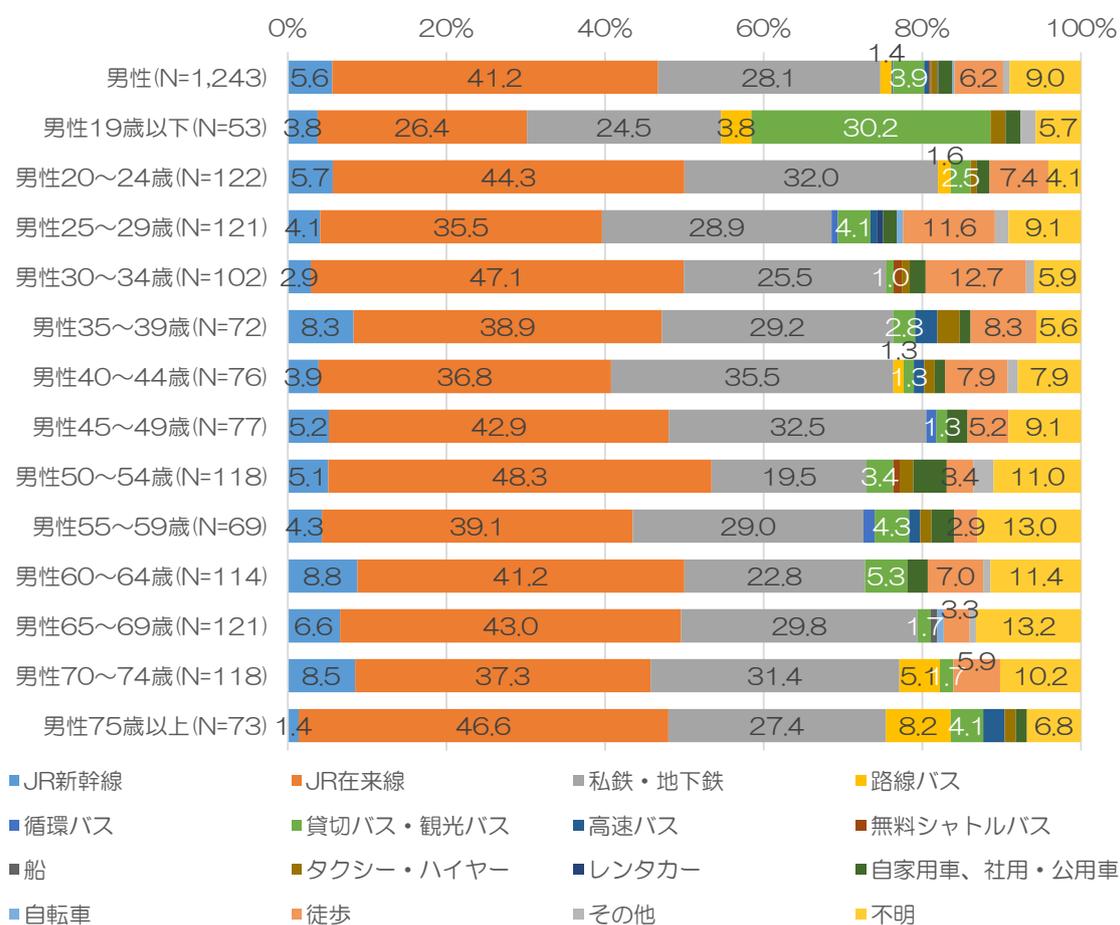
○全体及び調査時期別



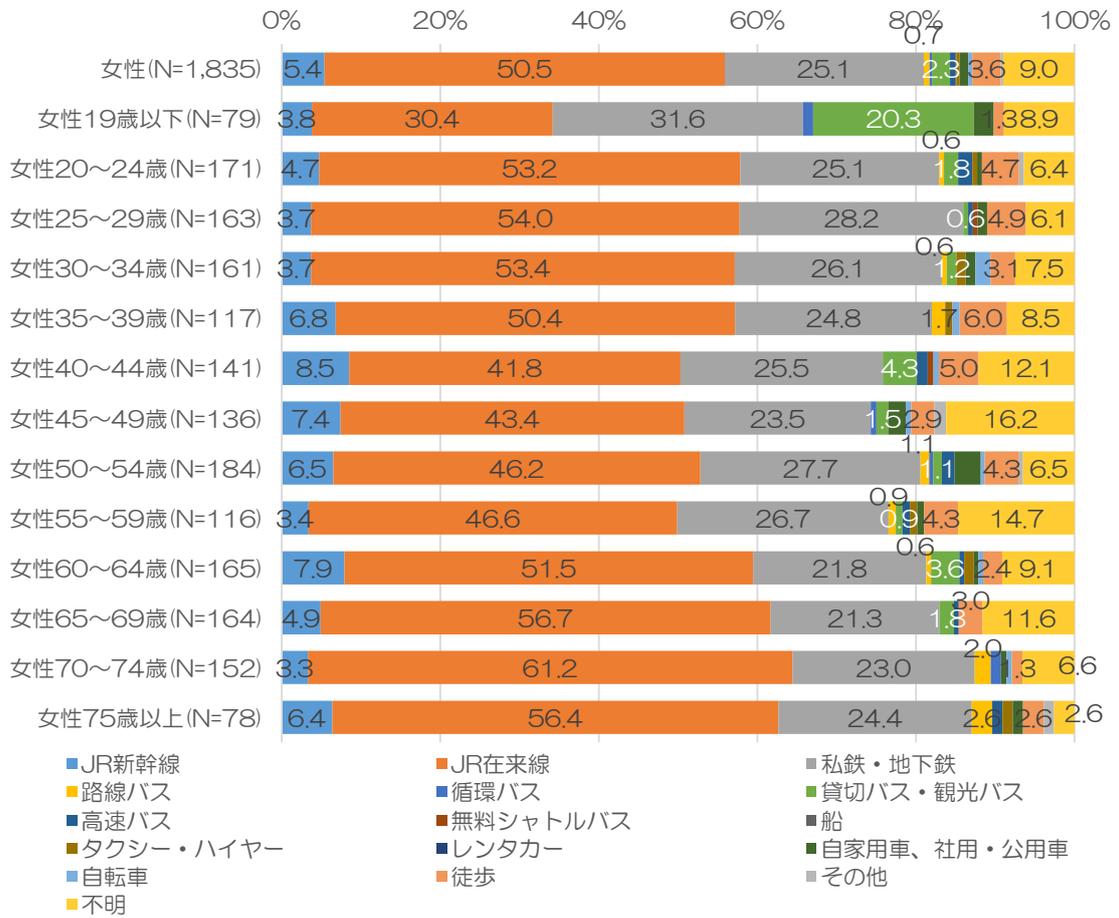
○調査地点別



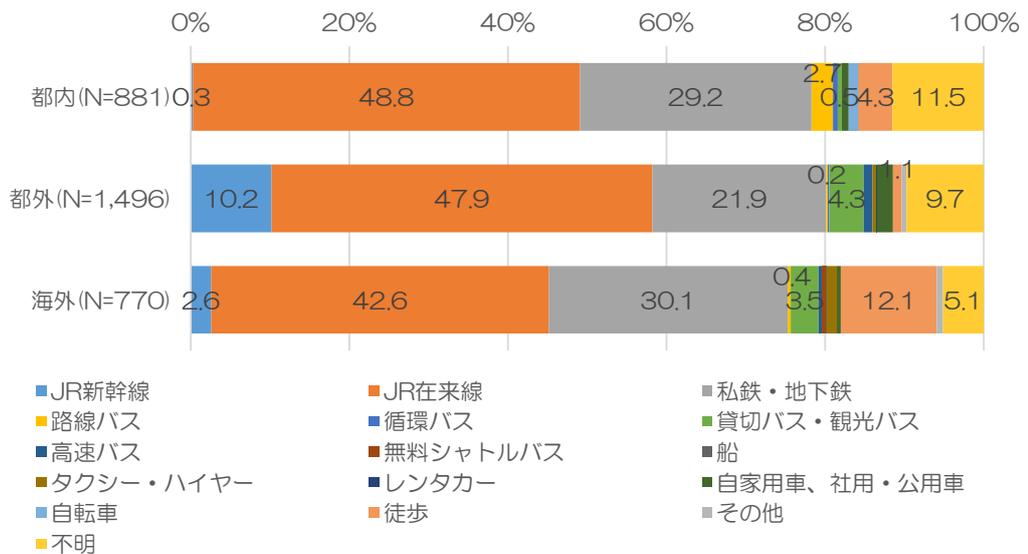
○性・年代別（男性）



○性・年代別（女性）



○居住地別



## ⑪ 滞在時間

- ・日帰り客に限定した台東区内の平均滞在時間は2時間19分であった。
- ・区内3時間以上滞在者は約3割、海外在住者では4割以上であった。
- ・男性・女性とも年齢によって区内滞在時間に大きな差があった。
- ・1施設当たりの平均滞在時間は1時間23分であった。
- ・海外在住者の滞在時間は国内在住者に比べてやや長かった。

### 【全体】

台東区内全体の平均滞在時間は2時間19分であった。滞在時間が3時間以上の割合は区内全体では3割以上である。

### 【調査時期別】

7～9月期と10月～12月期においては平均滞在時間が2時間20分台であるのに対し、4～6月期においては、2時間14分とやや短い。

### 【性・年代別】

男性では20代と65歳以上、女性では19歳以下と60歳以上が他の年齢に比べて滞在時間が短い。

### 【居住地別】

居住地別では、都内、都外、海外の順で滞在時間が長くなっており、都内在住者と海外在住者の平均滞在時間の差は30分以上となっている。また、海外在住者は3時間以上滞在した人の割合が40.4%と比較的多い。

## ※1 施設当たりの滞在時間

### 【全体】

全体平均は1時間23分である。調査時期別に見ると、10～12月期が最も長く、1時間34分で、4～6月期は最も短く1時間13分であり、20分以上の差がある。

### 【性・年代別】

男性と女性で平均滞在時間にそれほど大きな差はなく、男性の方が女性よりも3分長いという結果になっている。女性では60歳以上の平均滞在時間が50代以下に比べて短い。

### 【居住地別】

都内1時間19分、都外1時間21分、海外1時間28分で、国内在住者に比べて海外在住者は滞在時間がやや長い。

### P10の「平均滞在時間」と一致しない理由について

P10の平均滞在時間については、前回（平成28年）調査と比較するため、「中央値」で算出しております。

本ページの平均滞在時間については、観光客の動向を正確に分析するために、「単純平均」を算出しております。

○台東区内の平均滞在時間 ※日帰り客に限る (単位 有効N数：人)

		平均値	中央値	有効 N 数	3時間以上の割合
全体		2時間19分	2時間00分	2,198	31.0%
調査時期	4～6月	2時間14分	2時間00分	729	28.4%
	7～9月	2時間20分	2時間00分	648	32.3%
	10～12月	2時間23分	2時間00分	821	32.4%
男性	全体	2時間23分	2時間00分	801	32.3%
	19歳以下	2時間22分	2時間05分	34	41.2%
	20～24歳	1時間58分	1時間50分	63	22.2%
	25～29歳	2時間15分	2時間00分	59	27.1%
	30～34歳	2時間42分	2時間00分	56	28.6%
	35～39歳	2時間45分	2時間15分	40	45.0%
	40～44歳	2時間28分	2時間00分	51	33.3%
	45～49歳	2時間53分	2時間20分	51	49.0%
	50～54歳	2時間26分	2時間00分	96	34.4%
	55～59歳	2時間36分	2時間25分	46	37.0%
	60～64歳	2時間21分	2時間00分	79	32.9%
	65～69歳	2時間11分	2時間00分	91	23.1%
	70～74歳	2時間05分	2時間00分	78	26.9%
	75歳以上	2時間17分	2時間00分	54	33.3%
女性	全体	2時間17分	2時間00分	1,351	30.3%
	19歳以下	2時間05分	2時間00分	52	30.8%
	20～24歳	2時間16分	2時間00分	118	32.2%
	25～29歳	2時間19分	2時間00分	103	30.1%
	30～34歳	2時間23分	2時間10分	120	35.0%
	35～39歳	2時間17分	2時間00分	87	32.2%
	40～44歳	2時間33分	2時間00分	106	35.8%
	45～49歳	2時間39分	2時間00分	107	36.4%
	50～54歳	2時間32分	2時間00分	132	34.8%
	55～59歳	2時間22分	2時間00分	91	33.0%
	60～64歳	2時間06分	2時間00分	119	21.8%
	65～69歳	2時間07分	2時間00分	128	25.0%
	70～74歳	2時間01分	2時間00分	119	25.2%
	75歳以上	1時間57分	2時間00分	64	21.9%
居住地	都内	2時間05分	2時間00分	726	24.2%
	都外	2時間22分	2時間00分	1,073	32.2%
	海外	2時間39分	2時間00分	399	40.4%

○1 施設当たりの平均滞在時間 (単位 有効N数：人)

		平均	有効N数
全体		1時間23分	4,378
調査時期	4～6月	1時間13分	1,607
	7～9月	1時間21分	1,300
	10～12月	1時間34分	1,471
男性	全体	1時間24分	1,698
	19歳以下	1時間38分	58
	20～24歳	1時間15分	163
	25～29歳	1時間33分	147
	30～34歳	1時間28分	141
	35～39歳	1時間20分	114
	40～44歳	1時間35分	96
	45～49歳	1時間30分	117
	50～54歳	1時間33分	163
	55～59歳	1時間13分	113
	60～64歳	1時間17分	170
	65～69歳	1時間21分	161
	70～74歳	1時間15分	144
75歳以上	1時間20分	103	
女性	全体	1時間21分	2,595
	19歳以下	1時間24分	84
	20～24歳	1時間29分	217
	25～29歳	1時間27分	197
	30～34歳	1時間19分	270
	35～39歳	1時間20分	179
	40～44歳	1時間36分	196
	45～49歳	1時間24分	219
	50～54歳	1時間30分	250
	55～59歳	1時間20分	176
	60～64歳	1時間18分	222
	65～69歳	1時間12分	249
	70～74歳	1時間09分	213
75歳以上	1時間08分	116	
居住地	都内	1時間19分	1,151
	都外	1時間21分	2,113
	海外	1時間28分	1,114

## ⑫ 観光消費額

- ・費用総額の平均値は9,693円であった。
- ・日帰り客の平均値は7,106円、宿泊客の平均値は35,988円であった。
- ・4～6月期では他の時期に比べて費用総額が高かった。
- ・費用総額の平均値は男性11,908円、女性8,331円で男性の方が高かった。
- ・海外在住者の費用総額は平均17,869円であった。

### 【全体】

台東区内での観光消費額（1人当たり）の平均値について全体で見ると、費用総額は9,693円となっている。最も消費額が高い項目は宿泊費で19,955円、次に土産費が5,157円となっている（その他費用を除く）。その他費用は5,903円であるが、その内容としては、購入者本人が使用・消費するためのバッグやお守り、食品等の買い物費用がほとんどであった。宿泊費が大きなウェイトを占めるため、宿泊の有無によって消費額の違いを見ると、日帰り客の費用総額の平均は7,106円、宿泊客は35,988円となっている。宿泊客はその分滞在時間が長くなるため、宿泊費以外の項目においても、日帰り客に比べて消費額が大きい。

### 【調査時期別】

4～6月期が高く、他時期が8,000円台なのに対し、11,708円となっている。特に土産費で差が見られ、4～6月期では7,096円、他時期では4,000円前後となっている。

### 【性・年代別】

費用総額は男性11,908円、女性8,331円となっており、男性の方が高い。最も費用総額が高いのは男性30～34歳で18,905円である。その他費用を除くすべての項目で男性の方が女性よりも高い消費額となっており、特に宿泊費では男性23,509円なのに対し、女性は15,684円と差が大きい。

### 【居住地別】

費用総額は都内在住者4,582円、都外在住者8,686円、海外在住者17,869円となっており、国内在住者でも都内在住者と都外在住者、また国内在住者と海外在住者でも大きな差が見られる。宿泊費による差も大きいと考えられるが、土産費においても大きな差があり、海外在住者の土産費は平均13,774円と非常に高い。

**P8の「1人当たりの観光消費額」と一致しない理由について**

台東区全体の観光消費額を算出に当たっては、観光庁の共通基準に基づき、「加重平均」（サンプル数＝獲得サンプル×同行人数）を算出しております。

本ページの観光消費額については、観光客の動向を正確に分析するために、「単純平均」を算出しております。

## ○観光消費額

(単位 平均：円、有効N数：人)

		費用総額		交通費		宿泊費	
		平均	有効N数	平均	有効N数	平均	有効N数
全体		9,693	3,027	1,829	2,439	19,955	258
宿泊の有無	日帰り	7,106	2,655	1,382	2,192	-	-
	宿泊	35,988	258	4,156	169	19,955	258
調査時期	4～6月	11,708	1,014	2,330	784	21,779	90
	7～9月	8,496	1,003	1,807	819	16,343	84
	10～12月	8,860	1,010	1,381	836	21,613	84
男性	全体	11,908	1,181	2,250	909	23,509	143
	19歳以下	7,917	49	2,012	32	24,000	3
	20～24歳	14,140	114	1,906	91	22,813	32
	25～29歳	15,133	113	2,756	77	22,229	28
	30～34歳	18,905	99	3,777	73	17,967	15
	35～39歳	11,170	71	2,455	53	20,091	11
	40～44歳	17,559	72	2,046	53	23,444	9
	45～49歳	13,306	73	938	62	15,125	8
	50～54歳	13,130	113	2,383	86	63,914	7
	55～59歳	9,327	69	1,667	47	50,400	5
	60～64歳	8,822	106	2,197	81	14,208	12
	65～69歳	9,128	118	3,083	103	22,500	3
	70～74歳	6,469	111	1,863	91	8,000	4
75歳以上	6,686	66	1,068	54	21,500	5	
女性	全体	8,331	1,783	1,584	1,477	15,684	112
	19歳以下	6,388	75	2,362	43	21,500	4
	20～24歳	9,140	163	1,687	138	16,065	20
	25～29歳	8,905	158	1,621	128	13,853	17
	30～34歳	10,088	156	1,346	129	18,220	15
	35～39歳	7,589	114	1,271	92	13,700	10
	40～44歳	8,401	133	1,898	108	10,089	9
	45～49歳	8,075	133	1,062	106	12,073	11
	50～54歳	8,766	181	2,379	157	11,771	7
	55～59歳	9,891	115	2,456	95	26,167	3
	60～64歳	7,701	162	1,298	129	11,714	7
	65～69歳	6,826	162	1,034	145	30,286	7
	70～74歳	7,928	146	1,295	132	15,000	1
75歳以上	7,355	77	1,345	68	10,000	1	
居住地	都内	4,582	857	472	718	15,000	2
	都外	8,686	1,455	2,441	1,202	15,135	84
	海外	17,869	715	2,288	519	22,367	172

		土産費		飲食費		入場料	
		平均	有効N数	平均	有効N数	平均	有効N数
全体		5,157	1,704	2,710	2,514	1,699	850
宿泊の有無	日帰り	5,079	1,484	2,270	2,209	1,598	766
	宿泊	10,197	151	6,215	218	3,147	59
調査時期	4～6月	7,096	627	2,824	832	1,591	277
	7～9月	3,862	509	2,563	876	1,503	295
	10～12月	4,176	568	2,753	806	2,013	278
男性	全体	6,606	631	3,314	980	1,751	297
	19歳以下	4,654	26	3,426	28	3,813	9
	20～24歳	5,544	49	3,504	95	1,199	20
	25～29歳	4,931	48	5,125	100	1,792	12
	30～34歳	20,521	48	2,655	82	1,803	26
	35～39歳	4,859	37	3,230	55	1,773	22
	40～44歳	14,442	46	3,609	58	1,473	19
	45～49歳	9,307	44	5,089	59	1,620	16
	50～54歳	5,751	70	2,821	101	1,475	36
	55～59歳	2,688	42	2,520	51	1,970	23
	60～64歳	2,909	67	2,764	92	2,179	35
	65～69歳	3,193	71	3,430	103	1,528	32
	70～74歳	4,069	48	2,325	90	1,817	29
75歳以上	2,911	30	2,507	61	1,350	18	
女性	全体	4,217	1,051	2,316	1,500	1,680	542
	19歳以下	2,740	44	1,864	53	2,029	7
	20～24歳	5,044	92	2,560	129	1,524	36
	25～29歳	6,640	82	1,924	133	1,532	29
	30～34歳	4,304	96	2,549	131	1,744	48
	35～39歳	2,914	63	2,165	99	1,531	35
	40～44歳	3,876	89	2,464	114	1,268	43
	45～49歳	3,317	88	2,373	116	2,110	33
	50～54歳	3,488	112	2,401	155	1,913	58
	55～59歳	4,743	80	3,064	101	2,124	39
	60～64歳	4,022	103	2,519	139	1,775	53
	65～69歳	3,165	89	2,016	130	1,466	73
	70～74歳	6,844	69	2,002	128	1,602	60
75歳以上	2,914	38	1,859	65	1,450	24	
居住地	都内	2,479	402	1,697	740	1,503	257
	都外	3,241	963	2,667	1,249	1,738	473
	海外	13,774	339	4,244	525	1,964	120

		体験プログラム料		その他費用	
		平均	有効 N 数	平均	有効 N 数
全体		4,176	34	5,903	431
宿泊の有無	4～6月	3,990	22	5,141	384
	7～9月	3,910	10	8,739	36
調査時期	10～12月	6,500	6	5,480	147
	全体	3,843	21	6,099	153
	19歳以下	3,181	7	6,148	131
男性	20～24歳	4,306	11	4,450	151
	25～29歳	-	-	300	1
	30～34歳	2,550	2	10,700	7
	35～39歳	4,500	2	8,705	11
	40～44歳	1,270	1	6,292	12
	45～49歳	20,000	1	6,375	4
	50～54歳	2,000	1	4,120	10
	55～59歳	2,000	1	4,542	12
	60～64歳	2,000	1	6,336	14
	65～69歳	3,000	1	1,958	12
	70～74歳	-	-	2,448	25
	75歳以上	-	-	3,944	16
	全体	3,000	1	3,312	17
	19歳以下	-	-	1,150	10
女性	20～24歳	4,073	22	6,639	279
	25～29歳	-	-	9,667	6
	30～34歳	5,250	4	8,200	8
	35～39歳	3,275	4	4,613	23
	40～44歳	2,333	3	8,758	33
	45～49歳	-	-	6,941	23
	50～54歳	5,000	1	7,168	19
	55～59歳	5,000	2	7,909	23
	60～64歳	6,667	3	7,406	32
	65～69歳	3,000	1	2,833	18
	70～74歳	3,167	3	5,000	26
	75歳以上	-	-	3,585	26
	都内	1,000	1	6,083	24
	都外	-	-	11,028	18
居住地	海外	3,000	3	6,368	143
	都外	3,163	17	4,397	251
	海外	5,657	14	14,319	37

### ⑬ 満足度

- ・台東区の総合満足度は99.5%であった。
- ・台東区で体験できる下町の情緒や伝統文化などの日本らしさが高い評価につながっていることがわかった。
- ・7～9月期では特に大変満足の高割合が高く、48.2%であった。
- ・男性の方が女性よりも大変満足の高割合が高かった。
- ・海外在住者の大変満足の高割合が非常に高く、6割以上であった。

#### 【全体】

台東区の総合満足度について全体で見ると、「大変満足」が35.8%、「満足」が47.5%、「やや満足」が16.2%で、満足している人の割合は99.5%と来訪者のほぼ全員が満足しているといえる。これは他の地域と比べても高い結果である（参考：『平成30年度版観光の実態と志向（※）』（公益社団法人日本観光振興協会）によると、日本人の宿泊観光旅行での満足度は、「大変満足」が32.8%、「満足」が40.1%、「やや満足」が22.1%で満足している人の割合は95.0%である）。

#### 【調査時期別】

7～9月期において特に「大変満足」の高割合が高く、48.2%と半数近い値を占めている。

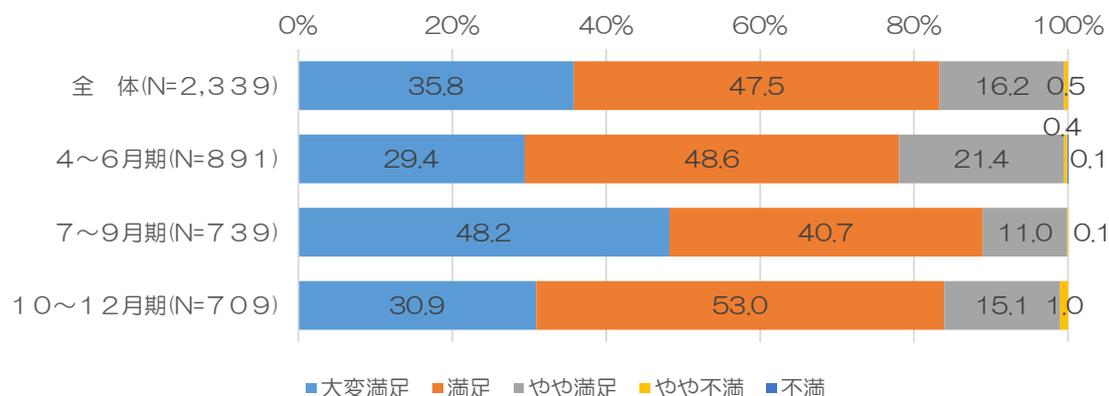
#### 【居住地別】

国内在住者・海外在住者問わず高い満足度が得られている。特に海外在住者の大変満足と回答している割合が非常に高く、66.7%となっている。国内在住者においては、都内在住者が25.6%、都外在住者が23.5%であり、海外在住者に比べるとその割合は低い。全国的なインバウンド増加により、インバウンド対策に目が向けられがちであるが、国内旅行者への対策も徹底していく必要があるだろう。

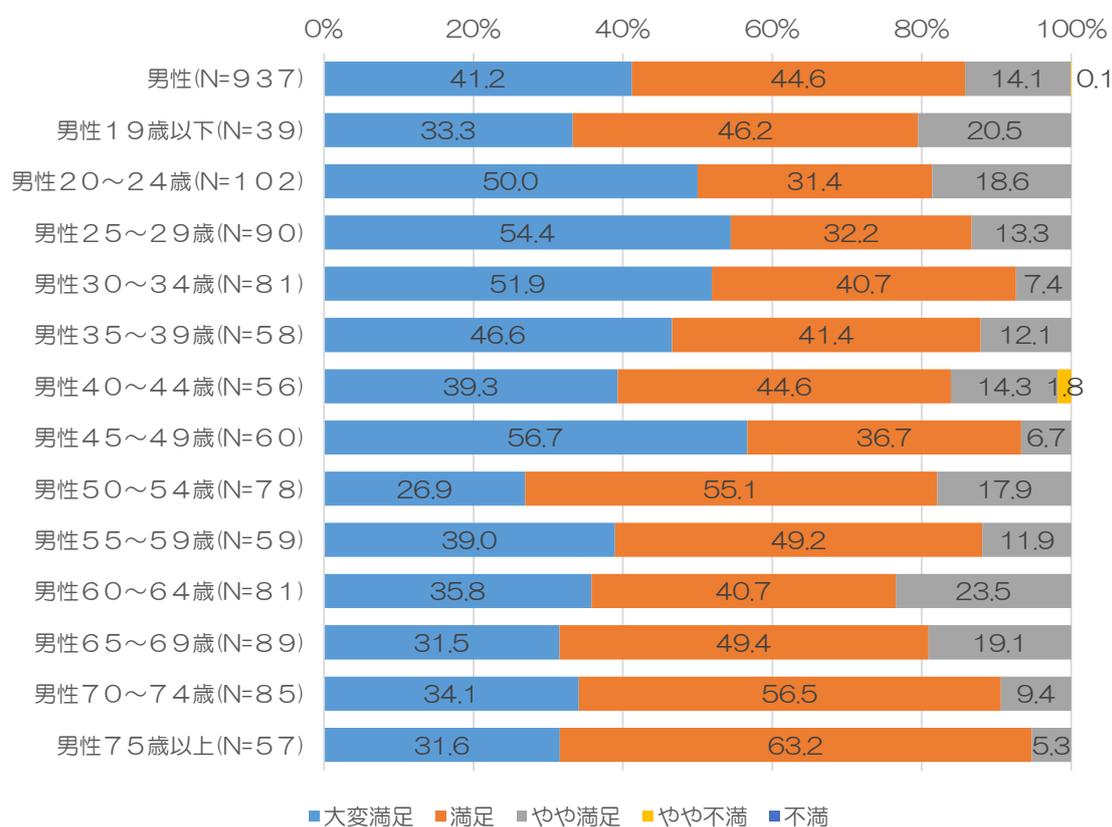
満足している理由として最も多かったのは、下町の雰囲気や日本の伝統文化等、日本らしさが味わえたことである。また、観光資源が豊富で見所が多いことも高い満足度につながっている。一方で不満を持った理由としては、案内標示のわかりにくさが挙げられている。

※国民の観光旅行の動向を明らかにし、諸施策を推進するための基礎資料。平成29（2017）年度中の国内宿泊旅行について、日本全国約1万人のインターネットモニターを対象とし質問している。満足度については「どちらともいえない」を含む7段階評価で質問しており、上記参考結果は延べ回答者（12,594人）全体の割合である。目的地が東京都（1,000人）に限定した場合、「大変満足」が33.8%、「満足」が44.1%、「やや満足」が17.1%で満足している人の割合は95.0%である。

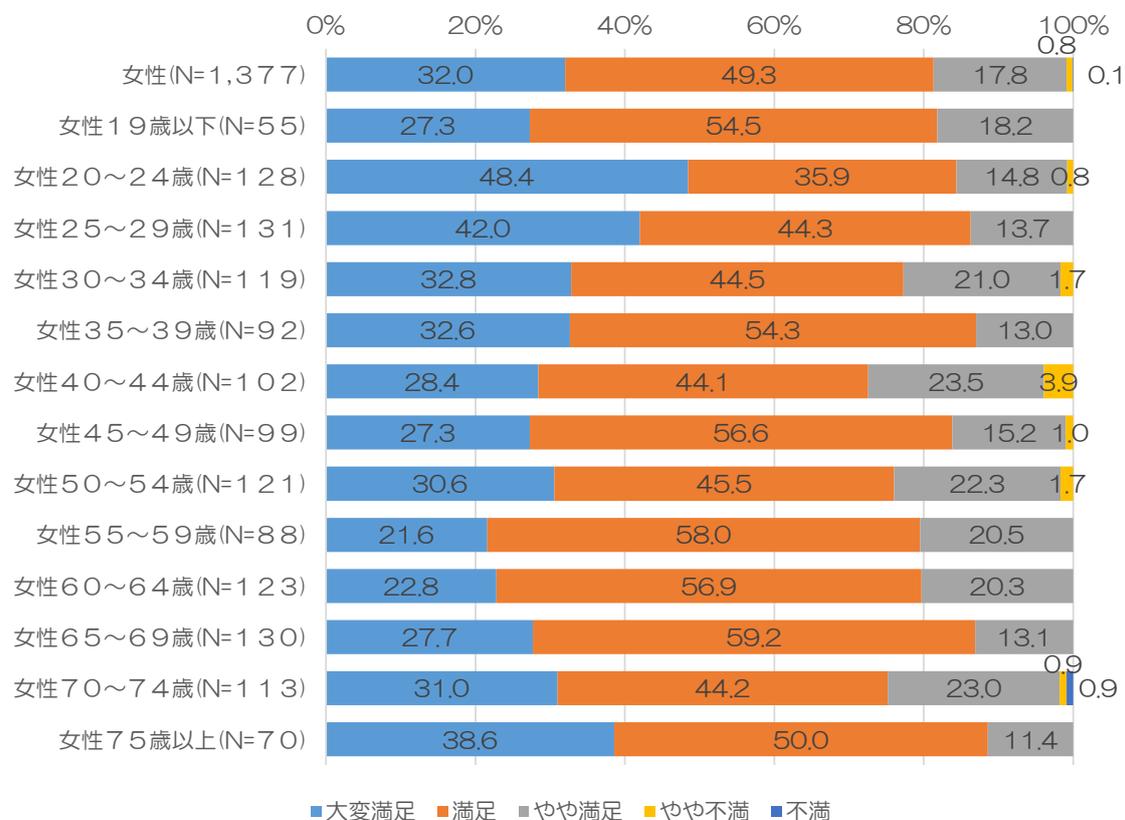
○全体及び調査時期別



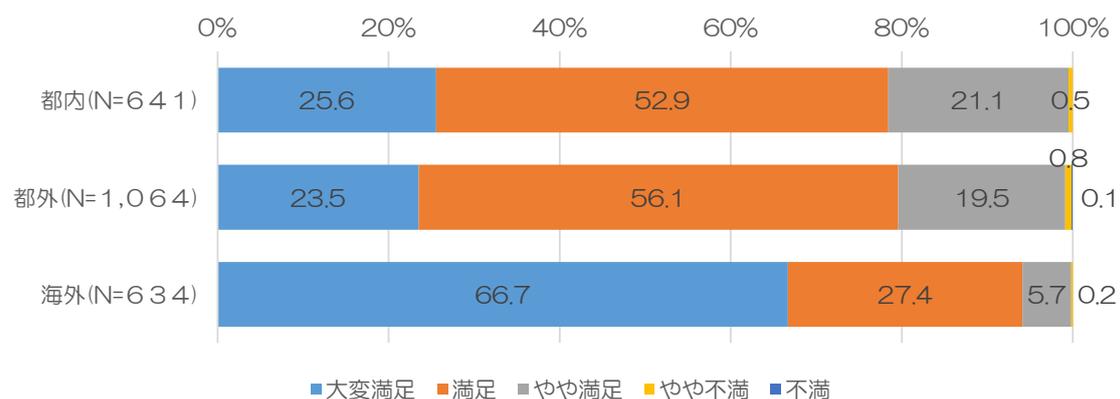
○性・年代別（男性）



○性・年代別（女性）



○居住地別



#### ⑭ 満足度（観光地内の案内サイン類）

- ・観光地内の案内サイン類に満足している人は97.2%であった。
- ・4月～6月期ではやや不満が4.1%と割合が比較的に高かった。
- ・男性の方が女性よりも大変満足の高かった。
- ・海外在住者では大変満足の高割合が5割以上であった。

#### 【全体】

観光地内の案内サイン類への満足度について全体で見ると、「大変満足」32.8%、「満足」46.6%、「やや満足」17.8%で、満足している人の割合は97.2%と高い満足度を示している。

#### 【調査時期別】

どの時期であっても、満足度は高いもの、4～6月期においては「やや不満」が4.1%と少数ながら見られる。また、10～12月期では「大変満足」の割合が26.2%と、3割以上である他時期に比べるとやや低い結果となっている。

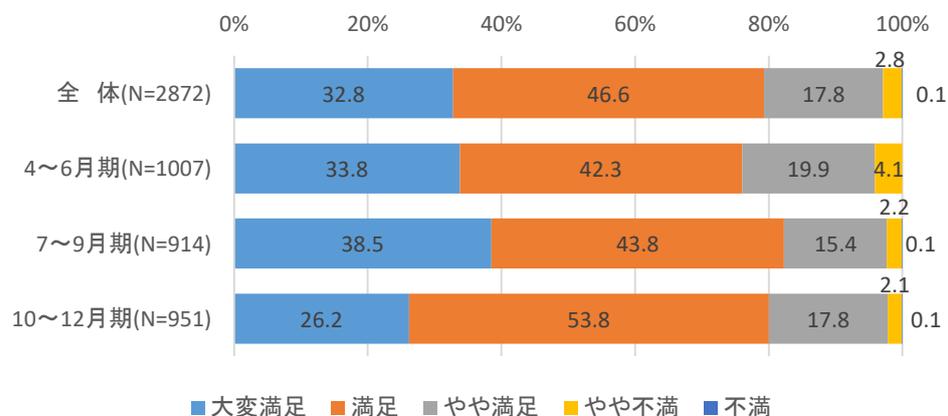
#### 【性・年代別】

男性・女性ともに満足度は高い。「大変満足」については、男性35.9%、女性30.6%で男性の方が、割合が高い。男性においては55～59歳において不満を示している人が6.7%と他の性・年代に比べてやや目立つ。また、女性では40～64歳までの「大変満足」の割合がやや低くなっている。

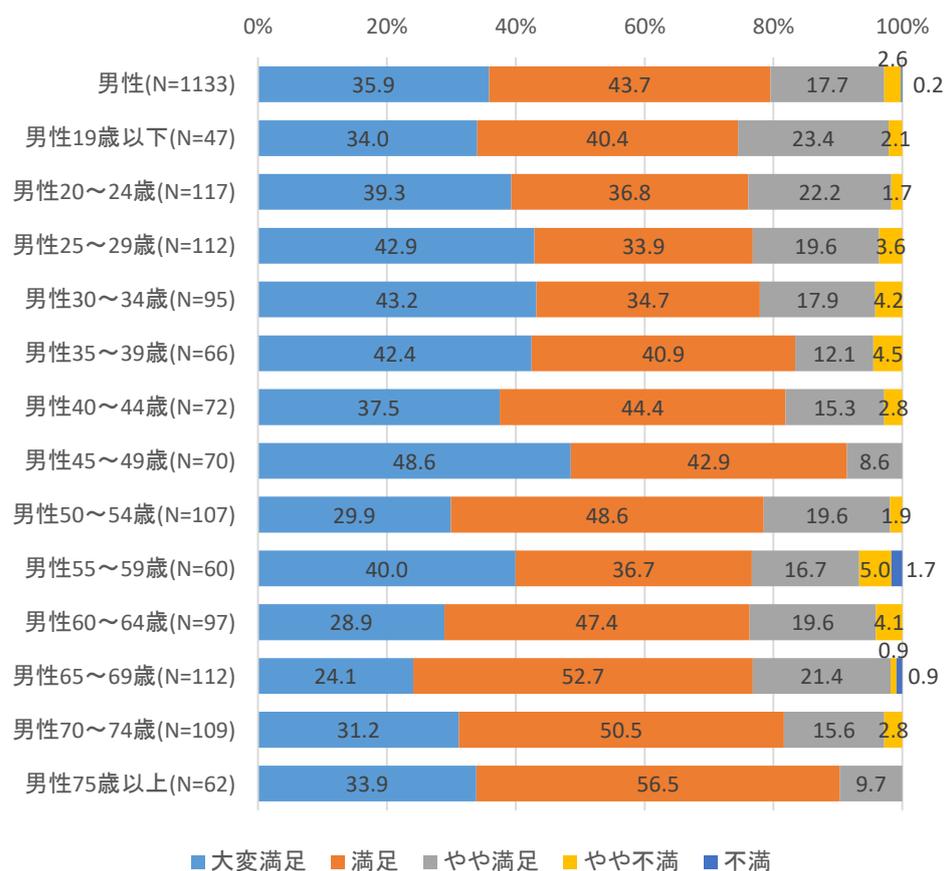
#### 【居住地別】

どの居住地においても、満足度は非常に高い。海外在住者では特に「大変満足」の割合が高く、55.3%となっている。しかし、後述の残念だったことについて、海外在住者からは「案内標示」が挙げられている。満足している人が多い一方で、不満の声も上がっているため、具体的な意見を聞く必要がある。

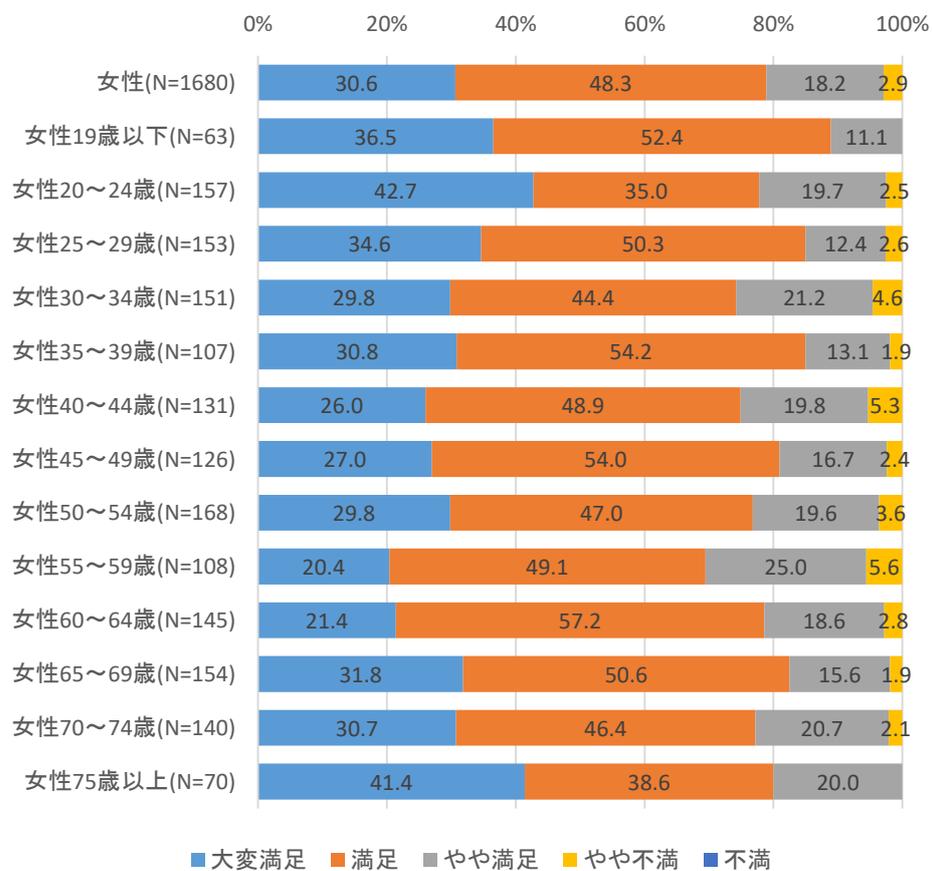
○全体及び調査時期別



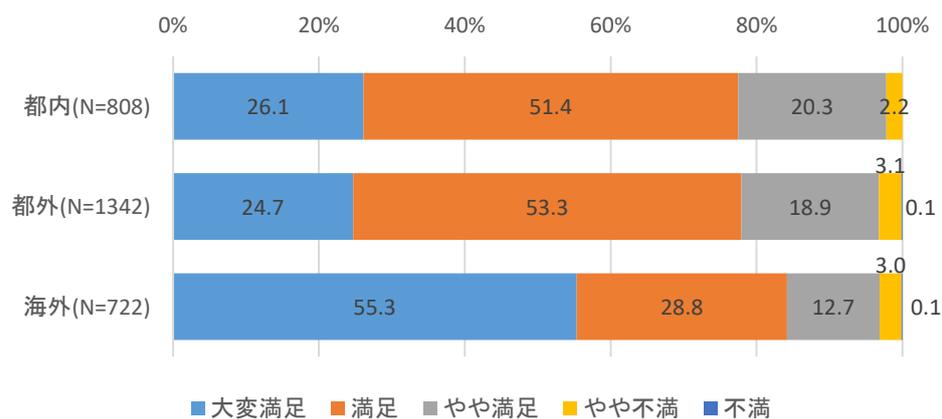
○性・年代別（男性）



○性・年代別（女性）



○居住地別



#### ⑮ 満足度（観光地への交通アクセス・駐車場）

- ・観光地への交通アクセス・駐車場に満足している人は98.9%であった。
- ・10～12月期では大変満足の割合が比較的低かった。
- ・男性の30代前半では大変満足の割合が6割程度と高かった。
- ・海外在住者の大変満足の割合が非常に高かった。

#### 【全体】

観光地への交通アクセス・駐車場への満足度について全体で見ると、「大変満足」40.0%、「満足」47.6%、「やや満足」11.3%で、満足している人の割合は98.9%と来訪者のほぼ全員が満足しているという結果であった。「大変満足」の割合も4割と非常に高かった。

#### 【調査時期別】

調査時期別では、10～12月期の「大変満足」の割合が32.0%と、他時期に比べて低い結果となっている。

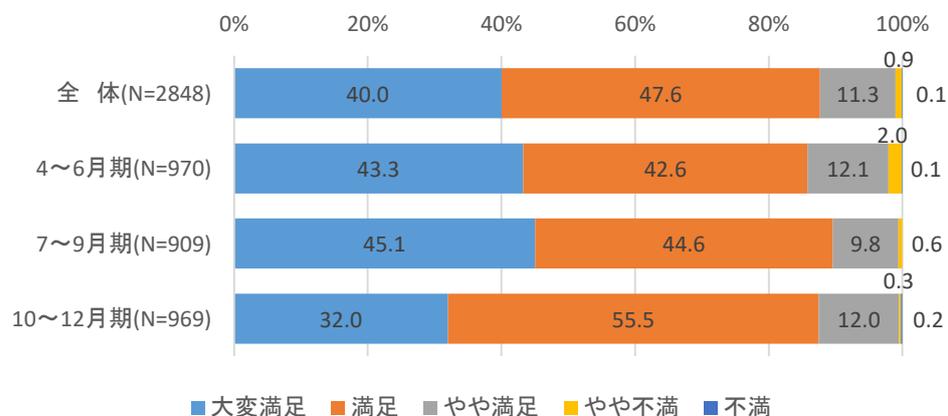
#### 【性・年代別】

男性・女性とも満足している人が大半であり、「大変満足」もどちらも4割以上である。特に「大変満足」の割合が高いのは、男性の30～34歳であり、58.2%を占めている。

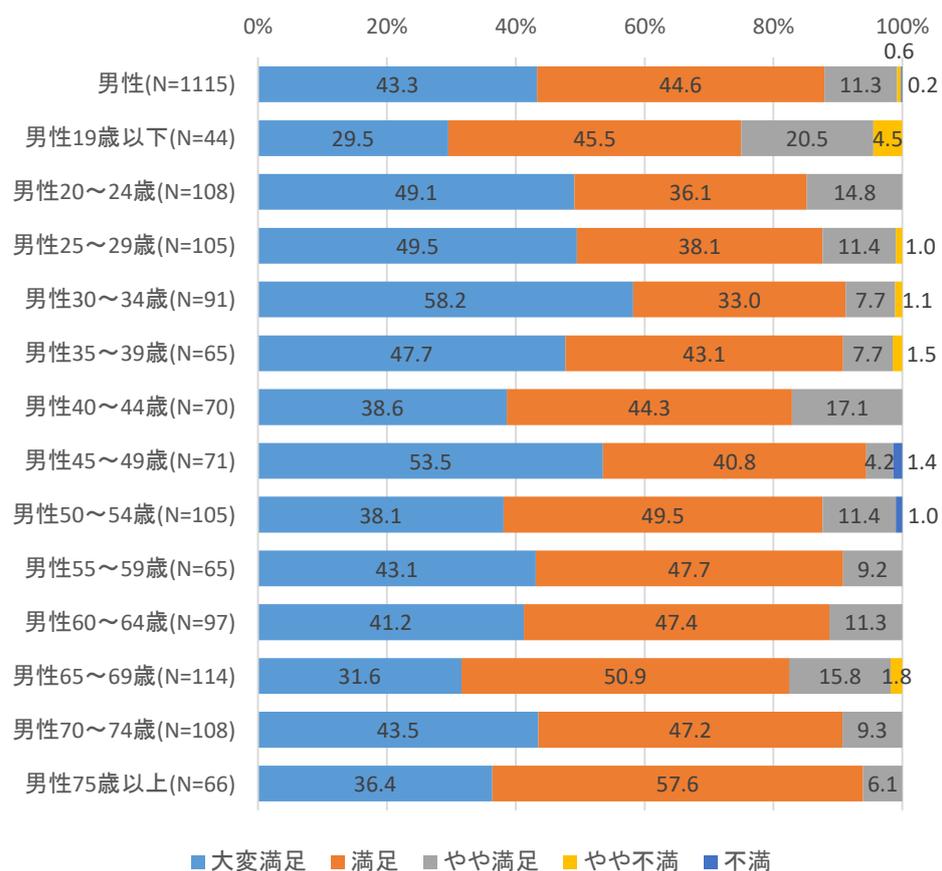
#### 【居住地別】

国内在住者、海外在住者問わず、満足度は高い。海外在住者では特に「大変満足」の割合が高く、6割以上となっている。

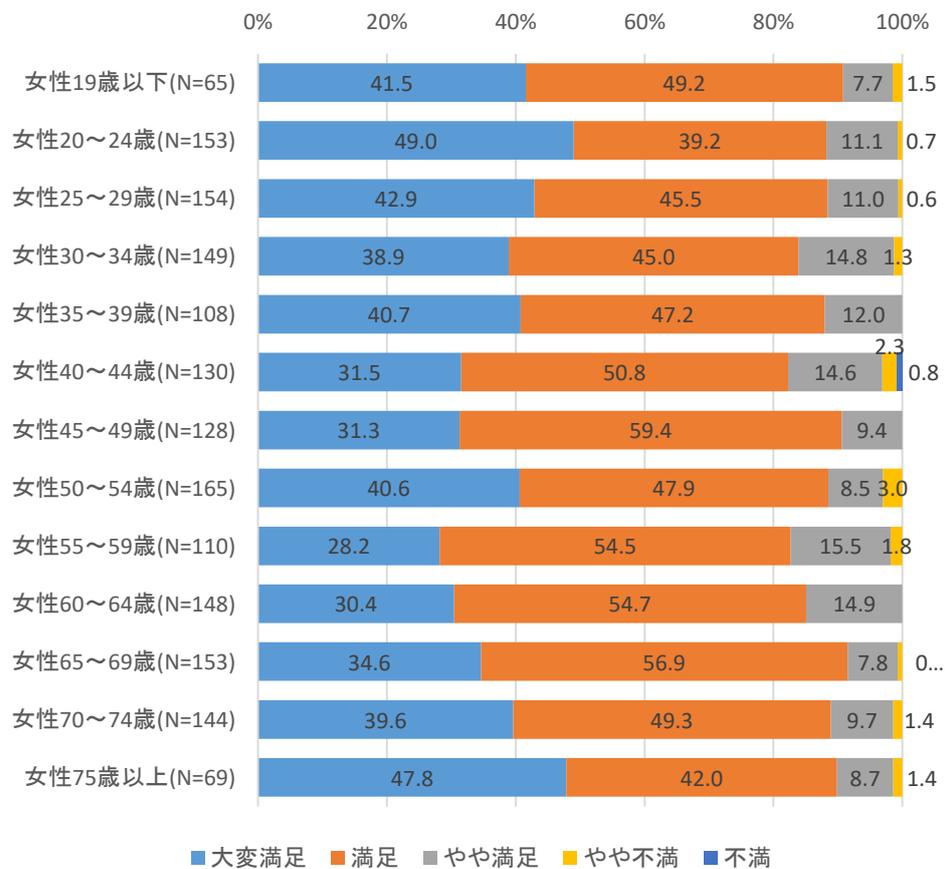
○全体及び調査時期別



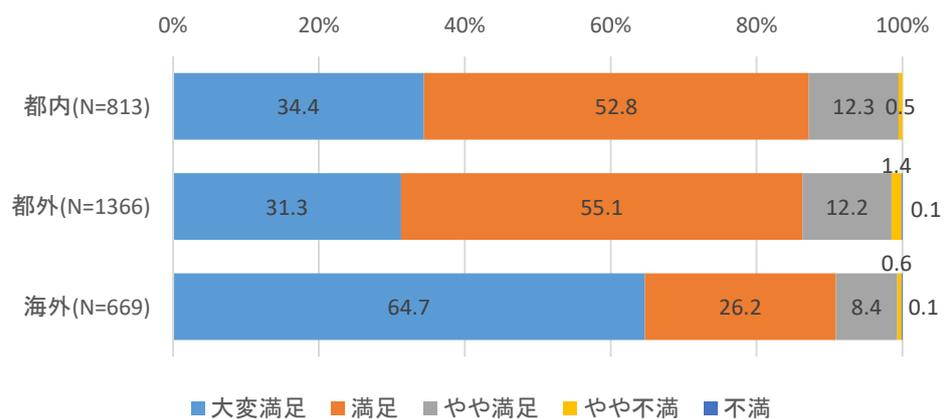
○性・年代別（男性）



○性・年代別（女性）



○居住地別



## ⑯ 満足度（食事）

- ・ 食事に満足している人は98.0%であった。
- ・ 7～9月期では大変満足の割合が比較的高かった。
- ・ 20代の大変満足の割合が高かった。
- ・ 海外在住者は大変満足の割合が6割以上と高かった。

### 【全体】

台東区での食事の満足度について全体で見ると、「大変満足」34.3%、「満足」43.1%、「やや満足」20.6%で、満足している人の割合は98.0%と非常に高い。

### 【調査時期別】

7～9月期の「大変満足」の割合が38.1%と、他の時期に比べてやや高い。

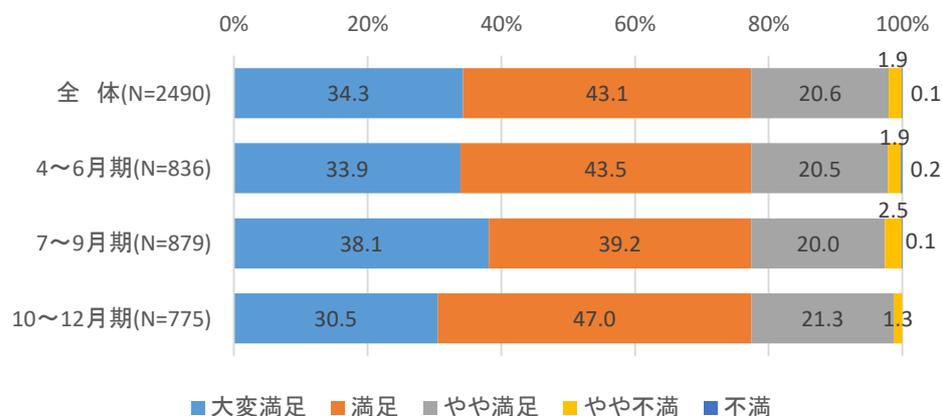
### 【性・年代別】

男性・女性とも満足している人がほとんどであるが、「大変満足」については、男性38.4%、女性31.3%と、男性の方がやや高い。男性・女性とも20代で「大変満足」の割合が特に高く、男性では5割以上、女性では4割以上を占めている。

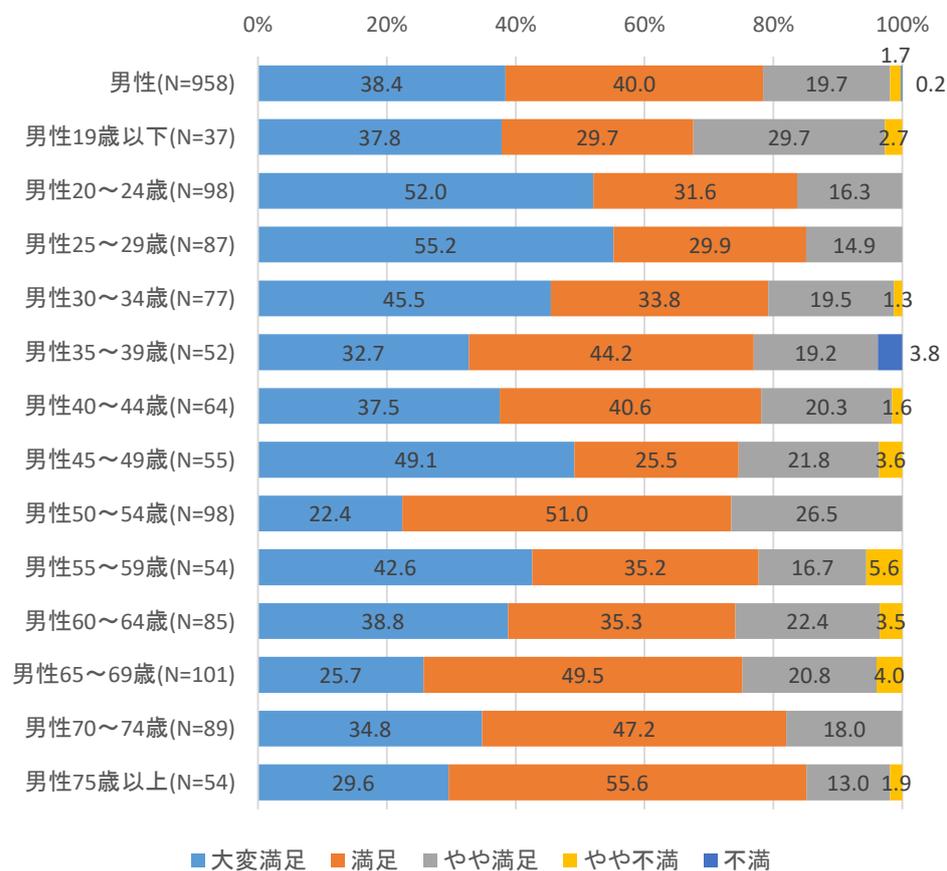
### 【居住地別】

海外在住者の「大変満足」の割合が非常に高く、6割以上となっている。国内在住者においては、都内在住者・都外在住者ともに約26%であった。

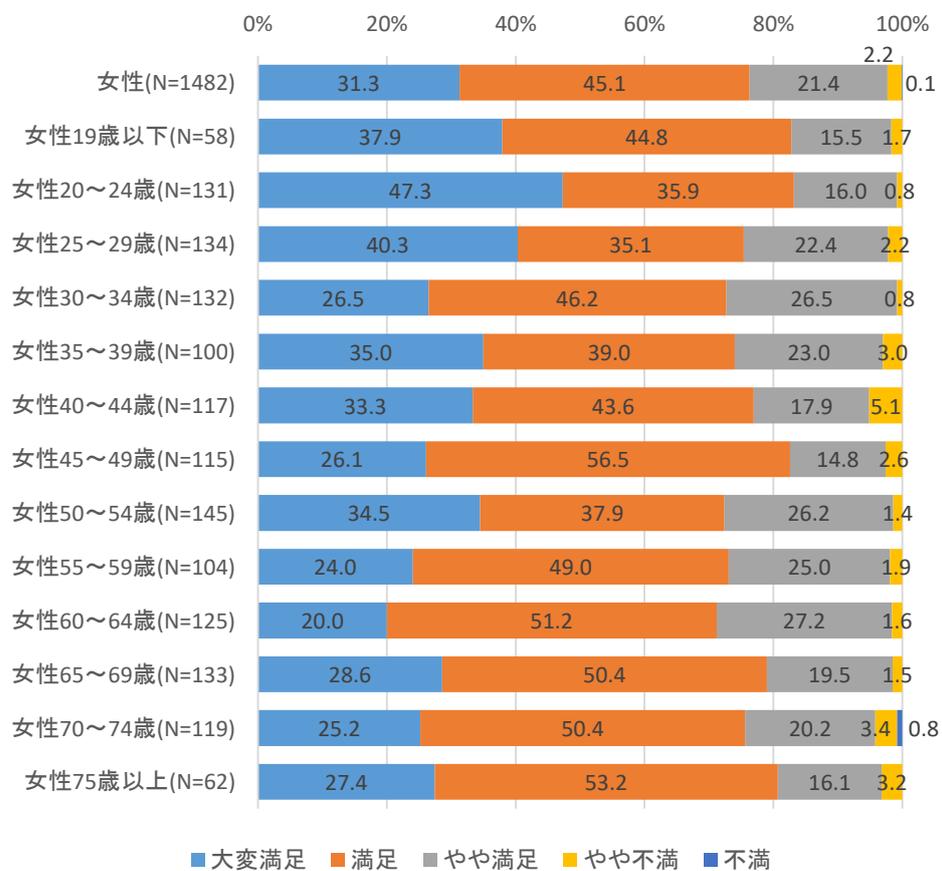
○全体及び調査時期別



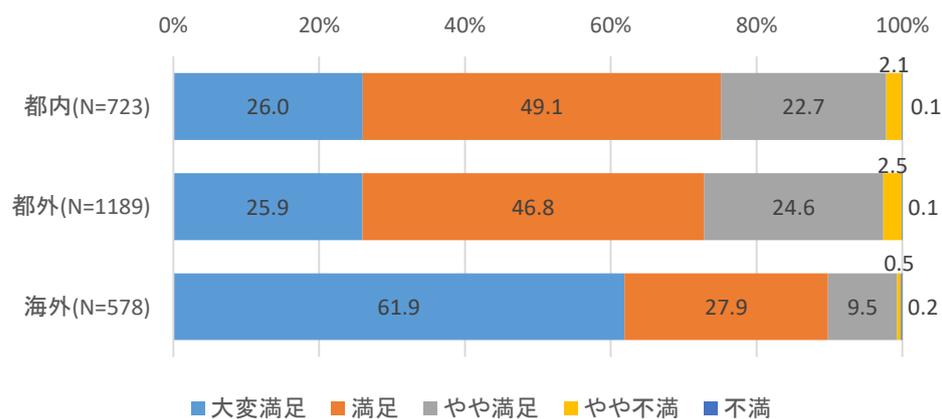
○性・年代別（男性）



○性・年代別（女性）



○居住地別



## ⑰ 満足度（土産品）

- ・土産品に満足している人は98.2%であった。
- ・7～9月期ではやや満足の割合が比較的高かった
- ・男性の方が女性よりも大変満足の割合が高かった。
- ・海外在住者では半数以上が大変満足であった。

### 【全体】

台東区の土産品への満足度について全体で見ると、「大変満足」29.3%、「満足」43.0%、「やや満足」25.9%で、満足している人の割合は98.2%となっている。「大変満足」の割合は3割に満たず、他の項目と比べるとやや低い。

### 【調査時期別】

7～9月期では「大変満足」の割合が3割以上と3つの時期の中で最も高いが、「やや満足」も3割近くを占めており、満足度合が低い人の割合も高かった。

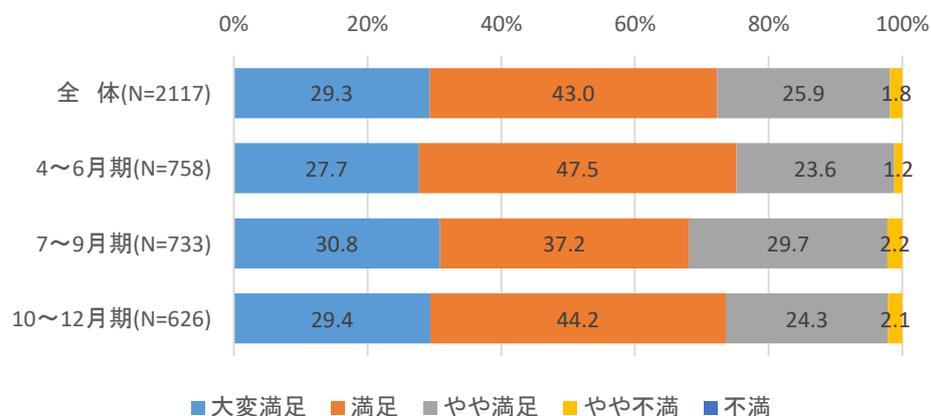
### 【性・年代別】

「大変満足」について男性と女性でやや差があり、男性の33.5%に対し、女性は26.6%となっている。「大変満足」の割合が最も高いのは男性45～49歳で48.9%であり、反対に最も低いのは女性70～74歳で13.3%であった。

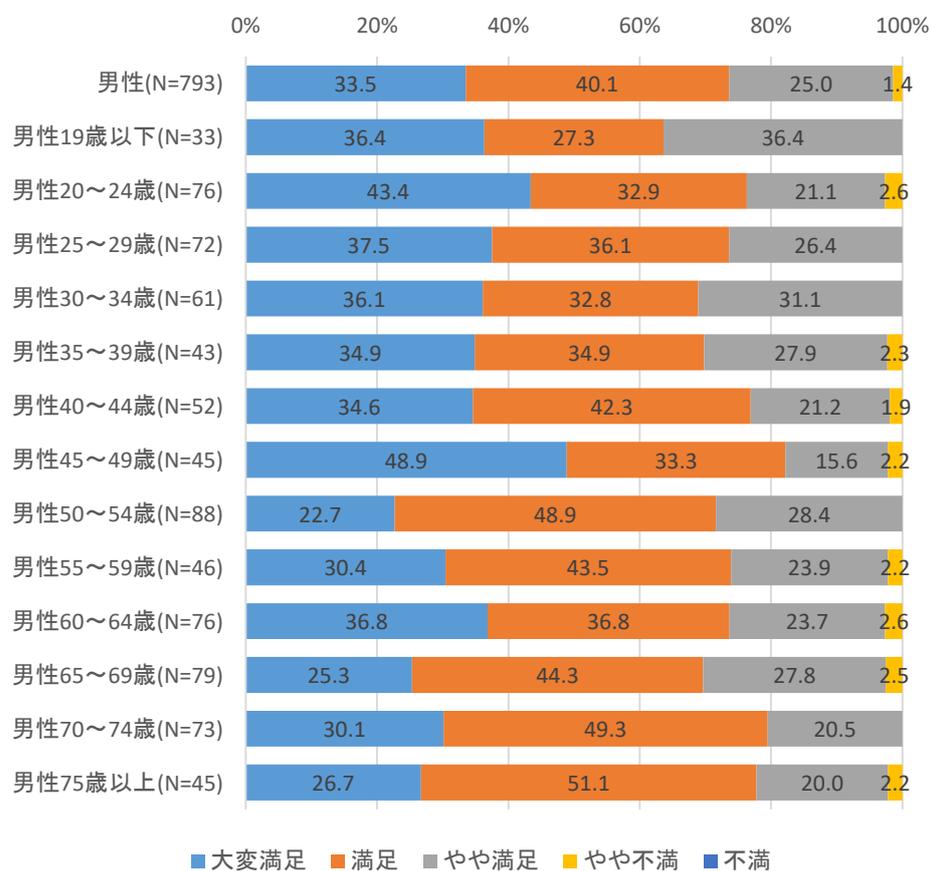
### 【居住地別】

海外在住者では非常に「大変満足」の割合が高く、56.6%となっている。国内在住者においては都内20.8%、都外23.4%と海外在住者に比べて低い。

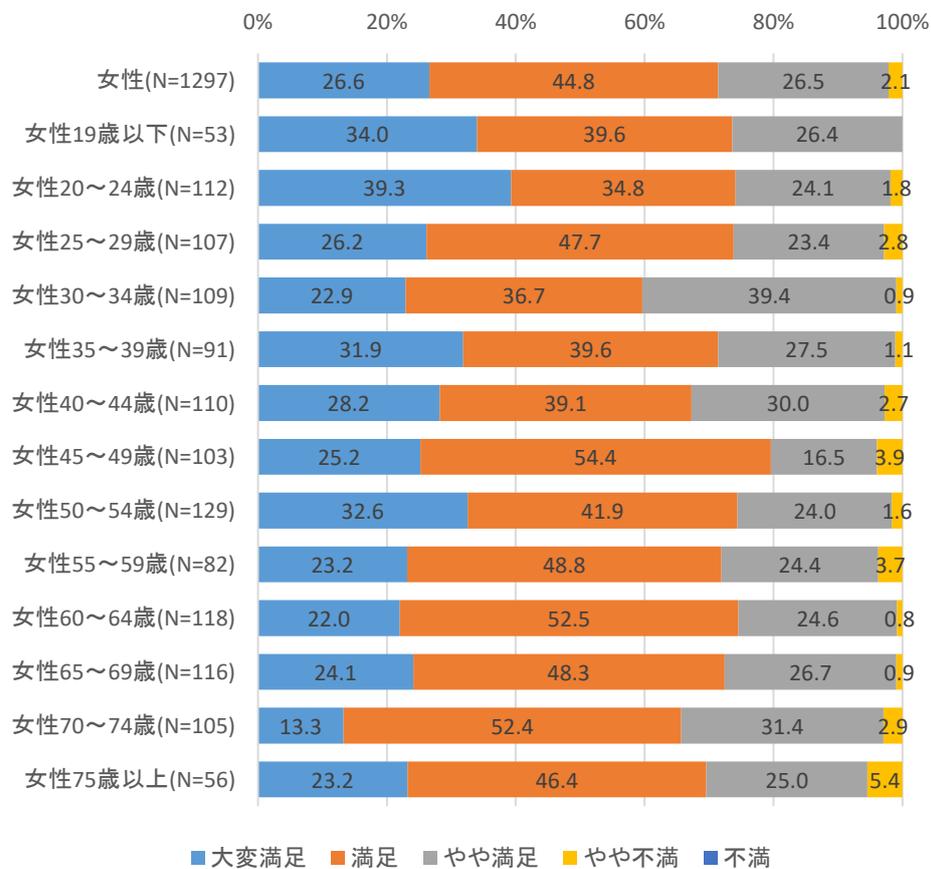
○全体及び調査時期別



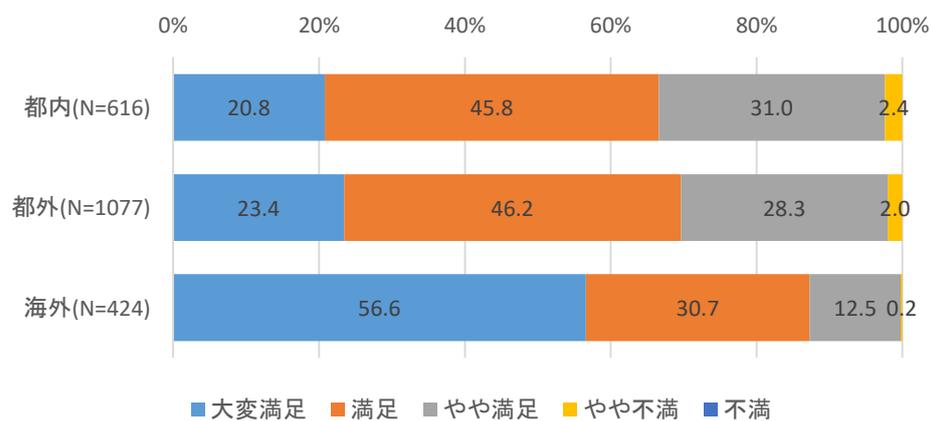
○性・年代別（男性）



○性・年代別（女性）



○居住地別



⑱ 満足度（宿泊施設（区内宿泊者のみ））

- ・ 宿泊施設に満足している人は96.4%であった。
- ・ 4～6月期では半数近くが大変満足であった。
- ・ 性別による満足度の差はあまり見られなかった。
- ・ 海外在住者の大変満足の割合は他の項目に比べると低かった。

**【全体】**

台東区の宿泊施設への満足度について全体で見ると、「大変満足」43.1%、「満足」40.6%、「やや満足」12.7%で、満足している人の割合は96.4%となっている。

**【調査時期別】**

4～6月期の「大変満足」の割合が49.0%と半数近く、他時期に比べて高い結果となっている。

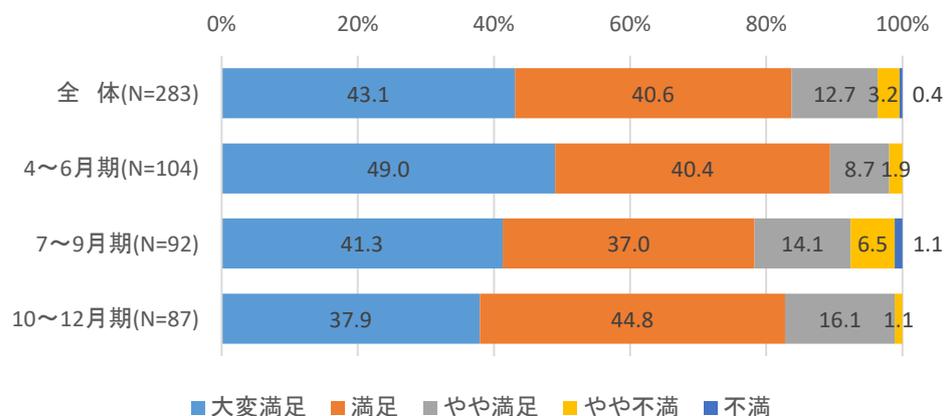
**【性・年代別】**

男性・女性とも満足している人が大半である。「大変満足」もどちらも4割以上であり、性別による満足度の差はあまり見られない。

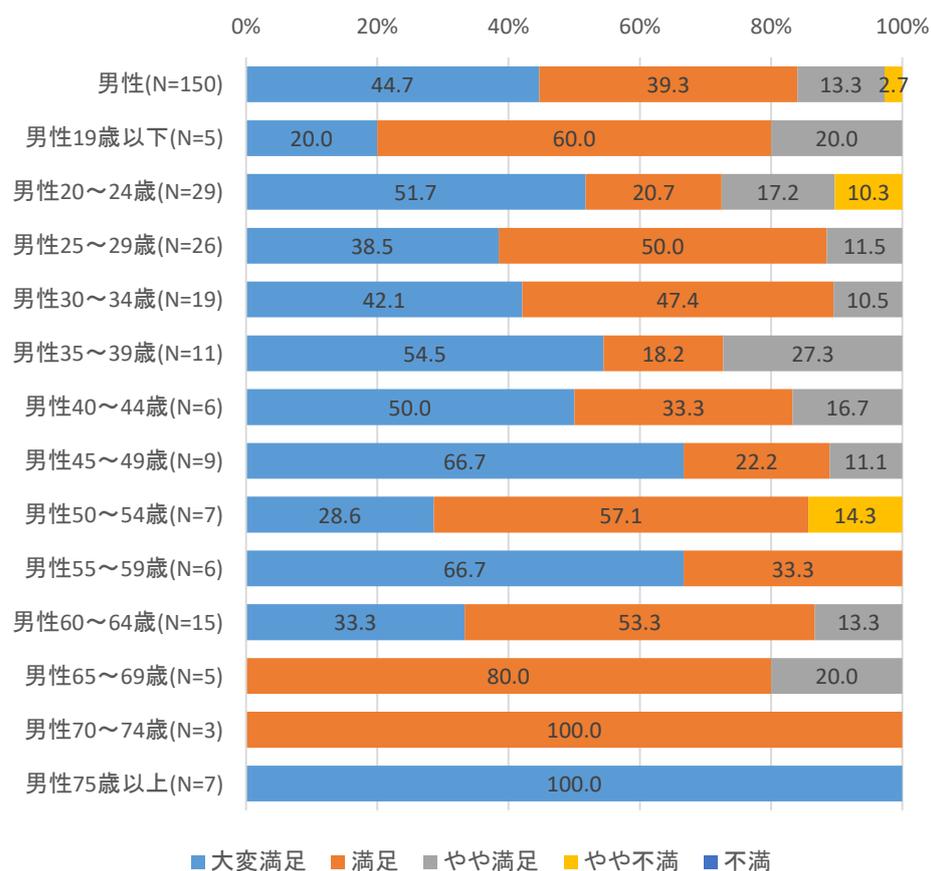
**【居住地別】**

海外在住者の「大変満足」の割合は46.5%と高いものの、他の項目では過半数が「大変満足」となっている場合が多く、他の項目に比べると割合が低いといえる。一方、都外在住者においては、「大変満足」が36.5%であり、海外在住者には及ばないものの、他の項目に比べて高い割合となっている。

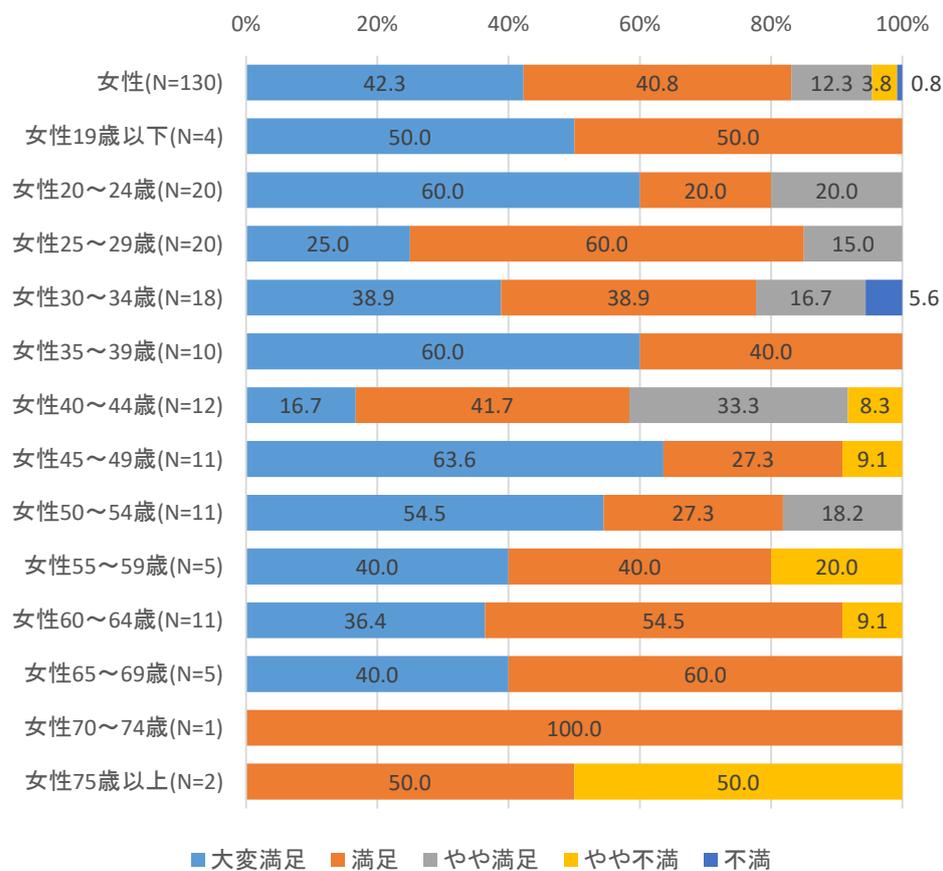
○全体及び調査時期別



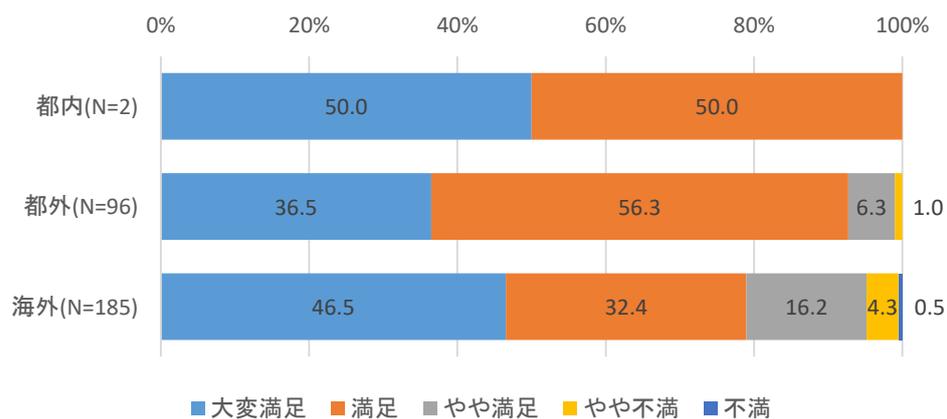
○性・年代別（男性）



○性・年代別（女性）



○居住地別



## ⑱ 再来訪意向

- ・台東区への再来訪意向は97.8%であった。
- ・7～9月期では、他時期に比べて、再来訪意向がある人の割合が高かった。
- ・男性・女性とも、中高年層では強い再来訪意向がある人の割合が低かった。
- ・国内在住者の再来訪意向は30%台後半であった。

### 【全体】

台東区への再来訪意向について全体で見ると、「大変そう思う」が41.8%、「そう思う」が42.1%、「ややそう思う」が13.9%で、再来訪意向のある人の割合は97.8%となっている。

### 【調査時期別】

7～9月期では他時期に比べて、やや再来訪意向のある人の割合が高い。

### 【性・年代別】

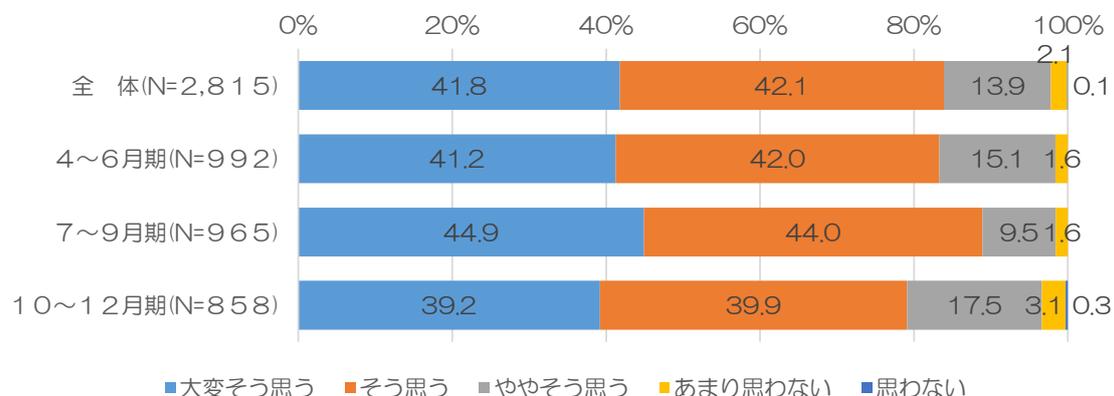
男性では「大変そう思う」が44.7%であるのに対し、女性では39.5%とやや男性の方の割合が高い。また、男性では50代、女性では40～50代において「大変そう思う」の割合が低くなっている。

### 【居住地別】

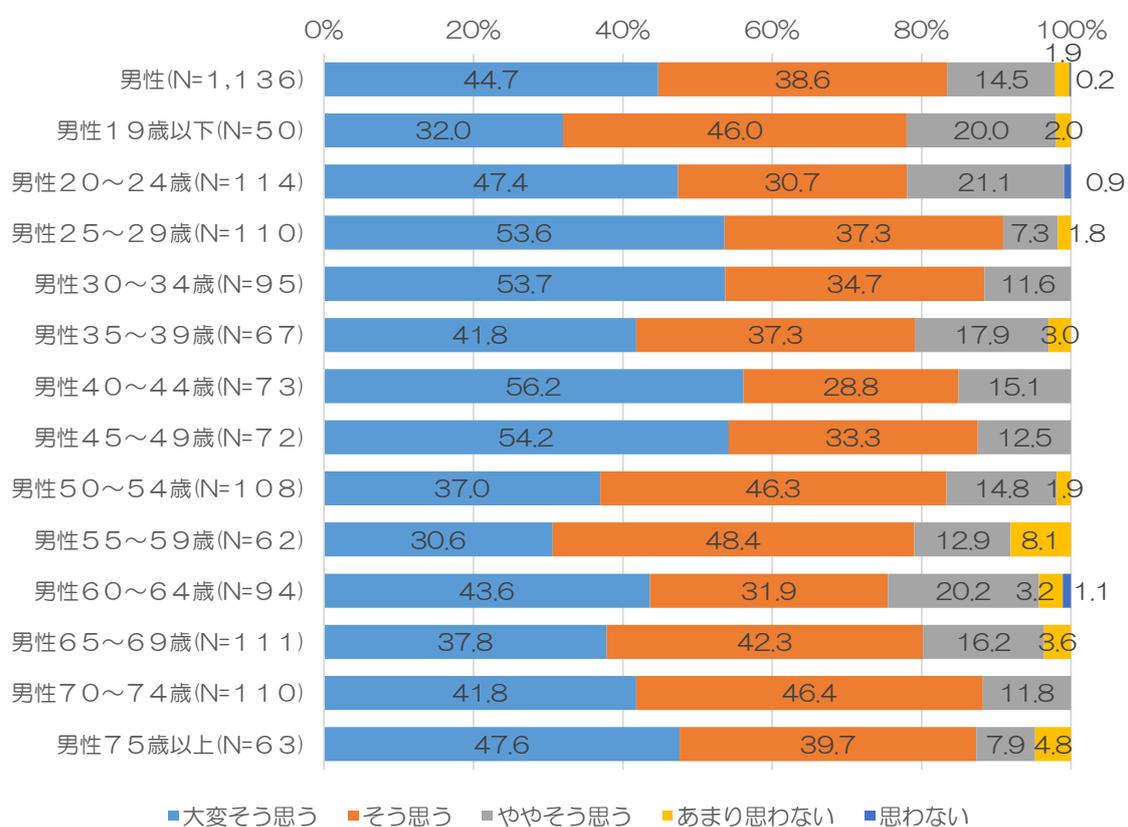
どの居住地でも台東区への再来訪意向のある人の割合は高く、海外在住者では「大変そう思う」が56.3%となっている。国内在住者においても都内在住者・都外在住者ともに「大変そう思う」が30%台後半の値となっており、全国的に見ても高いといえる（参考：『平成30年度版観光の実態と志向』（公益社団法人日本観光振興協会）によると、宿泊観光旅行先への再来訪意向（※）は、「大変そう思う」が32.0%、「そう思う」が39.4%、「ややそう思う」が17.6%で、再来訪意向のある人の割合は89.0%である）。

※再来訪意向については「どちらともいえない」を含む7段階評価で質問しており、上記参考結果は延べ回答者（12,594人）全体の割合である。目的地が東京都（1,000人）に限定した場合、「大変そう思う」が35.6%、「そう思う」が43.4%、「ややそう思う」が13.4%で、再来訪意向のある人の割合は92.4%である。

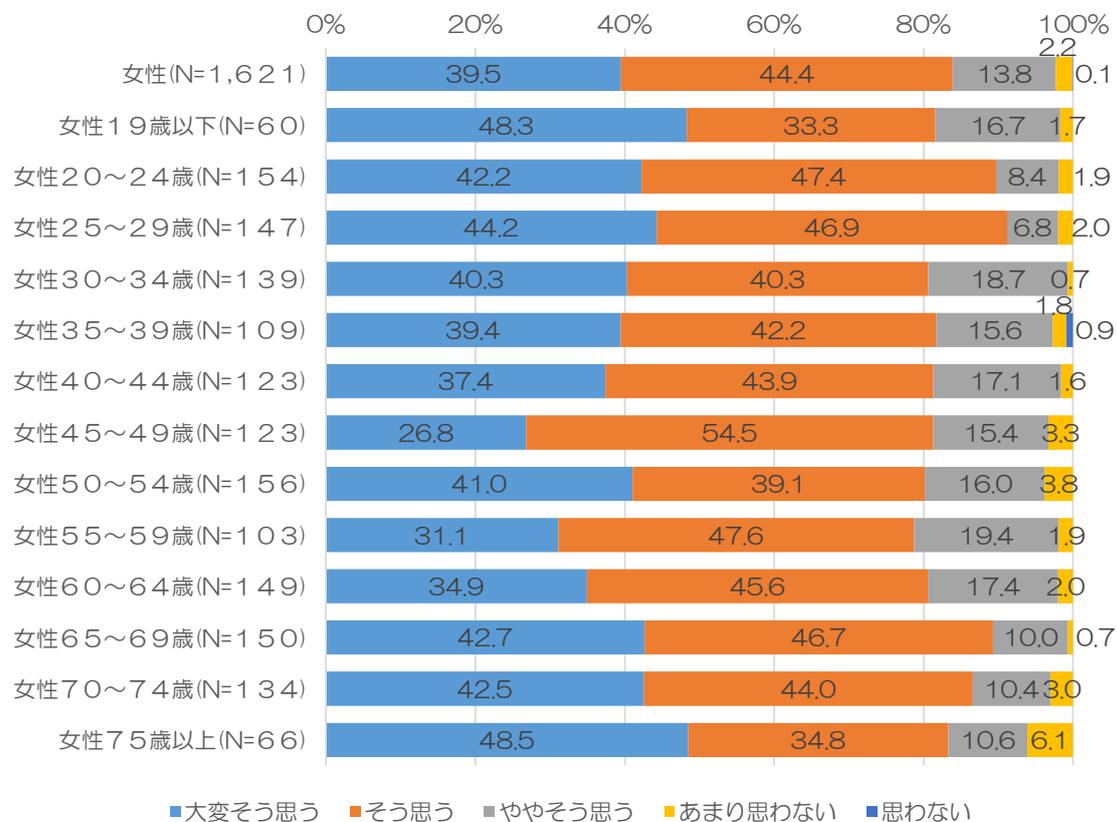
○全体及び調査時期別



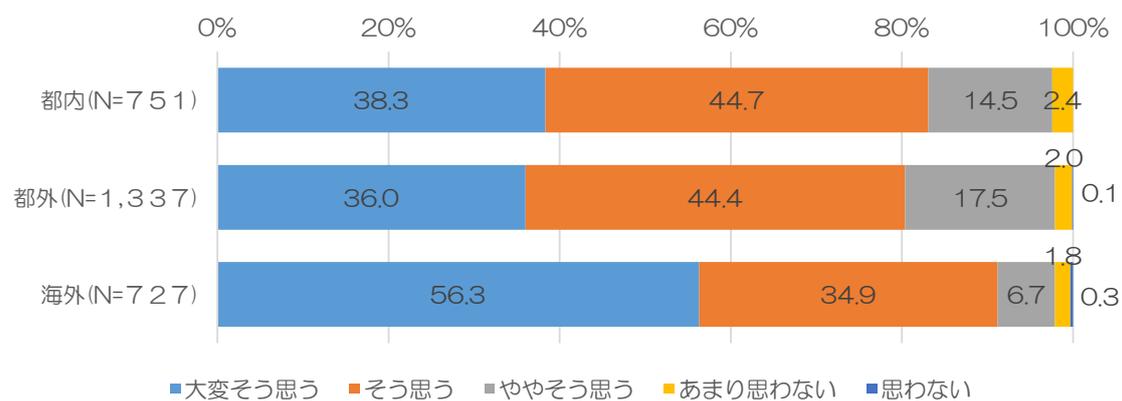
○性・年代別（男性）



○性・年代別（女性）



○居住地別



## ⑳ 推奨意向

- ・台東区の推奨意向は94.3%であり、わずかであるが、再来訪意向に比べて割合が低かった。
- ・10～12月期では推奨意向がない人の割合がやや高かった。
- ・男性40代後半では強い推奨意向がある人の割合が半数以上であった。
- ・海外在住者の推奨意向は国内在住者に比べて高かった。

### 【全体】

台東区への推奨意向について全体で見ると、「大変そう思う」が35.4%、「そう思う」が42.4%、「ややそう思う」が16.5%で、推奨意向のある人の割合は94.3%となっている。台東区への再来訪意向のある人が97.8%であり、比較するとやや低い。

### 【調査時期別】

10～12月期において「あまり思わない」、「思わない」の割合の合計が8.4%と他時期に比べてやや高い。

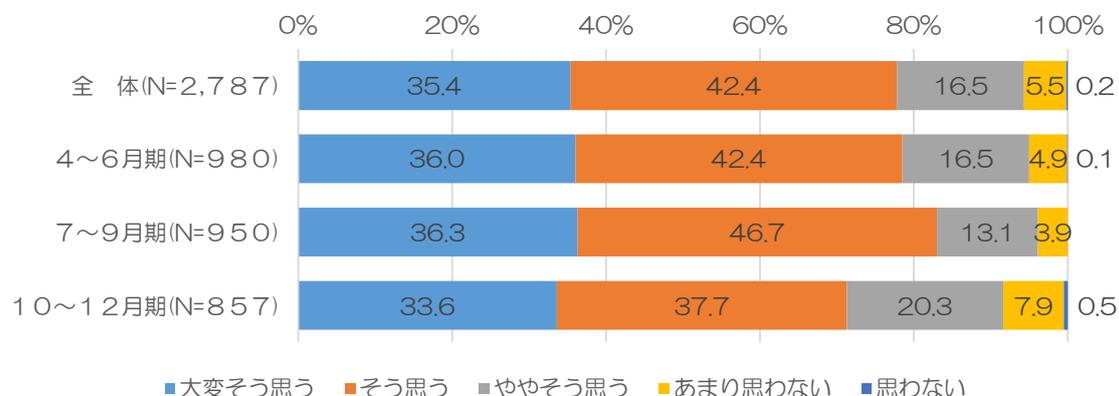
### 【性・年代別】

「大変そう思う」の割合は男性が39.5%、女性が32.2%で男性の方が高い。また、「大変そう思う」の割合が過半数を占めるのは男性の45～49歳のみである。

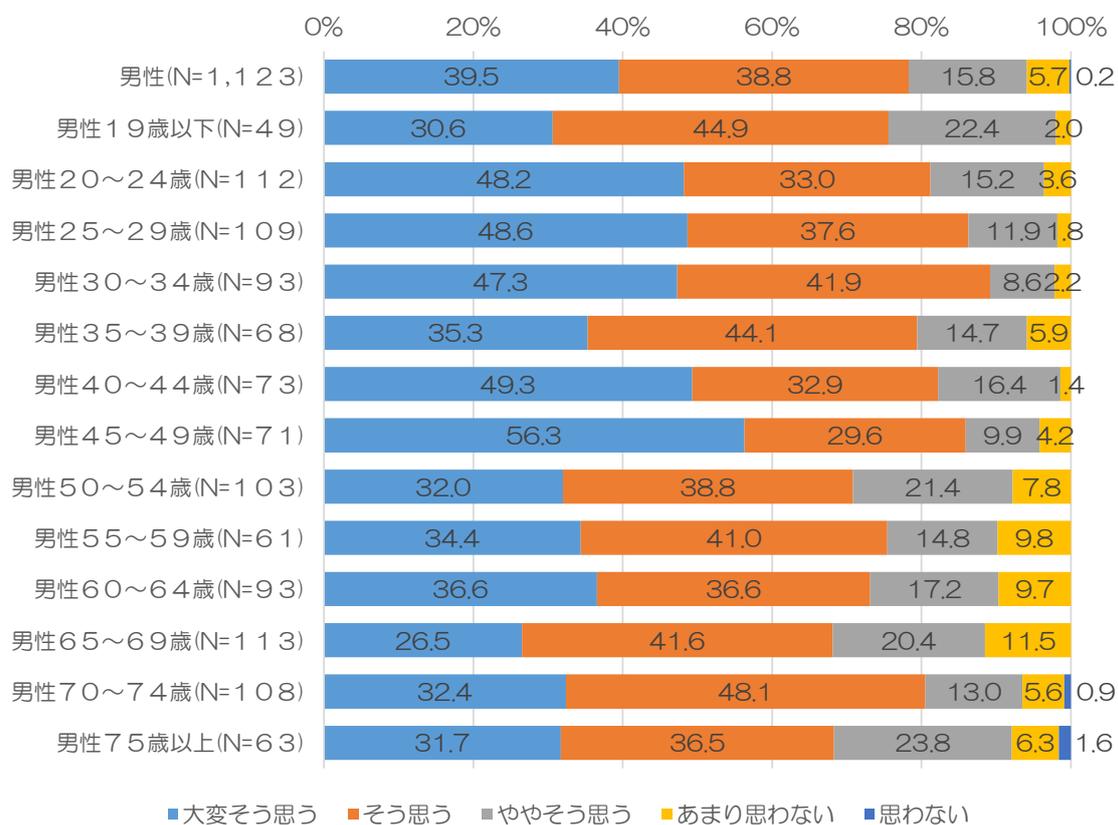
### 【居住地別】

海外在住者では「大変そう思う」の割合が59.2%であり、台東区への再来訪意向のある人の割合である56.3%よりも高い結果となっている。一方で、国内在住者においては、「大変そう思う」の割合は都内在住者が26.4%、都外在住者が27.4%であり、30%台後半を占めていた台東区への再来訪意向のある人の割合よりも低い。海外在住者と国内在住者の推奨意向を比べると、海外在住者の方が、割合が高かった。また、推奨意向がない人の割合も都内在住者が8.0%、都外在住者が7.1%となっている。前述のとおり、来訪のきっかけとして口コミ情報は重要となるため、推奨意向の増加が重要であると考えられる。

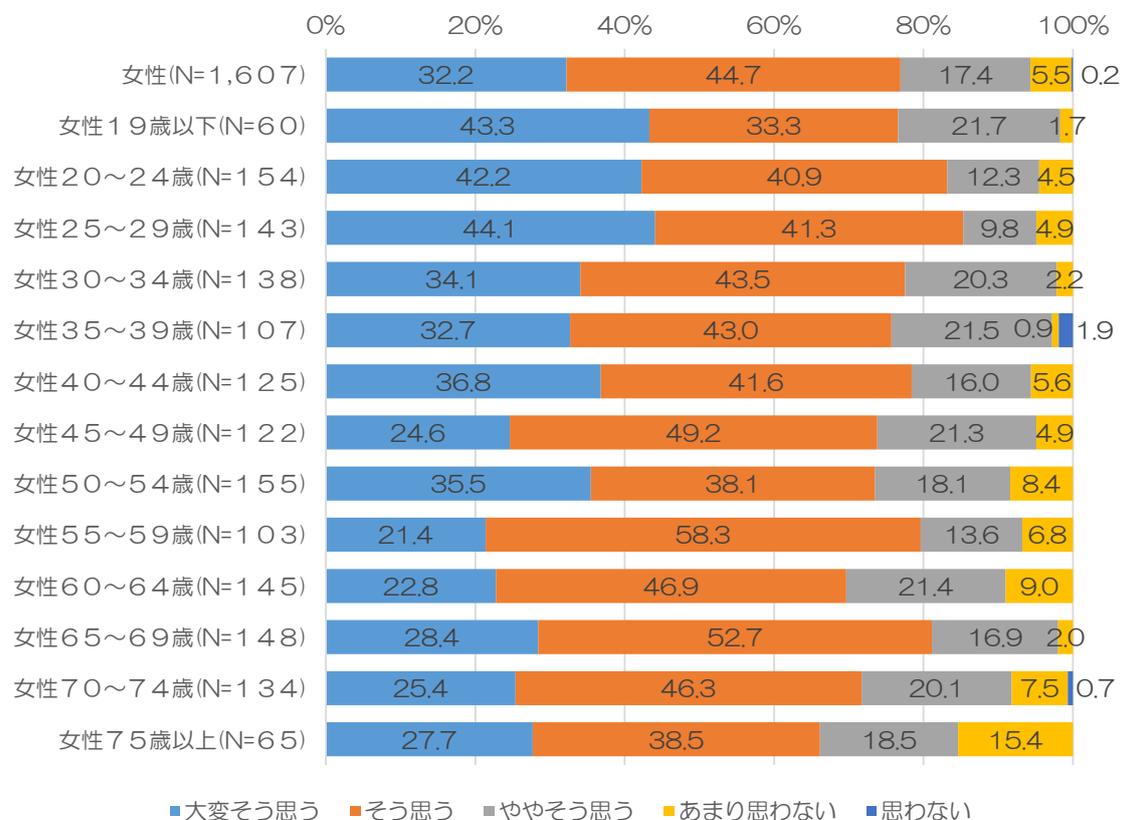
○全体及び調査時期別



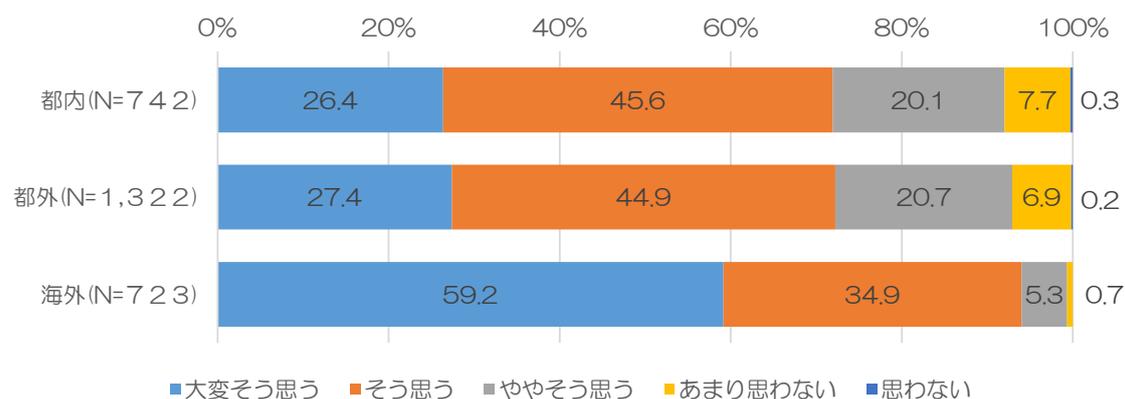
○性・年代別（男性）



### ○性・年代別（女性）



### ○居住地別



## ②1 良かったこと

- ・国内在住者・海外在住者ともに最も良かったこととして、「名所・旧跡、博物館・美術館」が挙げられていた。
- ・食事や買い物に対する評価も国内在住者・海外在住者問わず高かった。
- ・国内在住者は、人が多いことを好意的に受け止めている人の割合も高かった。
- ・海外在住者は、きれい・清潔であることが高い評価につながっていた。
- ・海外在住者は、一般人のマナーの良さや親切さを高く評価していた。

台東区の「良かったこと」として最も多いのは、国内在住者・海外在住者ともに、「名所・旧跡、博物館・美術館」である。国内在住者では24.7%、海外在住者では37.3%の割合の人が挙げており、台東区の観光資源が高く評価されている。国内在住者では、たくさんの施設が1箇所に集中していることを選択理由としている人が多い。また、子ども向けの施設も多く、大人も子どもも皆で楽しめる点も高い評価の理由となっている。海外在住者では、「美しい」という資源そのものの価値を評価する意見の他、「きれい・清潔」というように、管理状況のすばらしさを評価する声も多い。なお、他の項目においても、海外在住者では、きれいさや清潔さが理由として挙げられていることが多い。

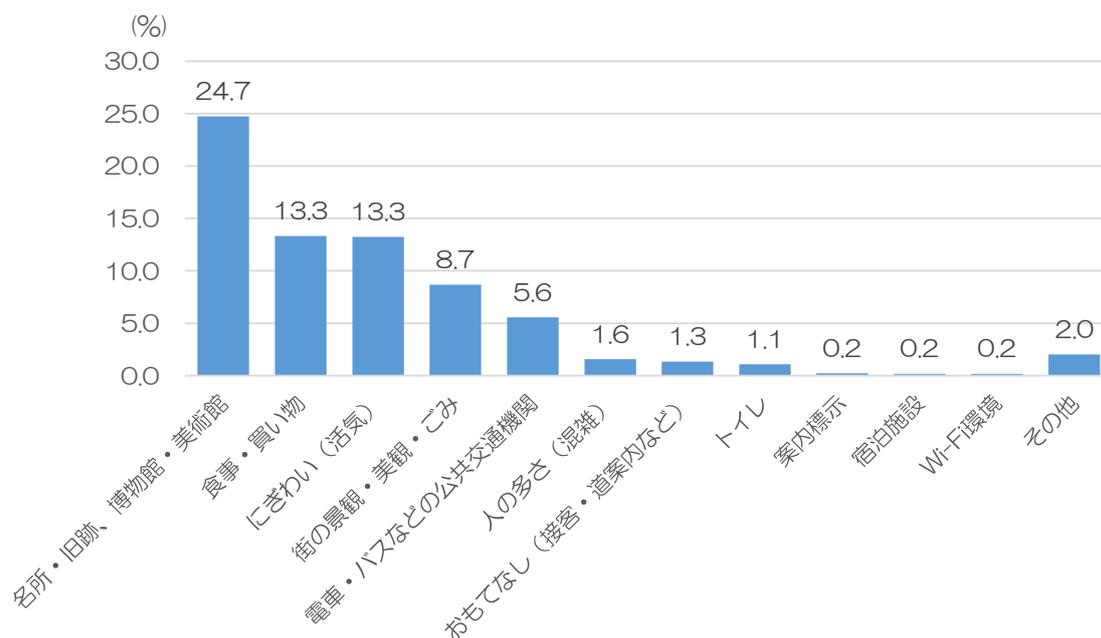
2番目に多いものは、国内在住者・海外在住者ともに、「食事・買い物」となっている。理由としては、国内在住者からは、店の数や種類の多さが特に評価されている。また、老舗や人気店があることもポイントとなっている。他にも問屋から直接購入できることによる安さや、食事がおいしいことが良かったことの理由となっている。海外在住者からは、食事がおいしいという声が多く、また、魚料理の新鮮さが評価されている。

国内在住者の3番目に多いものは、「にぎわい（活気）」であり、「食事・買い物」と同じく13.3%の割合の人が挙げている。「人の多さ（混雑）」は残念なこととしても挙げられているが、人が多い、特に訪日外国人旅行者が多いことを、「活気がある」として好意的にとらえている人も多い。一方、「にぎわい（活気）」の割合は、海外在住者では6.5%にとどまる。

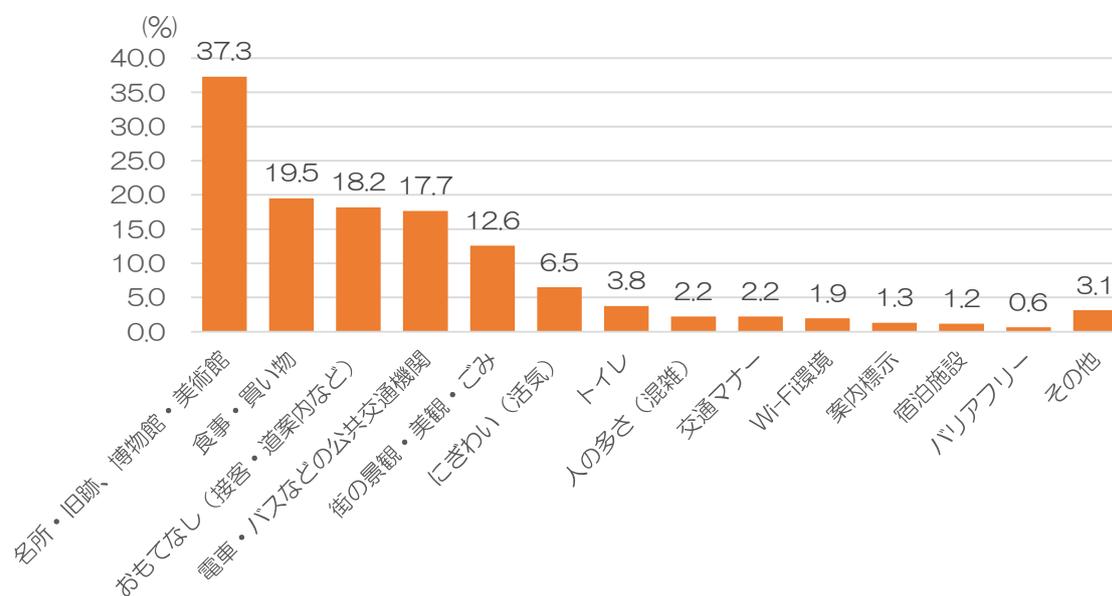
海外在住者の3番目に多いものは、「おもてなし」であり、18.2%の人が挙げている。理由としては、日本が積極的に取り組んでいる訪日外国人旅行者への「おもてなし」が評価されていると考えられる。「人々が」、「みんなが」という回答が多く、海外在住者は台東区内の人々が皆親切であるという印象を持っている。一方、国内在住者では、「おもてなし」が良かったという人の割合は1.3%と低い。

他に居住地による違いとして、海外在住者では「交通マナー」が2.2%の人に評価されているが、国内在住者からは挙げられていない。海外在住者は日本人のマナーの良さや、譲り合いの精神を評価している。

○良かったこと（国内在住者）（N=2,377） ※複数回答可（2つまで）



○良かったこと（海外在住者）（N=770） ※複数回答可（2つまで）



○「良かったこと（国内在住者）」

順位	良かったこと	主な意見
1	名所・旧跡、博物館・美術館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の数が多い。</li> <li>・施設が1箇所に集中している。</li> <li>・種類が豊富。</li> <li>・大人も子どもも楽しむことができる。</li> </ul>
2	食事・買い物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・店の数や種類が多い。</li> <li>・買い物がしやすい。</li> <li>・老舗のお店や、人気店がある。</li> <li>・物価が安い。</li> <li>・食べ物がおいしい。</li> </ul>
3	にぎわい（活気）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活気がある。</li> <li>・外国人が多い。</li> <li>・下町の雰囲気が良い。</li> </ul>
4	街の景観・美観・ごみ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみが落ちていない。</li> <li>・街がきれい。</li> <li>・昔、レトロ、昭和の雰囲気が良い。</li> <li>・日本らしい景観。</li> <li>・緑が多い。</li> </ul>
5	電車・バスなどの公共交通機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅から目的地までが近い。</li> <li>・交通の便が良い。</li> <li>・めぐりんが便利。</li> </ul>
6	人の多さ（混雑）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人が多くて活気がある。</li> <li>・雨のためか空いている。</li> </ul>
7	おもてなし（接客・道案内など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親切。</li> <li>・ボランティアが多い。</li> <li>・座るところが多くて良い。</li> </ul>
8	トイレ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレがきれい。</li> <li>・トイレの数が多い。</li> <li>・トイレまでの案内がわかりやすい。</li> </ul>
9	案内標示	<ul style="list-style-type: none"> <li>・案内が見やすい。</li> <li>・わかりやすい。</li> </ul>
10	宿泊施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・きれいである。</li> <li>・新しく、フロント対応も良い。</li> </ul>
11	Wi-Fi 環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・便利である。</li> </ul>
12	バリアフリー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まあまあ進んでいる。</li> </ul>
13	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庶民的なところが良い。</li> <li>・ゆったりできる、癒される。</li> <li>・外国人に対するマナーが良い。</li> <li>・人情があり、温かい。</li> </ul>

○「良かったこと（海外在住者）」

順位	良かったこと	主な意見
1	名所・旧跡、博物館・美術館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美しい。</li> <li>・きれい。</li> <li>・清潔である。</li> <li>・日本の伝統文化や歴史が感じられる。</li> </ul>
2	食事・買い物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おいしい。</li> <li>・新鮮（魚料理等）。</li> <li>・人々が良い。</li> <li>・便利である。</li> </ul>
3	おもてなし（接客・道案内など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人々がみな親切、優しい、礼儀正しい。</li> <li>・接客が良い。</li> </ul>
4	電車・バスなどの公共交通機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電車の中がきれい。</li> <li>・交通が便利。</li> <li>・とても効率的。</li> </ul>
5	街の景観・美観・ごみ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみが少ない。</li> <li>・街並みがきれい。</li> <li>・小さな店がたくさんあって楽しい。</li> <li>・日本らしい雰囲気が良い。</li> </ul>
6	にぎわい（活気）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人が多く、観光地らしいにぎわい。</li> <li>・華やかさがある。</li> </ul>
7	トイレ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレがきれい。</li> <li>・清潔である。</li> </ul>
8	人の多さ（混雑）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・混雑していても、雰囲気が良い、安全。</li> <li>・にぎやかで良い。</li> </ul>
9	交通マナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本人のマナーが良い。</li> <li>・皆が譲り合うところが良い。</li> </ul>
10	Wi-Fi 環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・つながりやすい。</li> <li>・無料なのが良い。</li> </ul>
11	案内標示	<ul style="list-style-type: none"> <li>・案内がわかりやすい。</li> <li>・案内を見つけやすい。</li> </ul>
12	宿泊施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・きれい。</li> <li>・選択の自由がある。</li> <li>・人が良い。</li> </ul>
13	バリアフリー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配慮がなされている。</li> <li>・高齢者でも歩きやすい。</li> </ul>
14	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異文化を体験できる。</li> <li>・多様な文化、大衆文化が体験できる。</li> <li>・環境が良い。</li> <li>・緑が豊か。</li> <li>・英語だけで旅行をすることができる。</li> </ul>

## ② 残念だったこと

- 国内在住者・海外在住者ともに、最も残念だったこととして「人の多さ（混雑）」が挙げられていた。
- 国内在住者ではトイレの汚さや少なさに対する不満を持つ人の割合が比較的に高い。
- 国内在住者・海外在住者ともに、ゴミ箱の少なさが残念なこととして挙げられていた。

台東区の「残念だったこと」については、「良かったこと」に比べて全体的に回答者が少なく、「残念だったこと」はないという人が多い。

「残念だったこと」として最も多いのは、国内在住者・海外在住者ともに、「人の多さ（混雑）」である。国内在住者では7.0%、海外在住者では8.3%の割合の人が挙げている。良かったことにおいては、「にぎわい（活気）」として評価されていたが、あまりにも人が多く、混雑していたり、待ち時間が長かったりすることへの不満が表れている。また、外国人のマナーに対する不満や、治安の悪化に対する懸念も国内在住者から見られる。

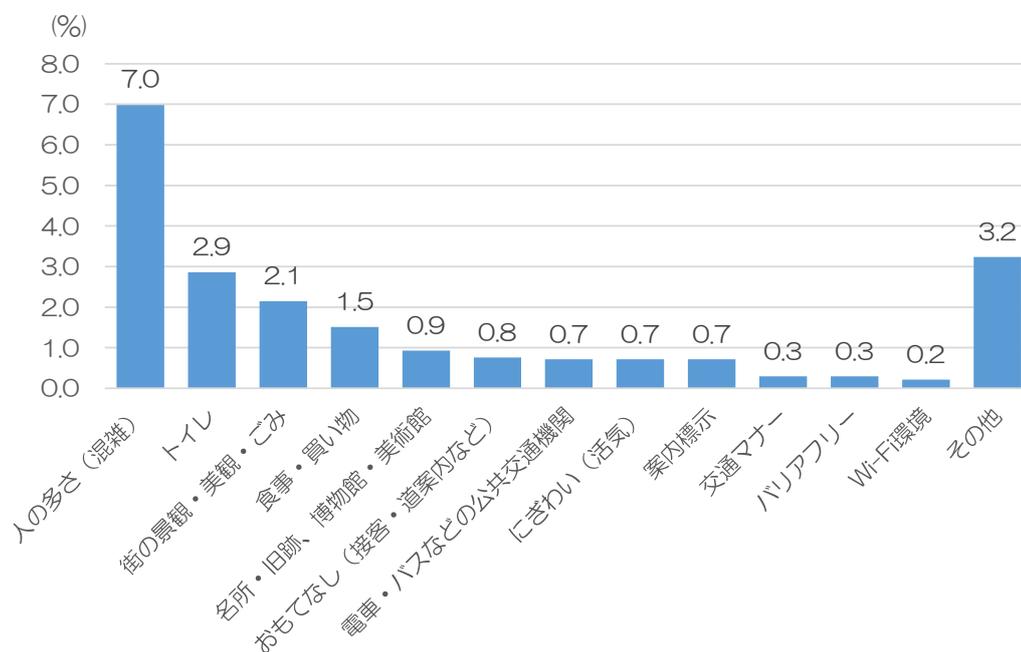
国内在住者の2番目に多いものは、「トイレ」であり、2.9%の割合の人が挙げている。理由としては、トイレが汚いこと、数が少なく、人が多いゆえにトイレの待ち時間が長くなることが挙げられている。さらにトイレの場所や、その案内のわかりにくさも不満につながっている。

海外在住者の2番目に多いものは、「案内標示」であり、4.2%の人が挙げている。理由としては、案内標示の少なさや、多言語化の少なさが挙げられている。一方、少数ではあるが、看板やサイン等が多すぎるという意見あり、案内標示の統一化、明確化が求められる。

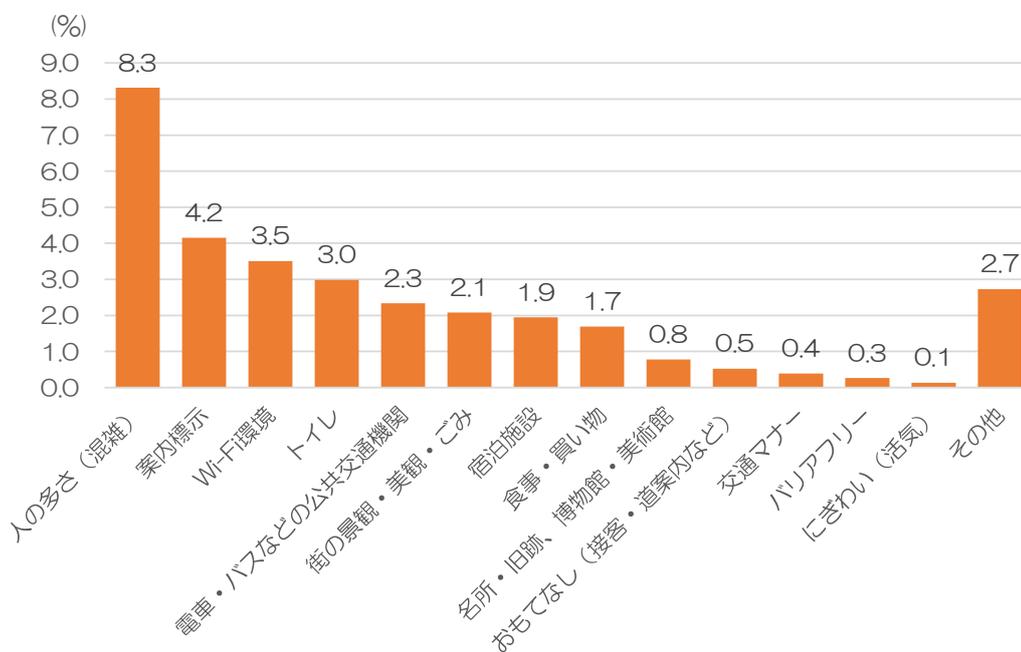
他に残念だったこととして、国内在住者・海外在住者ともに、「ゴミ箱が少ない」という意見が見られる。ゴミ箱が少ないのは、安全面の対策でもあるが、ポイ捨てをされないように、また来訪者のストレスにならないような対策が必要である。

また、海外在住者からはムスリム対応が少ないという意見もあった。食事面でのハラール対応や、お祈りの場の提供等、今後益々増加していく訪日外国人旅行者のための対応が必要だと考えられる。

○「残念だったこと（国内在住者）」（N=2,377） ※複数回答可（2つまで）



○「残念だったこと（海外在住者）」（N=770） ※複数回答可（2つまで）



○「残念だったこと（国内在住者）」

順位	残念だったこと	主な意見
1	人の多さ（混雑）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あまりにも人が多い。</li> <li>・外国人が多い。</li> <li>・治安が悪くなったように感じる。</li> <li>・混雑している、待ち時間が長い。</li> <li>・予約や整理券などの対策が必要。</li> </ul>
2	トイレ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレが汚い。</li> <li>・トイレがない、少ない。</li> <li>・トイレの待ち時間が長い。</li> <li>・トイレが混んでいる。</li> <li>・トイレの場所がわかりにくい。</li> </ul>
3	街の景観・美観・ごみ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみが多い。</li> <li>・ごみ箱が少ない。</li> <li>・歩きタバコや、タバコのポイ捨てが目立つ。</li> </ul>
4	食事・買い物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食事の値段が高い。</li> <li>・待ち時間が長い。</li> <li>・食事処が少ない。</li> <li>・（おしゃれな）カフェが少ない。</li> <li>・昔からの店がなくなってしまった。</li> <li>・店の開店時間が遅い（11時→10時希望）。</li> </ul>
5	名所・旧跡、博物館・美術館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・混雑している。</li> <li>・美術館等の営業時間が短い。</li> <li>・入場料が高い。</li> </ul>
6	おもてなし（接客・道案内など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・案内が不親切。</li> <li>・ロッカーの案内がなかった。</li> <li>・観光マップの在庫が少ない。</li> <li>・休む場所が少ない。</li> </ul>
7	電車・バスなどの公共交通機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅にエレベーターがない。</li> <li>・ベビーカーの使用が不便。</li> <li>・JRと地下鉄の乗り換えが不便。</li> </ul>
8	にぎわい（活気）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人が多すぎる。</li> <li>・歩きにくい。</li> <li>・人の多さは昔ほどではなくなった。</li> </ul>
9	案内標示	<ul style="list-style-type: none"> <li>・案内標示がわかりにくい。</li> <li>・外国語の標示が少ない。</li> </ul>
10	交通マナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場が少なく、高い。</li> <li>・外国人のマナーが悪い。</li> <li>・自転車のマナーが悪い。</li> </ul>
11	バリアフリー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・休むためのベンチが欲しい。</li> <li>・歩きにくいところが多い。</li> </ul>
12	Wi-Fi 環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・つながりにくい。</li> </ul>
13	宿泊施設	なし
14	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路の歩道が狭く歩きづらい。</li> <li>・ベンチや休憩所を増やしてほしい。</li> <li>・外国人に迎合しすぎている。</li> <li>・外国人の客引き、呼び込みがうるさい。</li> </ul>

○「残念だったこと（海外在住者）」

順位	残念だったこと	主な意見
1	人の多さ（混雑）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・混雑している。</li> <li>・人が多すぎる。</li> </ul>
2	案内標示	<ul style="list-style-type: none"> <li>・案内標示が少ない。</li> <li>・英語での表記が少ない。</li> <li>・中国語の表記が少ない。</li> <li>・多言語でのもっと詳細な内容の標示がほしい。</li> <li>・看板、サイン類が多すぎる。</li> </ul>
3	Wi-Fi 環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無料のWi-Fiが少ない。</li> </ul>
4	トイレ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレが少ない。</li> <li>・トイレの待ち時間が長い。</li> <li>・トイレが汚い。</li> </ul>
5	電車・バスなどの公共交通機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅から遠い。</li> <li>・複雑すぎる（特に地下鉄）。</li> <li>・交通費が高い。</li> </ul>
6	街の景観・美観・ごみ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ箱がない。</li> </ul>
7	宿泊施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部屋が狭い。</li> <li>・きれいでない、古い。</li> <li>・大きなホテルが少ない。</li> </ul>
8	食事・買い物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ムスリムへの対応（ハラール対応）があまりできていない。</li> <li>・店の開店時間が遅い。</li> <li>・店の閉店時間が早い。</li> </ul>
9	名所・旧跡、博物館・美術館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人が多すぎる。</li> <li>・歴史は古くても、建物が新しくてがっかり。</li> </ul>
10	おもてなし（接客・道案内など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路の案内標示がない。</li> <li>・ホテルスタッフでも英語ができない人がいる。</li> </ul>
11	交通マナー	なし
12	バリアフリー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商店街がバリアフリーになっていない。</li> </ul>
13	にぎわい（活気）	なし
14	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ムスリム用のお祈りの場所がない。</li> <li>・休憩所が少ない。</li> <li>・屋内の休憩所がほしい。</li> </ul>

## ②③ 荷物預かりについて

- 大きな荷物を持ち運んでいる人は5.8%であった。
- 移動中で預ける必要がないため、持ち運んでいる人の割合が高かった。
- 手荷物預かり所やロッカー等の活用を希望しない人の割合が高かった。
- 手荷物預かり所やロッカー等の希望価格は平均373円であった。

### 【全体】

キャリーケースのような大きな荷物を持ち運んでいる人を度々目にするため、そうした大きな荷物の預かり状況について調査したところ、今回の調査の中で、大きな荷物を持ち運んでいる人は全体の5.8%、数にして182人のサンプルを取得できた。

### 【大きな荷物の携行理由】

最も多かったのは、「移動中のため、預ける必要がない」であり、その割合は39.6%である。「手荷物預かり所やロッカーが見つからなかった」が8.2%、「コインロッカーがいっぱいで預けられなかった」が4.9%と少数であった。「その他」については、「預けた場所がわからなくなりそうなので預けない」、「盗られそう」といった意見が見られる。

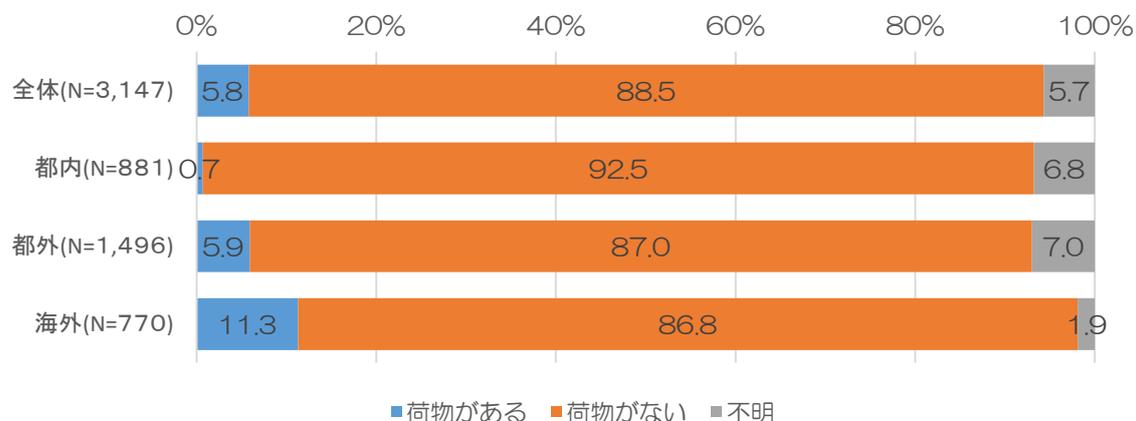
### 【活用希望】

手荷物預かり所やロッカー等の活用希望については、「活用したくない」という人の割合が41.2%で、「活用したい」という人の割合の9.7%よりも圧倒的に高い。大きな荷物が必要になるのは宿泊する機会が多いと想定されるが、宿泊施設ではチェックイン前後に無料で荷物を預かってくれるため、費用をかけて預けることに抵抗を持っている人が多いと考えられる。

### 【希望価格】

「活用したい」という人の希望価格は、平均373円であり、通常の小型ロッカーほどの値段である。国内在住者に比べて海外在住者の希望価格は高く平均417円となっている。

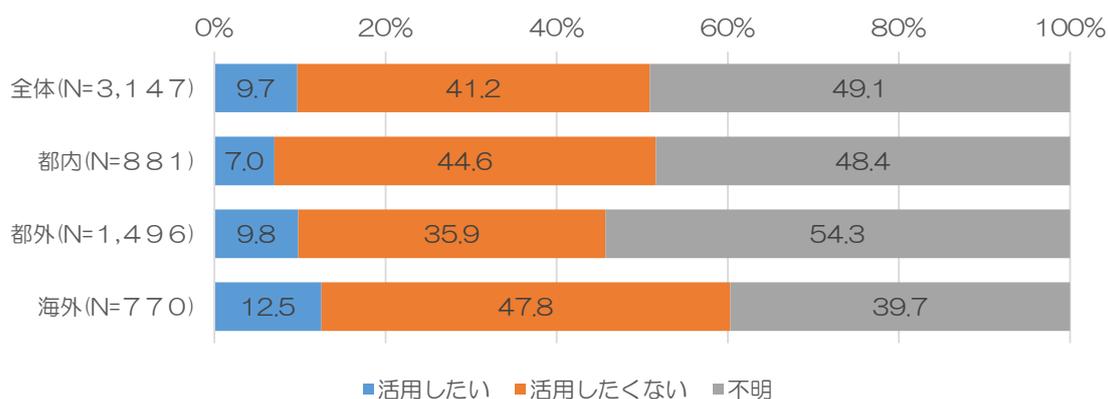
○全体及び居住地別 大きな荷物の携帯状況



○大きな荷物の携行理由



○手荷物預かり所やロッカー等の活用希望



○手荷物預かり所やロッカー等の希望価格（単位 平均：円、有効N数：人）

	適当な料金	
	平均	有効N数
全体	373	297
都内	286	58
都外	378	144
海外	417	95